

第4編 付 則

レース競技に参加するドライバーの装備品に関する付則

装備品は、乗員の保護が最大の目的であり、モータースポーツの安全性をより高めるため各種の装備が必要となる。

競技運転者は、自らを保護するという認識のもと、モータースポーツに適した装備品を装着する必要がある。

J A F / F I A は、競技用ヘルメット、耐火炎レーシングスーツなど主な装備品について公認しているので、参加する競技に適した装備品を選定すること。きつ過ぎる着衣は保護能力を引き下げてしまうので、着用者はきつ過ぎない着衣を身につけること。

選手権統一規則、競技会特別規則、各サーキットが独自に定めている規則等が本付則より厳しい装備品（種類、仕様等）を指定している場合は、それに従うこと。

1. 装備品の種類

- 1) 競技用ヘルメット
- 2) レーシングスーツ（耐火炎レーシングスーツ）
- 3) アンダーウェア（耐火炎アンダーウェア）
- 4) バラクラバ（目出し帽）（耐火炎バラクラバ）
- 5) ソックス（耐火炎ソックス）
- 6) レーシングシューズ（耐火炎シューズ）
- 7) レーシンググローブ（耐火炎グローブ）

2. 適用

◎：装着義務 ○：装着推奨（国際競技では義務付け）

競技種別	競技用ヘルメット	耐火炎レーシングスーツ	耐火炎アンダーウェア	耐火炎バラクラバ	耐火炎ソックス	耐火炎シューズ	耐火炎グローブ
レース競技	◎	◎	○	◎	○	◎	◎

3. 競技用ヘルメット

- 1) レース競技では次のいずれかの競技用ヘルメットを競技中常に装着すること。

J A F 公認競技用ヘルメット、または、国際モータースポーツ競技規則付則 J

(2) 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項のテクニカルリスト No.25 に記載された以下の何れかの基準に合致したヘルメット

a. 2010年7月31日現在で付則 J 項のテクニカルリスト No.25 に記載されている基準は以下の通り。

- ・ FIA 8860-2004
- ・ **Snell SAH2010**
- ・ **Snell SA2010**
- ・ Snell SA2005
- ・ Snell SA2000 (2015年1月1日以降は無効)
- ・ **SFI 31.1**
- ・ SFI 31.1A
- ・ SFI 31.2A
- ・ BS6658-85 Type A/FR (2014年1月1日以降は無効)

b. 上記基準に合致したヘルメットには、下記のラベルが貼付されている。基準合致の証明であるので取り外さないこと。

テクニカルリスト No.25 に記載された基準に合致したヘルメットに貼付されているラベル

・ FIA 8860-2004



・ **Snell SAH2010**

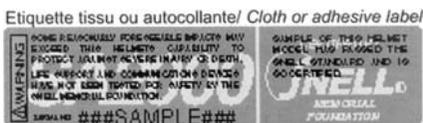
・ **Snell SA2010**



- ・ Snell SA 2005



- ・ Snell SA 2000 (2015年1月1日以降は無効)



- ・ SFI 31.1

- ・ SFI 31.1 A

- ・ SFI 31.2 A



- ・ BS6658-85 type A/FR

(2014年1月1日以降は無効)



- (3) 日本工業規格 (JIS) 乗車用安全帽 (JIS T8133:2007 2種) の基準に合致したヘルメット (旧規格 (JIS T8133:1997) のC種およびJIS T8133:2000適

合品を含む)

- a. 帽体の形状がハーフ形、スリークォーターズ形のもの、および2輪用特殊ヘルメットは使用できない。

〔	2輪用特殊ヘルメット	・トライアル用
		・オフロード用
		・モトクロス用

- b. 国際格式のレース競技には使用できない。

2) 車両形式、競技形式などによるヘルメット種別の適用

- (1) オープンシーター（フォーミュラカー、スポーツカー等）

フルフェイス型ヘルメットを着用すること。（ただし、競技会特別規則で特別の定めがある場合を除く。）

- (2) クローズドカー（ツーリングカー、スポーツカー等）

フルフェイス型ヘルメットの着用を推奨する。（ただし、競技会特別規則で特別の定めがある場合を除く。）

- (3) 競技中に燃料補給を伴う競技

フルフェイス型ヘルメットを着用すること。（ただし、競技会特別規則で特別の定めがある場合を除く。）

3) 改造、加工の禁止

- (1) ヘルメット製造者が認めた方法および当該ヘルメット型番に認証を与えた国際モータースポーツ競技規則付則J項のテクニカルリストNo.25に記載された基準機構が認めた方法を除き、ヘルメットに対し一切の改造、加工をしてはならない。

- (2) J A FあるいはF I Aによって認められない限り、頭部や頸部の保護を意図してヘルメットに装着するいかなる装置の着用も禁止される。F I A基準8858-2002に従い公認されたH A N S装置は、国際モータースポーツ競技規則付則J項のテクニカルリストNo.29に列記されている当該装置に適合するヘルメットと共に着用しなければならない。また、H A N S装置を装着する場合、H A N S本体、ヘルメット、テザーおよびテザー取付点は、国際モータースポーツ競技規則付則L項第3章第3条3.2)「その他の国際競技」に従うこと。

- (3) J A FあるいはF I Aによって認められた装置をヘルメットに装着する場合には、ヘルメット製造者および頭部／頸部保護装置製造者が指定した工場、代理

店などに委ねること。

4) 保護能力

- (1) 塗料はヘルメットの帽体の素材と反応し、その保護能力に影響を与える可能性がある。ヘルメット製造者が定めたヘルメットの装飾、塗装に関する制限事項、あるいは指導要綱に従うこと。
- (2) ヘルメットに強い衝撃を受けた場合、外観に異常がなくても保護能力が劣化している場合もある。ヘルメット製造者、あるいはヘルメット製造者が指定した工場、代理店などに専門的判断を委ねること。

5) 使用限度

製造後「10年」を経過したものを使用してはならない。

4. 耐火炎レーシングスーツ

- 1) レース競技では耐火炎レーシングスーツを競技中常に着用すること。
- 2) J A F / F I A 公認の耐火炎レーシングスーツの着用が義務付けられる。

(1) J A F 公認耐火炎レーシングスーツ

- a. J A F 公認耐火炎レーシングスーツは、以下リストの通り。
- b. J A F 公認耐火炎レーシングスーツには、下記のラベルがスーツの見やすい部分に貼付されている。J A F 公認品の証明であるので、取り外さないこと。

JAF公認ラベル

見本：



FIA基準8856-2000に従ったJAF公認耐火炎レーシングスーツのリスト

(2010年7月31日現在)

J A F 公認番号	F I A 公認番号	型 式	製 造 者 名
JAF-SP-EQ-124-02	R S . 0 3 6 . 0 2	ARD-024 Type SX-DW	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-125-04	R S . 0 7 9 . 0 5	PRO FORMULA (LE-150)	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-126-04	R S . 0 8 9 . 0 5	SUPER PRO (LE-110)	〃
JAF-SP-EQ-129-04	R S . 0 6 2 . 0 4	DES-005	(有)ベ ア
JAF-SP-EQ-131-05	R S . 0 7 7 . 0 5	SUPER PRO (LE-120)	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-132-05	R S . 0 7 8 . 0 5	PRO FORMULA (LE-140)	〃
JAF-SP-EQ-137-05	R S . 0 8 1 . 0 5	ARD-024 Type SX-CD	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-138-05	R S . 0 8 0 . 0 5	ザマンレーシングスーツ (0770)	山田辰(株)
JAF-SP-EQ-139-05	R S . 0 8 6 . 0 5	Firelex F-32N	(株)グループ・エム
JAF-SP-EQ-140-05	R S . 0 9 0 . 0 5	ARD-010 Type FZ-R	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-141-05	R S . 0 9 1 . 0 5	ARD-022 Type ZX-R	〃
JAF-SP-EQ-145-05	R S . 0 9 3 . 0 5	ザマンレーシングスーツ TYPE-II(0742)	山田辰(株)
JAF-SP-EQ-150-05	R S . 1 1 2 . 0 6	JURAN 2000	(株)タニダ
JAF-SP-EQ-174-08	R S . 1 5 0 . 0 8	JURAN RS-03	〃
JAF-SP-EQ-175-08	R S . 1 5 7 . 0 8	ARD-110 CHEVRON X	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-182-09	R S . 1 7 0 . 0 9	THE MAN SPIRIT TYPE-X	山田辰(株)

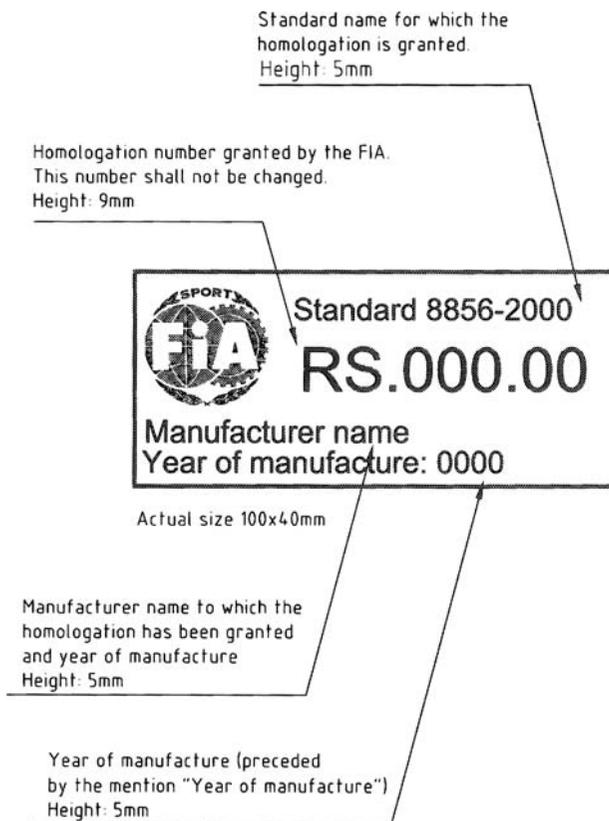
(2) F I A 公認耐火炎レーシングスーツ

a. 次の基準に合致した耐火炎レーシングスーツ

- F I A 基準8856-2000

b. F I A 公認耐火炎レーシングスーツには、下記のラベルがスーツの見やすい部分に貼付されている。F I A 公認品の証明であるので、取り外さないこと。

FIA基準8856-2000に従ったFIA公認耐火炎レーシングスーツのラベル



3) 耐火炎レーシングスーツに施される刺繍または縫い付けられるバッジ

レーシングスーツに直接縫い付ける刺繍は、断熱効果を上げるために、最も外側の層にのみ縫い付けること。

バッジおよびサインをレーシングスーツに取り付ける場合、熱融着タイプの使用はせず、また被服類が切断されないこと。バッジの基部となる生地およびバッジをレーシングスーツに縫付ける糸は耐火性でなければならない。

5. 耐火炎レーシングシューズ

- 1) レース競技では耐火炎レーシングシューズを競技中常に着用すること。
- 2) J A F 公認 / F I A 認定の耐火炎レーシングシューズの着用が義務付けられる。

(1) J A F 公認耐火炎レーシングシューズ

J A F 公認耐火炎レーシングシューズは、以下リストの通り。

FIA基準8856-2000に従ったJAF公認耐火炎レーシングシューズのリスト

(2010年7月31日現在)

J A F 公認番号	F I A 認定	型 式	製 造 者 名
JAF-SP-EQ-148-05	認定済	ARD-335	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-149-05	〃	ARD-336	〃
JAF-SP-EQ-159-06	〃	CLA-X MID	(株)レアーズ

(2) F I A 認定耐火炎レーシングシューズ

次の基準に合致した耐火炎レーシングシューズ

- F I A 基準8856-2000

6. 耐火炎レーシンググローブ

- 1) レース競技では耐火炎レーシンググローブを競技中常に着用すること。
- 2) J A F 公認 / F I A 認定の耐火炎レーシンググローブの着用が義務付けられる。

(1) J A F 公認耐火炎レーシンググローブ

J A F 公認耐火炎レーシンググローブは、以下リストの通り。

FIA基準8856-2000に従ったJAF公認耐火炎レーシンググローブのリスト

(2010年7月31日現在)

J A F 公認番号	F I A 認定	型 式	製 造 者 名
JAF-SP-EQ-169-06	認定済	CLA PRO2000S	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-170-07	〃	ARD-260 (ProRacer 200X)	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-171-07	〃	ARD-261 (ProRacer 200CL)	〃
JAF-SP-EQ-172-07	〃	ARD-262 (ProRacer 200R)	〃
JAF-SP-EQ-173-08	〃	0055	山田辰 (株)
JAF-SP-EQ-178-08	〃	ARD-270 (ProRacer 300X)	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-179-08	〃	ARD-270D (ProRacer 300DX)	〃
JAF-SP-EQ-180-08	〃	ARD-272 (ProRacer 300R)	〃

J A F 公認番号	F I A 認定	型 式	製 造 者 名
JAF-SP-EQ-181-08	〃	ARD-272D (ProRacer 300DR)	〃
JAF-SP-EQ-183-09	〃	JURAN JRG-01	(株)タニダ
JAF-SP-EQ-184-10	〃	Firelex A-IN	(株)グループ・エム

(2) F I A 認定耐火炎レーシンググローブ

次の基準に合致した耐火炎レーシンググローブ

- F I A 基準8856-2000

7. 耐火炎バラクラバス (目出し帽)

- 1) レース競技では耐火炎バラクラバスを競技中常に着用すること。
- 2) J A F 公認 / F I A 認定の耐火炎バラクラバスの着用が義務付けられる。

(1) J A F 公認耐火炎バラクラバス

J A F 公認耐火炎バラクラバスは、以下リストの通り。

FIA基準8856-2000に従ったJAF公認耐火炎バラクラバスのリスト

(2010年7月31日現在)

J A F 公認番号	F I A 認定	型 式	製 造 者 名
JAF-SP-EQ-133-05	認定済	LE-FM001	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-143-05	〃	ARD-531	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-144-05	〃	ARD-534	〃
JAF-SP-EQ-153-05	〃	JURAN RM001	(株)タニダ
JAF-SP-EQ-155-05	〃	0072	山田辰(株)
JAF-SP-EQ-157-05	〃	LE-FM002	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-158-05	〃	LE-FM003	〃
JAF-SP-EQ-160-06	〃	DES-1001	(有)ベア
JAF-SP-EQ-163-06	〃	Firelex FX-TYPE C	(株)グループ・エム
JAF-SP-EQ-166-06	〃	ARD-541 (1穴)	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-167-06	〃	ARD-544 (2穴)	〃

(2) F I A 認定耐火炎バラクラバス

次の基準に合致した耐火炎バラクラバス

- F I A 基準8856-2000

8. 耐火炎アンダーウェア、耐火炎ソックス

- 1) 国際競技においては、F I A 基準8856-2000に合致したF I A 認定の耐火炎アンダーウェア、耐火炎ソックスの着用が義務付けられる。
- 2) 国内格式以下のレース競技では、J A F 公認／F I A 認定の耐火炎アンダーウェア、耐火炎ソックスを競技中常に着用することを推奨する。特に、燃料補給を伴う競技には着用を強く推奨する。
- 3) J A F 公認の耐火炎アンダーウェア、耐火炎ソックスは、以下リストの通り。

FIA基準8856-2000に従ったJAF公認耐火炎アンダーウェアのリスト

(2010年7月31日現在)

J A F 公認番号	F I A 認定	型 式	製 造 者 名
JAF-SP-EQ-134-05	認定済	LE-UW001	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-142-05	〃	ARD-530	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-147-05	〃	ARD-550	〃
JAF-SP-EQ-151-05	〃	JURAN RU001	(株)タニダ
JAF-SP-EQ-154-05	〃	0060	山田辰(株)
JAF-SP-EQ-156-05	〃	LE-UW002	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-161-06	〃	DES-1002 (上)	(有)ベア
JAF-SP-EQ-162-06	〃	DES-1003 (下)	〃
JAF-SP-EQ-164-06	〃	Firelex FX-UW057	(株)グループ・エム
JAF-SP-EQ-165-06	〃	ARD-540	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-176-08	〃	ARD-540D	〃
JAF-SP-EQ-177-08	〃	ARD-550D	〃

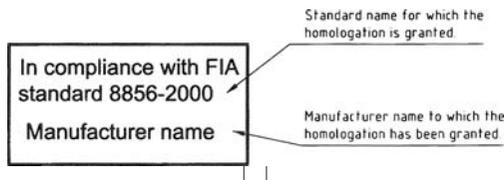
FIA基準8856-2000に従ったJAF公認耐火炎ソックスのリスト

(2010年7月31日現在)

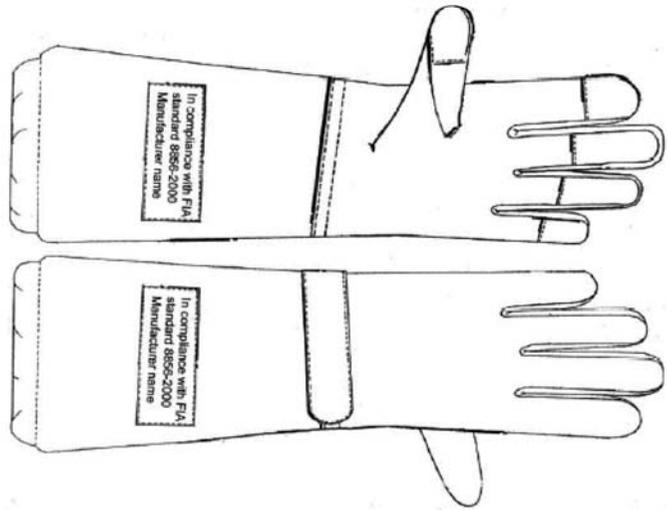
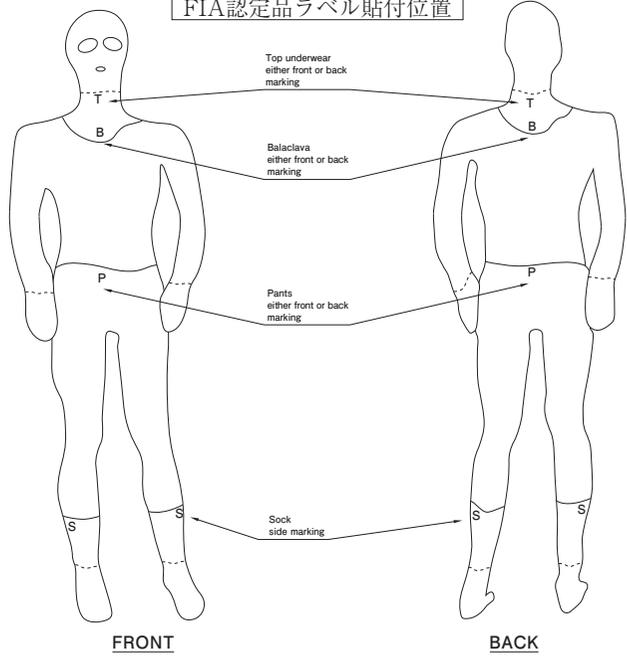
J A F 公 認 番 号	F I A 認 定	型 式	製 造 者 名
JAF-SP-EQ-135-05	認定済	LE-SO001	(株)レアーズ
JAF-SP-EQ-146-05	〃	ARD-535	5 Z I G E N インターナショナル(株)
JAF-SP-EQ-152-05	〃	JURAN RSX001	(株)タニダ
JAF-SP-EQ-168-06	〃	0085	山田辰(株)

9. F I A が認定した耐火炎アンダーウェア、耐火炎バラクラバス、耐火炎ソックス、耐火炎レーシングシューズ、耐火炎レーシンググローブに貼付されるラベル

F I A 基準8856-2000に従ってF I A が認定した耐火炎アンダーウェア、耐火炎バラクラバス、耐火炎ソックス、耐火炎レーシングシューズ、耐火炎レーシンググローブには、下記のラベルが貼付されている。F I A 認定品の証明であるので、取り外さないこと。



FIA認定品ラベル貼付位置



レース競技における安全ベルトに関する付則

1. シートベルト (Seat belt、Safety harnesses)

衝突時に、乗員を保護するのが最大の目的であり、モータースポーツの安全性をより高めるため装備、装着が義務付けられる。競技参加者は、自らを保護するという意識を高めこれらの効果的な装備、装着の重要性を認識する必要がある。

2. シートベルトの形式

1) 少なくとも1本の腰部ストラップと2本の肩部ストラップからなるフルハーネス式 (Full harness seat belt) (図1参照)

2) 車体への取り付け点

- (1) 腰部ストラップ；2点
- (2) 肩部ストラップ；2点
- (3) 脚部ストラップ；1点、2点

3) Yタイプ肩部ストラップ (図2参照)：

2本の肩部ストラップを持つが、途中で1本になりそのまま車体へ取り付けられるベルト、いわゆる「Y字レイアウト」の肩部ストラップの使用は禁止される。

3. 装備、装着

1) フルハーネス式の4点式以上を装備し、競技中は常に装着すること。(図1、図3参照)

2) 次の何れかの要件を満たしたターンバックル・リリースシステム (Turnbuckle release system) を装備すること。(図4参照)

(1) F I A基準8853/98および8854/98に合致した機能を有するもの。

機能：レバーを左右どちらの方向へ回してもタンクプレートをリリースするもの。

(2) カムロック式 (図4「5点式(例)」参照)

機能：カムレバーを上下に操作することによりタンクプレートを固定／リリースするもの。

(3) ラッチ／レバー式 (図4「6点式(例)」参照)

機能：腰部ストラップに平行な面に回転軸を持つレバーを操作することによりドライバーの身体を拘束しているストラップを開放するもの。

(4) その他の基準／規格に合致したもの、あるいは機能を有するものについては、J A Fに問い合わせること。

3) 幅75mm以上を有する肩部ストラップの装備・装着が義務付けられる。

ただし、F I AテクニカルリストNo.29に合致したヘッドアンドネックサポートを使用し、それに指定されたベルト（図12参照）を使用する場合を除く。

4) 衝突時の、「サブマリン現象」防止の観点から1本または2本の「脚部ストラップ」を追加した5点式（図3参照）もしくは6点式の装備、装着を強く推奨する。

***サブマリン現象**

「シートベルトを正しく装着していても、衝突時に腰部ストラップ（Lap strap）が骨盤上を滑りあがり、腹部を圧迫する現象。」

4. 車体への取り付け

1) 取り付け位置（Anchor point）

(1) シートベルトの性能、乗員拘束の効果等その有効性を確保するために、図5に示す範囲内に装備すること。

(2) 前後位置調整装置を有するシートの場合は、そのどの位置に調整されても、範囲内に収まるように取り付け位置を選定すること。

①腰部ストラップ（Lap strap）の「車体側取り付け位置：取り付け角度と取り付け幅」は、「衝突時のサブマリン現象」の発生の防止に関係する。

②肩部ストラップ（Shoulder strap）の「車体側取り付け位置：取り付け角度と取り付け幅」は、衝突時のエネルギー吸収性能に関係する。

(3) 図5の範囲内に装備、装着が可能であるならば、自動車製造者により設置された「シートベルト取り付け位置」、「取り付け孔」、「取り付けボルト」等を変更せずに使用することを推奨する。

(4) 自動車製造者により設置された「シート」が変更されていない場合は、シートの前後位置を調整しても、図5の取り付け範囲内に収まる。

2) 肩部ストラップのレイアウト（図6参照）

4点式の場合の 肩部ストラップは、ロールオーバー等の場合に確実な拘束が期待できるので、胸部拘束の確実性に有利な「クロス」レイアウトにしなければならぬ。**5点式以上の場合**は上記「クロス」レイアウトを推奨する。

3) 車体側取り付け構造 (図7、図8、図9参照)

自動車製造者が設置した「取り付け部 (取り付けネジ部) :Anchor」を使用しないで新たに設置する場合は以下によること。

(1) 構造

- ①取り付けボルトは、ベルト張力が「せん断」で作用する構造で使用する事が望ましい。
- ②自動車製造者あるいはシートベルト製造者により他の構造が提供された場合はそれに従うこと。
- ③肩部ストラップの車体への取り付け点をロールケージとする場合は、国際モータースポーツ競技規則付則J項第253条6.2)に従うこと。

(2) 強度

- ①自動車製造者により設置された取り付け構造と同等以上の強度を有すること。
- ②以下を目標とする。
 - ・腰部ストラップ取り付け部：静的引張荷重1,470daNの負荷に耐えること。
 - ・肩部ストラップ取り付け部：静的引張荷重1,470daNの負荷に耐えること。
 - ・脚部ストラップ取り付け部：静的引張荷重720daNの負荷に耐えること。
- ③取り付け金具、ボルト、ナット、ワッシャー、補強プレート等で構成され、自動車製造者により設置された取り付け構造例に倣って取り付ければ、目標強度は満足できる。
- ④車体側の取り付け点1ヶ所に、ストラップ取り付け具を2点以上取り付けないこと。
- ⑤取り付け具のボルト、ナットは以下とする。(JIS B 0208参照)

材料	ネジ呼び名	ナット有効ネジ高さ
S38C~S45Cまたは同等	7/16-20UNF-2A/2B	10mm以上

- ⑥取り付け部はいかなる場合も「2mm」以上動いてはならない。

4) 補強板

- (1) 新たに設置される取り付け点は、以下の補強板により補強すること。(図10参照)
- (2) 補強板断面は、設置する場所の車体板形状に一致させること。

材質	板厚	大きさ(有効面積)	車体への固定
SPHCまたは同等	t = 3.0mm以上	40cm ² 以上	溶接

5) 改造、加工の禁止

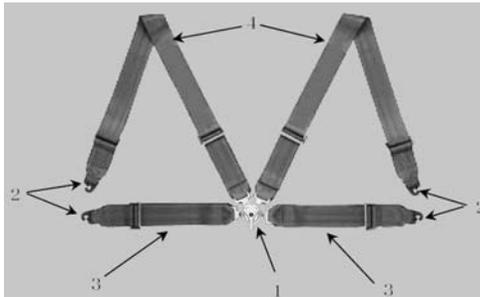
自動車製造者、あるいはシートベルト製造者によりシートベルトに当初から組み込まれ、あるいは構成されている以下の部品は一切改造、加工してはならない。

- (1) ストラップ (Strap)
- (2) バックル (Buckle)
- (3) タング (Tongue)
- (4) 取り付け具 (Anchor plate)
- (5) ボルト (Bolt)
- (6) ワッシャー (Washer)
- (7) その他構成部品

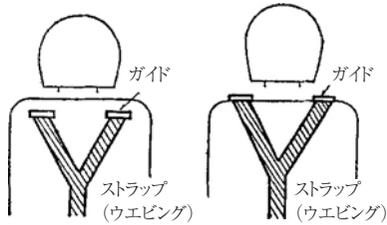
6) F I A国際モータースポーツ競技規則付則J 項第253条に定められた取り付け方法も許される。

フルハーネス式シートベルト (Full harness seat belt) (図1)

1. ターンバックル
2. 取り付け金具
3. 腰部ストラップ
(ベルト)
(ウエビング)
4. 肩部ストラップ
(ベルト)
(ウエビング)



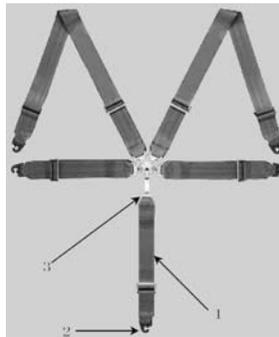
Yタイプの肩部ストラップ (図2)



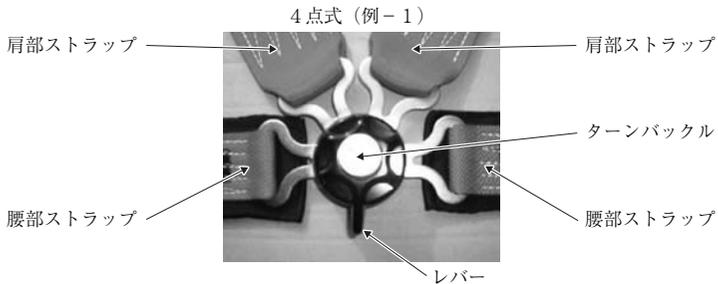
※使用は禁止される。

フルハーネス式の5点式シートベルト (図3)

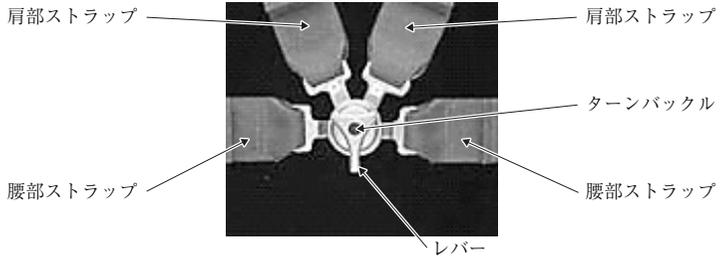
1. 脚部ストラップ
(ベルト)
(ウエビング)
2. 取り付け金具
3. タングプレート



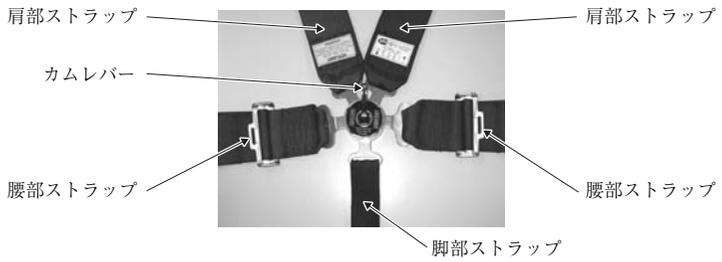
ターンバックル・リリースシステム (図4)



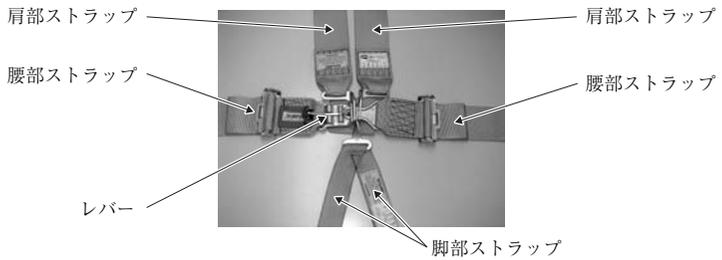
4点式 (例-2)



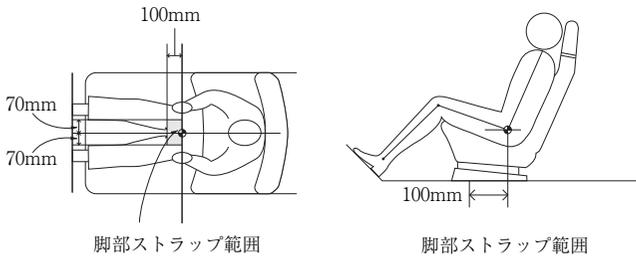
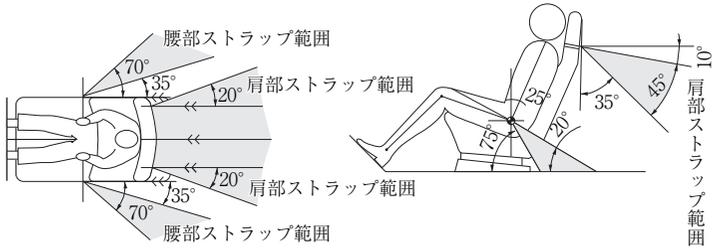
5点式 (例)



6点式 (例)

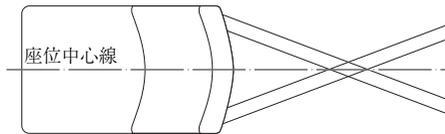


車体側の取り付け位置 (図5)

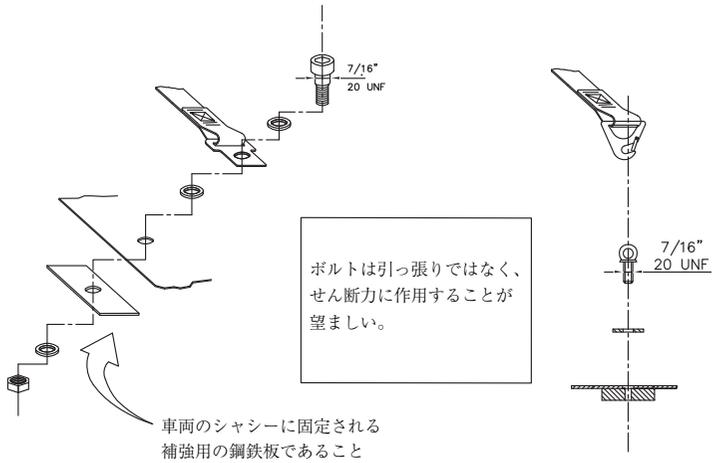


●：座位中心点

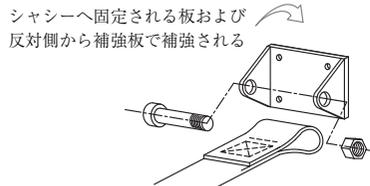
肩部ストラップのレイアウト (図6)



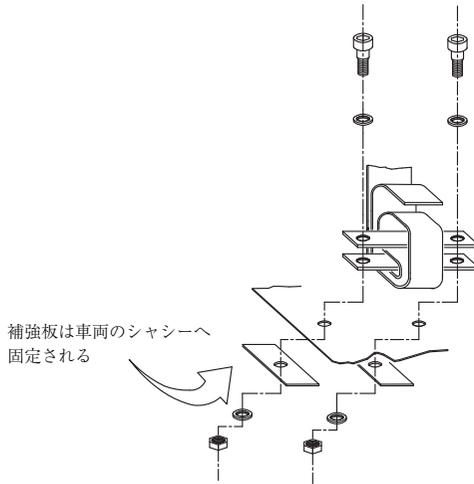
全般的な取り付け方法 (図7)



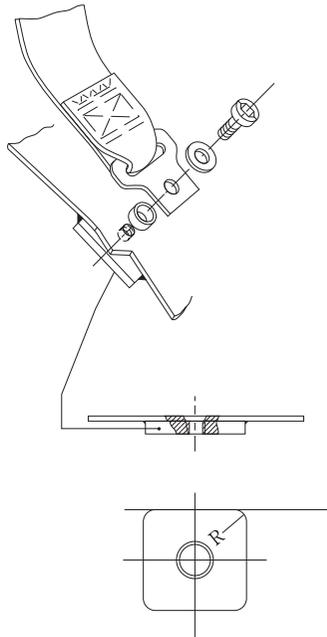
肩部ストラップの取り付け方法 (図8)



脚部ストラップの取り付け方法 (図9)



車体側の補強板 (図10)



5. 維持、管理と寿命

- 1) ストラップは使用頻度、あるいは化学薬品や太陽光線により劣化するので、常にその状況を点検、確認すること。
- 2) 一部が切断したり、擦り切れたストラップは交換すること。
- 3) ストラップにベンジンや、ガソリン等の有機溶剤を付着、浸透させてはならない。
付着、浸透させた場合は性能が落ち、十分な効果を発揮できなくなる恐れがあるので、交換すること。
- 4) バックル、タンク等の金属部品に曲がり、変形、錆、作動不良等の劣化が認められた場合は、交換すること。
- 5) 万一事故により、シートベルトに強い衝撃を受けた場合、ストラップ、構成部品等の外観に異常がなくても再使用してはならない。
- 6) ラベルに表示されている有効期限を越えて使用してはならない。

図11：ラベル表示例（FIA基準8853/98、8854/98）

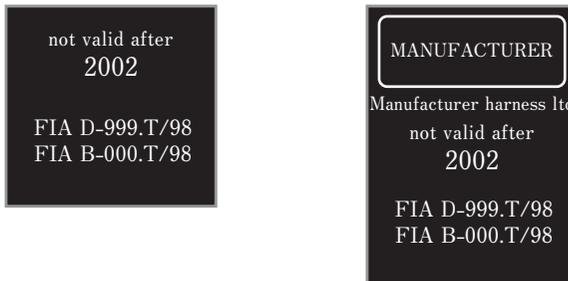


図12：ヘッドアンドネックサポート用として指定されたベルトのラベル表示例



参考：F I A 基準8853/98または8854/98に従って F I A に公認された日本製安全ベルトの一覧

(2010年7月31日現在)

FIA公認番号	製品名	製造者名	適用基準	車体への取付点数
D-144.T/98	TK-MPH-360	タカタ(株)	8853/98	6
C-145.T/98	TK-MPH-350	〃	〃	5
B-146.T/98	TK-MPH-340	〃	8854/98	4
D-147.T/98	TK-MPB-001	〃	8853/98	6
D-190.T/98	TK-MPH-360F	〃	〃	〃
D-204.T/98	TK-MPB-020SLL	〃	〃	〃
B-214.T/98	TK-MPH-341	〃	8854/98	4
C-215.T/98	TK-MPH-351	〃	8853/98	5
D-216.T/98	TK-MPH-361	〃	〃	6
D-217.T/98	TK-MPH-361F	〃	〃	〃
D-218.T/98	TK-MPH-381F	〃	〃	〃
D-232.T/98	TK-MPH-362	〃	〃	〃
D-233.T/98	TK-MPH-362F	〃	〃	〃
D-234.T/98	TK-MPH-382F	〃	〃	〃
D-235.T/98	TK-MPB-021DU2	〃	〃	〃
D-236.T/98	TK-MPB-021SU2	〃	〃	〃
D-237.T/98	TK-MPB-021SUT	〃	〃	〃

ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則

装備品は、乗員の保護が最大の目的であり、モータースポーツの安全性をより高めるため各種の装備が必要となる。

競技運転者は、自らを保護するという認識のもと、モータースポーツに適した装備品を装着する必要がある。

J A F / F I A は、競技用ヘルメット、耐火炎レーシングスーツなど主な装備品について公認しているので、参加する競技に適した装備品を選定すること。きつ過ぎる着衣は保護能力を引き下げてしまうので、着用者はきつ過ぎない着衣を身につけること。

競技会特別規則等が本付則より厳しい装備品（種類、仕様等）を指定している場合は、それに従うこと。

1. ヘルメット

下記のいずれかに該当するもの。国内格式競技においては2)を推奨する。国際格式競技においては国際競技規則に従うこと。

- 1) 本編付則「スピード行事競技用ヘルメットに関する指導要項」に従ったもの。
- 2) 本編付則「レース競技に参加するドライバーの装備品に関する付則」に従ったもの。

2. レーシングスーツ

下記のいずれかに該当するもの。国内格式競技においては2)を推奨する。国際格式競技においては国際競技規則に従うこと。

- 1) 以下の条件を満たすもの。
 - ①全体が一体式となった（いわゆるレーシングスーツ）形状であること。
 - ②表地が防炎性素材生地であること。
 - ③1枚（1層）以上の防炎性素材生地の裏地を有していることが望ましい。
 - ④救出の際に利用できる肩位置の引き手（肩章）を有することが望ましい。
- 2) 本編付則「レース競技に参加するドライバーの装備品に関する付則」に従ったもの。

3. 頭部および頸部の保護装置

1) 当該装置がF I Aによって公認され、かつF I AテクニカルリストNo.36に掲載されない限り、頭部や頸部の保護を意図してヘルメットに装着するいかなる装置の着用も禁止される。

使用する装置がH A N Sである場合、テクニカルリストNo.29に列記されている当該装置に適合するヘルメットと共に着用されなければならない。テザー取付点がヘルメット製造者により当初から装着されているヘルメットを使用することがドライバーに対し強く推奨される。こうしたヘルメットは、光沢のあるシルバークロムによるF I Aラベルにより識別可能である（F I AラベルについてはF I AテクニカルリストNo.29の図1のイラストを参照）。

また、公認されたテザーを同時に用いることが強く推奨される（これはテザーに縫い付けられたF I A 8858-2002ラベルによって識別可能である）。

2) 国内格式競技においては、使用されるH A N S本体、ヘルメット、テザーおよびテザー取付点については、国際モータースポーツ競技規則付則L項第3章3.2)が規定する「その他の国際競技」が適用される。

ロールケージ製造者のロールケージ J A F 公認申請手続きに関する付則

1) 申請者の資格：

① J A F 登録団体

② F I A が定める当該年の安全ケージ公認規定（以下「公認規定」という。）の第 2 項に基づき以下の証明を J A F に提出し、承認を得ること。

- 使用する材質が出所を追跡することのできる証明書を有していること。
- 使用する溶接方法が堅実で均一な溶接を提供するものであり、試験機関のテストにより定期的に検査が行われていること。
- 監査可能な社内の品質基準と製造工程により作業され、これらが維持され、定期的に最新のものにされていること。

③ 代表する有資格技術者の登録

2) 対象車両： F I A および／または J A F 公認車両、あるいは J A F 登録車両

3) 申請条件：

① 公認規定 2.1) 「設計に関する規定」を満たすこと。

② 付則 J 項第 253 条 8.3.3) の要件に合致した鋼材を使用したロールケージに対しては、公認規定に基づく静荷重試験は不要であるが、公認規定 2.3.4) に基づく計算報告書（F I A 承認機関または当該自動車メーカーが実施、ロールケージ製造者の自社計算結果は認めない）を提出すること。

③ 付則 J 項第 253 条 8.3.3) の要件に合致しない鋼材を使用する場合には、公認規定 2.3) に基づく静荷重試験を F I A 承認試験機関において実施し、その報告書を提出すること。併せて F I A 承認試験機関による計算報告書を提出することとし、静荷重試験結果との相関が立証されたならば、次回以降の当該申請者からの公認申請に際しては、計算報告書の提出を以って静荷重試験に代えることができる。

4) 申請の審査と公認の発効：

モータースポーツ専門部会規定に基づきマニファクチャラーズ部会において審査される。申請者は原則として同部会に出席し説明を行わなければならない。

公認は、審査を行ったマニファクチャラーズ部会開催月の末日から有効となる。

5) 申請料：

自動車競技に関する申請・登録等手数料規定の「第 22 条 車両公認申請料」を適用

する。

F J 1600車両規定の競技会用実施細則

2011年J A F国内競技車両規則第1編レース車両規定第10章「フォーミュラ J 1600 (F J 1600)」車両規定に関し、下記の事項を「F J 1600車両規定の競技会用実施細則」として適用する。

1. エンジンおよび補機の改造限度

エンジンおよび補機については、次の各項目以外の改造、加工、修正を禁止する。

(1) シリンダーブロック：

シリンダーブロックは、ボーリング、ホーニングの加工のみ許される。平面研磨は許されない（公認ブロック高さ：172.5mm）。

ボーリングは、0.25mmまで許される（公認ブロックボア：92.0mm）。

(2) シリンダーヘッド：

①公認部品とする。切削、研磨、修正、調整は許される。

シリンダーヘッドの平面研磨に限り、公認部品の厚さ1mmまで許される。

ただし、その場合の公差は+0.1mmまでとする。

また、面削後に生ずるインテークマニホールドの段付き修正加工は禁止される。

◎新タイプのE A 71エンジンのスタンダードヘッドの厚さ：89.5mm。

◎旧タイプのE A 71エンジンのスタンダードヘッドの厚さ：89.0mm。

②ただし、インテークおよびエキゾーストポートの内径は、公認書に記載された寸法を遵守すること。

◎インテーク36mm、エキゾースト40mm。

③新タイプのE A 71エンジンに旧タイプのE A 71エンジン用シリンダーヘッドの載せ替え、および旧タイプのE A 71エンジンに新タイプのE A 71エンジン用シリンダーヘッドの載せ替えは禁止する。

(3) ピストン、ピストンピン、ピストンリング：

公認部品とする。0.25mmまでのオーバーサイズピストンが許される（ピストンサイズ：92.25mm）。バランス取り目的以外の加工禁止（1個以上が未加工品であること）。なお、旧タイプE A 71エンジンに、新タイプE A 71エンジンのピスト

ン（48005-7200）の組込み禁止。

(4) バルブ：

公認部品とする。切削、研磨自由。

◎新タイプE A71エンジン：I N：41.4

E X：35.2

◎旧タイプE A71エンジン：I N：39.6

E X：34.6

(5) バルブリフター：

公認部品とする。軽量、加工禁止。

(6) バルブガイド：

公認部品とする。切削、加工自由。

(7) バルブシート：

自由。ただし、高さ：8mm、外径：I N45mm／E X38mmまでとする。

(8) ロッカーアーム：

公認部品とする。軽量、研磨加工は認められない。

(9) プッシュロッド：

公認部品またはR E U認定部品（部品番号REU0602）とする。軽量、加工禁止。

(10) クランクシャフト：

公認部品とする。バランス取りのみ可。軽量、加工禁止。

(11) コンロッド：

公認部品とする。バランス取りのみ可（1本以上未加工品があること）。

(12) クラッチカバー：

公認部品とする。

(13) オイルパン：

R E U認定アルミ製の使用可（富士重工業㈱製）。スタンダードのアルミオイルパン使用の場合、バッフル加工およびオイル戻し加工は許される。

(14) インテークマニホールド：

①公認部品とする。ただし、車両へ搭載するための最小限の加工は許される。

②シリンダーヘッド面削後に生じるインテークマニホールドとの段付き修正は許されない。

(15) キャブレター：

公認部品とする。

アウターベンチュリー径：プライマリー 20.0mm

セカンダリー 27.0mm

スロットルバルブ径：プライマリー 25.5mm

セカンダリー 30.0mm

下記以外の改造、加工、修正は禁止。

- ①オキジオリバルブの取り外し（取り外し後、穴を埋めること）。
- ②チョークバルブの取り外し。
- ③ジェット類およびブリートパイプの交換。
- ④フロート室のガソリン片寄り対策に関する改造。
- ⑤リンケージ自由。

(16) ファンネル：

キャブレター上面より120mmまでとする。形状は自由。

(17) ギアボックスディファレンシャルギア：

- ①新タイプE A71エンジン用ギアボックスディファレンシャルギアと旧タイプE A71エンジン用ギアボックスディファレンシャルギアを相互に変更することは許されない。
- ②旧タイプE A71エンジンにおいて一般に市販されている車両のギア組合せは自由。ただし、旋盤加工、溶接、研磨などの機械加工を必要とする組合せは禁止。
- ③レース、ラリー、ダートラ用オプションパーツおよび各個人的に製作したギアの使用禁止。
- ④新タイプE A71エンジンにおいては富士重工業(株)より支給される公認部品のみとする。ただし、旋盤加工、溶接、研磨などの機械加工を必要とする組合せは禁止。
- ⑤新タイプE A71エンジンに旧タイプE A71エンジン用ミッションギアおよびデフギアの載せ替え禁止。

2. タイヤ

- (1) J A F 承認のもとでオーガナイザーによって指定されたタイヤを使用すること。
- (2) ハンドカットによるタイヤの加工(溶剤の塗布を含む)を禁止する。

(3) 公式予選、決勝レースを通じて競技会に使用するドライタイヤは1セットのみとする。

なお、競技中のタイヤ交換は外的要因（パンク等）により競技長の許可を得た場合以外は認められない。

S-F J 車両規定の競技会用実施細則

2011年 J A F 国内競技車両規則第 1 編レース車両規定第 11 章「スーパー F J (S-F J)」車両規定に関し、下記の事項を「S-F J 車両規定の競技会用実施細則」として適用する。

1. エンジン

使用できるエンジンは、J A F に申請し、承認を受けたエンジンのみである。

(1) エンジンおよび補機の改造限度

エンジンおよび補機については次の各項目以外の改造、加工、修正を禁止する。

① シリンダーブロック：

シリンダーブロックは、ボーリング、ホーニング加工のみ許される。

ボーリングは、0.25mm まで許される。

② シリンダーヘッド：

シリンダーヘッドの平面研磨は 1mm まで許される。

③ フロントカバー：

シリンダーヘッドの平面研磨による段差の修正、および取り付け穴の加工は許される。

④ カムタイミングプーリー：

カムタイミングプーリーの加工は許される。

⑤ ピストン、ピストンピン、ピストンリング：

基本的にバランス取り以外の加工は禁止とし、1 個以上未加工品があること。

ただし、ピストントップについては、ヘッド面研によって生じるピストントップとヘッド**およびピストンとバルブ**の干渉を避けるためのピストントップのみの追加工は 4 気筒共に許される。

⑥ コンロッド：

バランス取り以外の加工は禁止。1 個以上未加工品であること。

⑦ クランクシャフト：

バランス取り以外の加工は禁止。

⑧ バルブシート：

修正研磨は許される。また、シートリングとポートの段付修正はポート側、シートリング側ともに接合面から 5mm までの範囲で加工が許される。

また、補修目的のシートリング交換は許されるが、加工後バルブステムの突き出し量はバルブスプリング座面より 45.6mm～47.0mm の範囲内であること。

⑨ オイルパン：

バッフル加工およびオイル戻し加工、油温計の取り付け加工は許される。

(2) エンジンコントロールユニット

エンジン制御のために使用できるエンジンコントロールユニットは、JAF に申請し、承認を受けたエンジンコントロールユニットのみである。

(3) エンジンの搭載

① エンジンのクランクシャフト中心軸高さは、フラットボトムを形成する上面より 185mm 以上とする。

② クランクシャフトの中心軸（車両を横方向から見た時のクランクシャフト中心軸）は、フラットボトム面と平行であること。

③ 車両を前方あるいは後方から見て、シリンダー上面は水平（±2度）に位置すること。

2. シャシー

(1) トランスミッション：

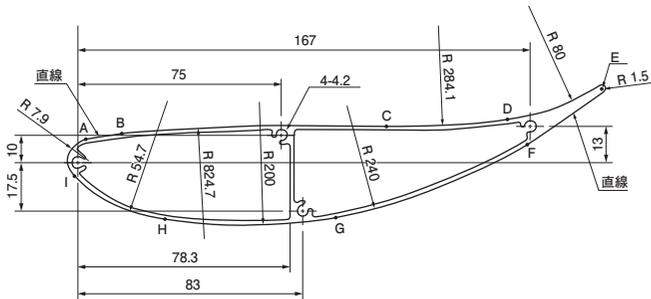
- ①使用できるギアボックスは、J A F に申請し、承認を受けたギアボックスのみである。
- ②使用できる変速ギアおよびデフギアは、J A F に申請し、承認を受けたもののみである。

(2) ウイング：

- ①フロントウイング、リアウイングは下図の座標を持つウイングとする。
- ②各ウイングは1枚構造で使用する。翼端板は取り付けを必要とし、ガーニーフラップ等、他の空気力学的装置の付加は禁止される。
- ③予選／決勝レース時に各ウイングを取り外してはならない。

ウイング形状

Point	A	B	C	D	E	F	G	H	I
X	2.97	16	114.1	158.64	193	166	95	32	-1.33
Y	8.43	10.5	13.33	15.46	26.5	6.5	-20	-20.5	-4.91



3. タイヤ

- (1) J A F の承認のもとでオーガナイザーによって指定されたタイヤを使用すること。
- (2) ハンドカットによるタイヤの加工(溶剤の塗布を含む)を禁止する。
- (3) 公式予選、決勝レースを通じて競技会に使用するドライタイヤは1セットのみとする。

なお、競技中のタイヤ交換は外的要因（パンク等）により競技長の許可を得た場合以外は認められない。

F 4 車両規定の競技会用実施細則

2011年JAF国内競技車両規則第1編レース車両規定第12章「フォーミュラ4（F4）」車両規定に関し、下記の事項を「F4車両規定の競技会用実施細則」として適用する。

1. タイヤ

- (1) JAF承認のもとでオーガナイザーによって指定されたタイヤを使用すること。
- (2) ハンドカットによるタイヤの加工(溶剤の塗布を含む)を禁止する。
- (3) 公式予選、決勝レースを通じて競技会に使用するドライタイヤは1セットのみとする。

なお、競技中のタイヤ交換は外的要因（バンク等）により競技長の許可を得た場合以外は認められない。

2. エアリストリクター

JAF承認のもとでオーガナイザーによって指定されたエアリストリクター径を遵守すること。

J A F / F I A 公認の安全燃料タンク

参加者は安全燃料タンクを使用するときには、J A F および／または F I A 公認の製造者によって造られた安全燃料タンクを使用しなければならない。J A F および／または F I A の公認を得るためには、製造者はその製品が一定の品質を保ちうることで、J A F および／または F I A によって認められた基準に合致していることを証明しなければならない。J A F および／または F I A 公認のタンク製造者は、公認基準に合致したタンクのみを顧客に納品することが義務付けられる。

J A F および／または F I A は、関係製造者によって提出された書類を検討したうえで、技術仕様を承認する権利を留保する。

基準：すべての燃料ブラダーは F I A 基準 FT3-1999、FT3.5-1999 または FT5-1999 に合致していなければならない。

これらのタンクの技術仕様書は F I A 事務局に申し込みば入手できる。

注) 1999年1月1日以降に製造されたすべての燃料ブラダーは、F I A 基準 FT3-1999、FT3.5-1999 または FT5-1999 を満足し、公認されていなければなりません。
それ以前に製造された燃料ブラダーの使用は禁止される。

燃料ブラダーの耐用年数：

製造後、5年を経過した燃料ブラダーを使用することは禁止される。ただし、製造後5年を経過した燃料ブラダーを燃料ブラダーの製造者が検査を行い、再保証した場合については、更に2年間、当該燃料ブラダーを使用することができるが、製造後7年を越えて使用することはできない。

J A F 公認安全燃料タンク一覧

公認No.	公認年月日	製造者名	備考
JST-001	1977.12.31	日本コンストラクターズユニオン	FJ1600およびS-FJ用

(注) 上記安全燃料タンクの耐用年数は、製造後5年である。

参加者はその耐用年数について十分な配慮をしなければならない。

F I A 基準に従い製造された燃料ブラダーに貼付されるラベル例
(2003年6月1日以降製造のブラダーに貼付義務付け)



- 8) ONS/OMK (Germany) (black on white, black on blue, blue on white or red on white labels only)
- 9) NF S 72 305 (France)
- 10) E22 (Commission of the European Economic Communities) with the 02, 03 or 04 series

上記基準に合致したヘルメットには、下記のラベルが貼付されている。
 基準合致の証明であるので取り外さないこと。

SNELL FOUNDATION (USA)



SA 90



SA 95



SA 2000



SA 2005



M 95



M2000



M 2005



K 98

B.S.I. (GREAT BRITAIN)



BS 6658-85 TYPE A



BS 6658-85 TYPE A/FR

SFI (USA)



SFI SPEC 31.1



SFI SPEC 31.2

SIS 88.24.11 (2) (SWEDEN)

DS 2124.1 (DENMARK)

SFS 3653 (FINLAND)



ONS/OMK/GERMANY

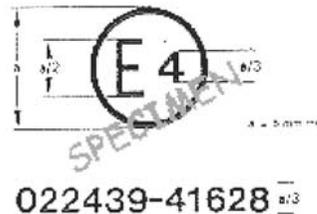


AFNOR (FRANCE)

C.E.E./E.E.C. (EUROPE)



NF S 72 305



E 22

3. 車両形式、競技形式などによるヘルメット種別の適用

1) オープンカー

フルフェイス型ヘルメットを着用すること。（但し、競技会特別規則で特別の定めがある場合を除く。）

2) クローズドカー

フルフェイス型ヘルメットの着用を推奨する。（但し、競技会特別規則で特別の定めがある場合を除く。）

4. 改造、加工の禁止

1) ヘルメット製造者が認めた方法および当該ヘルメット型番に認証を与えた基準機構が認めた方法を除き、ヘルメットに対し一切の改造、加工をしてはならない。

2) J A FあるいはF I Aによって認められない限り、頭部や頸部の保護を意図してヘルメットに装着するいかなる装置の着用も禁止される。F I A基準8858-2002に従い公認されたH A N S装置を装着する場合、H A N S本体、ヘルメット、テザーおよびテザー取付点は、国際モータースポーツ競技規則付則L項第3章第3条3.2)「その他の国際競技」に従うこと。

3) J A FあるいはF I Aによって認められた装置をヘルメットに装着する場合には、ヘルメット製造者および頭部／頸部保護装置製造者が指定した工場、代理店などに委ねること。

5. 保護能力

1) 塗料はヘルメットの帽体の素材と反応し、その保護能力に影響を与える可能性がある。ヘルメット製造者が定めたヘルメットの装飾、塗装に関する制限事項、あるいは指導要綱に従うこと。

2) ヘルメットに強い衝撃を受けた場合、外観に異常がなくても保護能力が劣化している場合もある。ヘルメット製造者、あるいはヘルメット製造者が指定した工場、代理店などに専門的判断を委ねること。

6. 使用限度

製造後「10年」を経過したものを使用してはならない。

ラリー競技およびスピード行事競技における安全ベルトに関する指導要綱

1. シートベルト (Seat belt、Safety harnesses)

衝突時に、乗員を保護するのが最大の目的であり、モータースポーツの安全性をより高めるため装備、装着が義務付けられる。競技参加者は、自らを保護するという意識を高めこれらの効果的な装備、装着の重要性を認識する必要がある。

2. シートベルトの形式

1) 2点式 (Two point seat belt)

- ・腰部を拘束するため、腰の両端から腰前部に着用する2点支持形式のもの。
- ・衝突時の乗員の拘束性は、3点式に比べ劣る。
- ・車体への取り付け点数：2点

2) 3点式 (Three point seat belt) (図1参照)

- ・腰部および胸部を拘束するため、2点式に加え肩にも着用する3点支持形式のもの。
- ・衝突時の乗員保護性能に優れ、実用性も高く最も標準的な形式。
- ・車体への取り付け点数：3点

3) フルハーネス式 (Full harness seat belt) (図2参照)

- ・少なくとも、1本の腰部拘束用ベルトと2本、またはそれ以上の胸部拘束用ベルトからなる形式のもの。
- ・拘束性は1番優れている。
- ・車体への取り付け点数：3点、4点、5点、6点
- ・Yタイプ (図3参照) :

2本の胸部拘束用ベルトを持つが、途中で1本になりそのまま車体へ取り付けられるベルト、いわゆる「Y字レイアウト」の胸部拘束用ベルトの使用は禁止される。

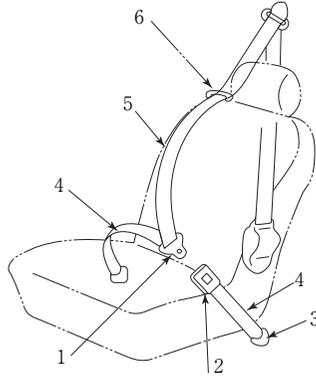
3. 競技における装備、装着

- 1) 自動車製造業者により装備されたものと同等以上の機能、性能を有する3点式以上を乗員の数だけ装備し、競技中は常に装着すること。
- 2) 3点式においては「押しボタン式バックル (Enclosed push button buckle) : ボタンを押し込んでタンクプレートを解離するバックル」を装備すること。(図

5 参照)

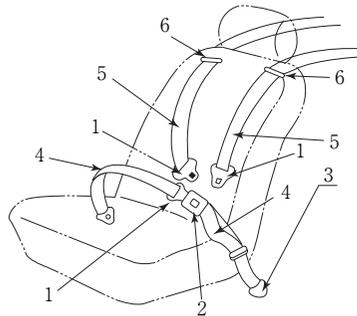
3点式シートベルト (Three point seat belt) (図1)

1. タングプレート
2. バックル
3. 取り付け金具
4. 腰ベルト
(ストラップ)
(ウエビング)
5. 肩ベルト
(ストラップ)
(ウエビング)
6. ベルトガイド



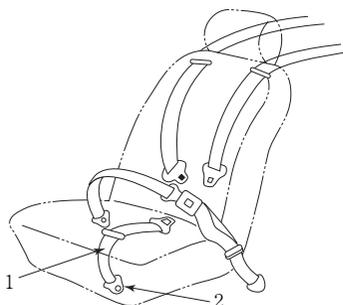
フルハーネス式シートベルト (Full harness seat belt) (図2)

1. タングプレート
2. バックル
3. 取り付け金具
4. 腰ベルト
(ストラップ)
(ウエビング)
5. 肩ベルト
(ストラップ)
(ウエビング)
6. ベルトガイド

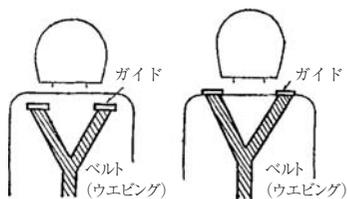


フルハーネス式の5点式シートベルト

1. 脚ベルト
2. 取り付け金具

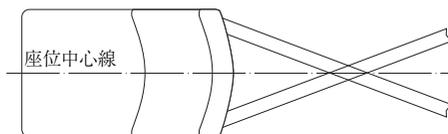


Yタイプの肩ベルト (図3)

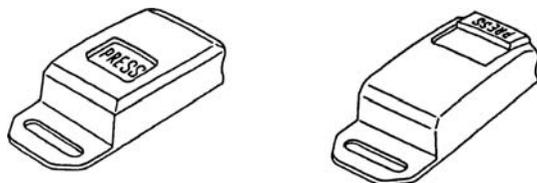


※使用は禁止される。

肩ベルトのレイアウト (図4)



押しボタン式バックル (図5)

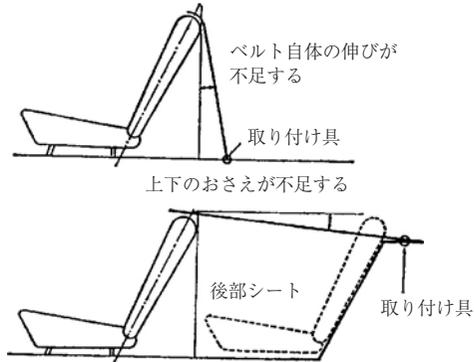


4. 車体側への取り付け

1) シートベルトの取り付け位置は一般的には下図に示す範囲内で装備、装着することが好ましい。

ラップベルト取り付け具の間隔はシート幅以上であることが望ましい。

図6 好ましくない取り付け具位置とベルト角度



取り付け具は器具本体およびボルト、ナット、座金、補助座金などで構成され、各取り付けは単式とする。

車体側に固定する取り付け具のボルト、およびナットのネジは下記の通りとする。

ネジの呼び名 および等級	ナットの有効 ネジ部の長さ	ボルトの 引張荷重
7/16-20UNF-2A および2B	約10mm	2,270kgf {22.26KN}

(ねじはJISB-0208を参照)

取り付け部はいかなる場合でも2mm以上動いてはならず、車体構造上の必要により補助座金を付けなければならないとき、もしくはメーカーの取り付け部を使用しないで新設する場合は、必ず次の補助座金を使用しなければならない。

補助座金は鋼鉄製とし、ボルト穴の径はJIS B1001の2級以上とし、座金のかどは半径6mm以上の丸、または6mm以上の45度面取りを行うこと。

座金の寸法は下記の通りとする。

板厚 (mm)	有効面積 (cm ²)	座金の縁からボルト穴中心までの距離 (mm)
1.5以上	25以上	12以上

図7 取り付け具の種類

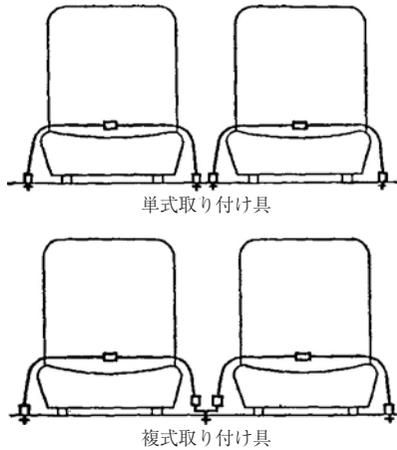
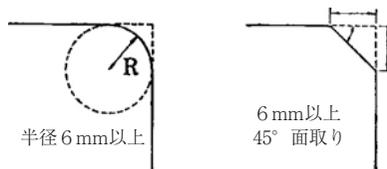


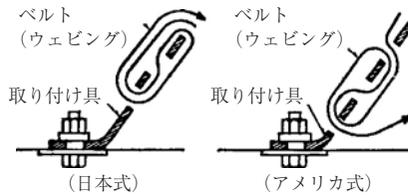
図8 座金のかど



2) その他について

- (1) ウエビングの取り付け具への通し方は、下図の方法がゆるみに対して効果的である。

図9 ベルトの通し方



- (2) 肩ベルトの車体への取り付け点をロールケージとする場合は、国際モータースポーツ競技規則付則J項第253条6.2に従うこと。
- (3) 「レース競技における安全ベルトに関する付則」に従った取り付け方法についてもその使用が認められる。

5. 維持、管理と寿命

- 1) ウエビングは使用頻度、あるいは化学薬品や太陽光線により劣化するので、常にその状況を点検、確認すること。
- 2) 一部が切断したり、擦り切れたウエビングは交換すること。
- 3) ウエビングにベンジンや、ガソリン等の有機溶剤を付着、浸透させてはならない。

付着、浸透させた場合は性能が落ち、十分な効果を発揮できなくなる恐れがあるので、交換すること。

- 4) バックル、タンク等の金属部品に曲がり、変形、錆、作動不良等の劣化が認められた場合は、交換すること。
- 5) 万一事故により、シートベルトに強い衝撃を受けた場合、ウエビング、構成部品等の外観に異常がなくても再使用してはならない。

レース車両の排気音量測定に関する指導要綱

本指導要綱は、J A F 公認レース競技会のオーガナイザーが開催場所の排気音量の影響を考慮し、当該競技会の特別規則で最大値を規定する場合の測定方法として、J A F モータースポーツ専門部会・技術部会が検討したものである。

1. 測定の条件

1-1 測定する車両の状態

測定を受ける車両は十分な暖機運転を行った後、手動変速機付車両はクラッチを接続した状態の中立位置、自動変速機付車両は中立位置の状態とする。

1-2 測定車両は、参加者によりエンジンの回転数を最大出力時の回転数の75% ±100rpmで無負荷運転を続け、その間の音量の最大値が測定される。

1-3 測定する場所

測定場所は屋外の平坦な路面で、車両の最外側から少なくとも1 mの範囲が舗装され、車両およびマイクロホンから3 m以上に音響障害物がないこと。

1-4 暗騒音の考慮

測定時の周囲の音量レベル（暗騒音）が測定された排気音量レベルに対し10dB（A）より低い場合は測定値は有効とする。

2. 測定装置

J I S（C1505と同等）の検定を有する音量測定機器を用い、A特性を使用する。

3. 測定の方法

3-1 マイクロホンの位置

マイクロホンは排気口と同じ高さで水平に保ち排気口に向ける。

排気ガスの流れの中心とみなされる軸に対し $45^{\circ} \pm 10^{\circ}$ の角度の範囲内とする。

排気口が2個以上ある場合は大きい方で、同サイズの場合は前後では後方、幅は外側で測定する。

排気口が車両の両側にある場合にはコースの外側のもので測定する。

3-2 排気口と測定器間の距離は下記の音量対比表を参考に選択できる。

ただし、最大規制音量は表中の2重枠内の値を超えないこと。

距離m	音量レベル dB(A)				
	120	110	105	100	90
3	120	110	105	100	90
2	124	114	109	104	94
1	130	120	115	110	100
0.5	135	125	120	115	105

参考

$$PWL \approx SPL + 20 \log r + 8$$

PWL：音源のパワーレベル

SPL：r m離れた位置での音圧レベル

3-3 これ以外の測定方法を用いる場合はその詳細を特別規則に明記すること。

(下図に従った走行中の競技車両に対する音量測定が推奨される。)



ラリー車両およびスピード車両 （P車両、PN車両、N車両、SA車両、B車両、AE車両） の排気音量測定に関する指導要綱

本指導要綱は、J A F 公認競技会特別規則書に規定することにより排気音量測定を行う場合の測定値および測定方法として、道路運送車両の保安基準に準拠したものである。

1. 測定自動車の状態

測定自動車は適当な速度で走行することにより十分暖機されている状態であること。

2. 測定機器等の調整等

2.1 騒音測定装置

2.1.1 騒音計等

一 騒音を測定する装置は、次のいずれかに掲げるものであり、使用開始前に十分暖機し、その後校正を行った上で使用すること。

(1) 騒音計は、J I S C1505-1988「精密騒音計」によるもの又はこれと同等の性能を有するものであること。

(2) 音量計は、道路運送車両法施行規則第57条第1項第4号に定める技術上の基準に適合しているものであること。

二 周波数補正回路の特性は、A特性とする。

三 指示機構の動特性は、「速い動特性（F A S T）」を有する騒音計等にあつては、「速い動特性（F A S T）」とする。

2.1.2 原動機回転計

原動機回転計は、自動車に備えられたもの以外のものを用いるものとする。

2.1.3 自動記録装置

自動記録装置を用いる場合には、記録装置の動特性は2. 1. 1の第三号に準じた状態とする

2.2 マイクロホン

騒音計のマイクロホンは、次の各号に掲げる位置及び向きにウインドスクリーンを装着した状態で設置する。この場合において、マイクロホンの位置とは、マイクロホンの前面の中心の位置をいう。また、マイクロホンの向きについてその製作者が特に指示する場合はその指示による。

- 一 マイクロホンの位置は、排気流の方向を含む鉛直面と外側後方45°に交わる排気管の開口部中心を含む鉛直面上で排気管の開口部中心から（排気管の開口部が上向きの排気管を有する自動車にあっては、車両中心線に直交する排気管の開口部中心を含む鉛直面上で排気管の開口部に近い車両の最外側から）0.5m離れた位置（図に示すM1（排気管の開口部（以下「開口部」という。）が上向き（当該開口部の鉛直線に対する角度が30°以下のものをいう。）の場合は、図に示すM2の位置のことをいう。）で、かつ、開口部中心の高さ（開口部中心の高さが地上高さ0.2m未満の場合は地上高さ0.2m）の $\pm 0.025\text{m}$ の位置とする。
- 二 車両の一部が障害物となり、前号の位置にマイクロホンを設置できない場合は、開口部中心から $0.5 \pm 0.025\text{m}$ の距離で、前号の位置に最も近い設置可能な位置（排気流の影響を受ける位置及び地上高さ0.2m未満の位置を除く。）をマイクロホンの位置とする。
- 三 前号に掲げる計測位置にマイクロホンを物理的に設置できない場合にあっては、排気流の方向を含む鉛直面と外側後方45°に交わる排気管開口部の中心を含む鉛直面より外側で、かつ、排気管開口部の中心から0.5m以上離れた範囲内において、排気管開口部の中心高さで当該計測位置に可能な限り近い位置（地上高さ0.2m未満の位置を除く。）にマイクロホンを設置するものとする。
- 四 マイクロホンの向きは水平、かつ、開口部中心の方向へ向けるものとする。ただし、開口部が上向きの場合（排気流の方向が当該排気管の鉛直線に対し30°を超えない程度の傾きを有するものを含む。）は、マイクロホンを上方に向けるものとする。
- 五 開口部を複数有し、その中心間隔が0.3mを超える場合は、それぞれの開口部を計測の対象としてマイクロホンを設置する。また、開口部の中心間隔が0.3m以下の場合は、最も後方（最も後方の開口部を複数有する場合は、その外側、最も後方かつ外側の開口部を複数有する場合は、その上方）の開口部を計測の対象としてマイクロホンを設置する。この場合において、排気が漏れている部位は排

気管開口部とみなす。

3. 測定場所

近接排気騒音の測定場所は、概ね平坦で、車両の外周及びマイクロホンから2 m程度の範囲内に壁、ガードレール等の顕著な音響反射物がない場所とする。

4. 測定方法等

近接排気騒音の測定は次の各号に掲げる方法により行う。

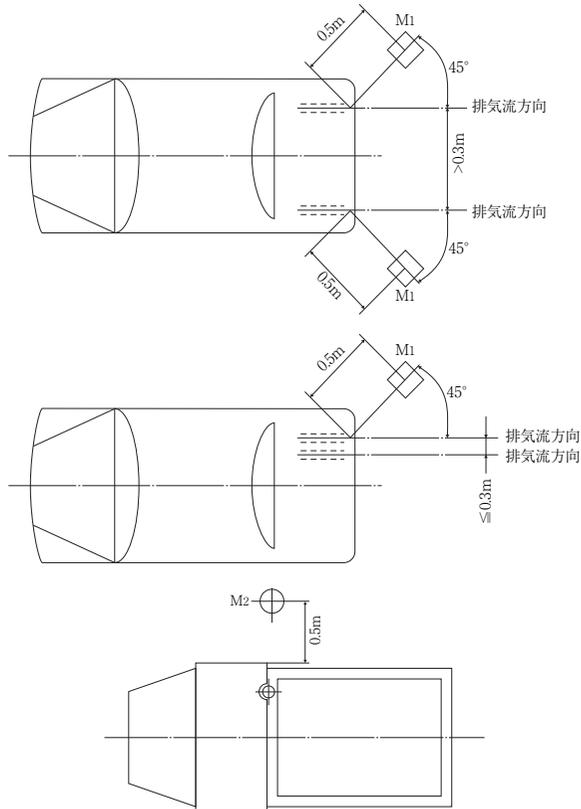
4.1 自動車の状態

自動車は停止状態、変速機の変速位置は中立、クラッチは接続状態とする。ただし、変速機が中立の変速位置を有していない自動車にあっては、駆動輪を地面から浮かせた状態とする。

4.2 測定方法

原動機を最高出力時の回転数の75%（小型自動車及び軽自動車（二輪自動車（側車付二輪自動車を含む。）に限る。）並びに原動機付自転車のうち原動機の最高出力時の回転数が毎分5,000回転を超えるものにあつては、50%）の回転数 $\pm 3\%$ の回転数に数秒間保持した後、急速に減速し、アイドルリングが安定するまでの間の自動車騒音の大きさの最大値を測定することにより行う。なお、原動機の回転数は、回転計（車載の回転計を除く。）により測定する。

図



M1：排気流の方向を含む鉛直面と外側後方 $45 \pm 10^\circ$ に交わる開口部中心を含む鉛直面上で開口部中心から $0.5 \pm 0.025\text{m}$ 離れた位置

M2：車両中心線に直行する開口部中心を含む鉛直面上で開口部に近い車両の最外側から 0.5m 離れた位置を通る鉛直線からの水平距離が 0.025m 以下の位置

5. 測定値の取扱い

- 一 測定は2回行い、1 dB 未満は切り捨てるものとする。
- 二 2回の測定値の差が2 dB を超える場合には、測定値を無効とする。
ただし、いずれの測定値も基準値を超える場合は有効とする。
- 三 2回の測定値（四により補正した場合には、補正後の値）の平均を騒音値とす

る。

四 測定値の対象とする騒音と暗騒音の測定値の差が3 dB 以上10dB 未満の場合には、測定値から次表の補正値を控除するものとし、3 dB 未満の場合には測定値を無効とする。

(単位：dB)

測定の対象とする騒音と暗騒音の計測値の差	3	4	5	6	7	8	9
補 正 値	3	2	1				

アクセサリ等の自動車部品

1. 空気流を調整等するための部品

エアスポイラー、エアダム、フードウィンドデフレクター、フードスクープ、ルーバー、フェンダースカート、その他エアロパーツ類。

2. 手荷物等を運搬するための部品

3. その他の部品

サンルーフ、コンバーチブル・トップ、窓フィルム（コーティングを含む）、バンパーガード、フェンダーカバー、その他カバー類、ヘッドライト／フォグライトカバー、その他灯火器カバー類。ドア等プロテクター、その他ガード類。サンバイザー、ルーフトップバイザー、その他バイザー類。水／泥はねよけ、アンテナ、ボディサイドモールディング、デフレクター／スクリーン（グリル）。コーナーポール、コーナー等のセンサー、ナンバー取付ステー、任意灯火器類、駐車ブレーキグリップ、警告器（ホーン）、補助メーター（水温、油温、油圧、過給圧等）。

注) 上記1.~3.の車体まわり関係の自動車部品を装着することにより、歩行者、自転車等乗員に接触するおそれのある車体外側表面部位は、外側に向けて先端が尖がった又は鋭い部分があつてはならない。

4. 原動機・排気系統関係の部品

リモコン式エンジンスターター、エキゾーストパイプチップ／エクステンション。

5. 車室内に設置する部品

空気清浄器、エアコンディショナー、ナビゲーションシステム、無線機、電話機、音響／映像機器、盗難警報システム、集中ドアロック、パワーウィンドウ、フットレスト、ニーレスト、シフトアップインジケーター。

6. 身体障害者用操作装置の部品（健常者の使用は許されない）

下記の変更内容に係る部品に限り取付け等が認められる。

- (1) ステアリングホイールへの旋回ノブの取付
- (2) アクセル、クラッチ、ブレーキ等への手動操作部品の取付
- (3) 方向指示器レバーの移設または足踏み方式部品の取付
- (4) 足踏み式駐車ブレーキへの手押しレバーの取付
- (5) ペダル類へのペダルを延長するための部品の取付
- (6) 助手席への補助ブレーキペダルの一時的な取付
- (7) アクセルペダルまたはブレーキペダルの移設または増設
- (8) ワンタッチ式駐車ブレーキ補助装置の追加取付

エア・スポイラの構造基準（参考）

1. 適用範囲

この構造基準は、専ら乗用の用に供する乗車定員10人以下の普通自動車及び小型自動車、貨物の運送の用に供する車両総重量2.8トン以下の普通自動車及び小型自動車並びに軽自動車に備えるエア・スポイラ（二輪自動車、側車付二輪自動車並びにカタピラ及びそりを有する軽自動車に備えるものを除く。）に適用する。

2. 用語

「エア・スポイラ」とは、走行中における車体まわりの空気の流れを整流するために、車体の前部若しくは後部（最前部の車軸と最後部の車軸との間における下面及び側面の部分を除く。）又は屋根部の前縁部、若しくは後縁部に付加された構造物（バンパ、灯火類及びそのハウジング、ラジエータ・グリル、導風板（貨物の運送の用に供する自動車の運転者室の屋根部に備えられた空気を整流するための板をいう。）並びに可倒式の構造物を除く。）をいう。

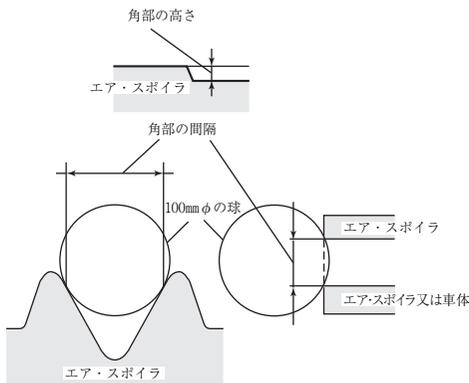
3. 構造要件

- 3.1) エア・スポイラは、自動車の前部及び後部のいずれの部分においても、自動車の最前端又は最後端とならないものであること。ただし、バンパの下端より下方にある部分であって、直径100mmの球体が静的に接触することのできる部分（鉛直線と母線のなす角度が30度である円錐を静的に接触させながら移動させた場合の接触点の軌跡より下方の部分を除く。）の角度が半径5mm以上であるもの又は角部の硬さが60シヨア（A）以下の場合にあっては、この限りでない。
- 3.2) エア・スポイラ（バンパの下端より下方にある部分及び地上1.8mを超える部分を除く。）は、直径100mmの球体が静的に接触することのできる部分に半径2.5mm未満の角部を有さないものであること。ただし、角部の硬さが60シヨア（A）以下のとき、又は角部の高さが5mm未満の場合若しくは角部の間隔（直径100mmの球体を2つの角部に静的に接触させたときの接点間の距離をいう。）が40mm以下の場合であって角部が次表に定める角部の形状の要件を満足する

ときは、この限りでない。（例参照）

角部の高さ(h)	角部の形状	角部の間隔(δ)	角部の形状
h<5mm	角部に外向きの尖った部分または鋭い部分がないこと。	$25 < \delta \leq 40\text{mm}$	角部の半径が1.0mm以上であること
		$\delta \leq 25$	角部の半径が $\geq 0.5\text{mm}$ 以上であること

例) 角部の高さ及び間隔の例



- 3.3) エア・スポイラは、その付近における車体の最外側（バンパの上端より下方にある部分にあつては、当該自動車の最外側）とならないものであること。
- 3.4) エア・スポイラは、側方への翼状のオーバー・ハング部（以下「ウイング」という。）を有していないものであること。ただし、ウイング側端の部分と車体とのすき間が極めて小さい場合又はウイング側端が当該自動車の最外側から165mm以上内側にある場合又はウイング側端が当該自動車の最外側から165mm以上内側にないウイングの部分が歩行者等に接触した場合に衝撃を緩和することができる構造である場合にあつては、この限りでない。
- 3.5) エア・スポイラは、溶接、ボルト・ナット、接着剤等により車体に確実に取り付けられている構造であること。

F I A 公認の競技用シート

1. ラベル

シートにしっかりと取り付けられるラベルは最低 6 cm × 4 cm の寸法を有し、以下の情報が記されていないなければならない。

- ・ F I A の該当基準名
- ・ 製造者名
- ・ 当該シートの型式
- ・ 当該 F I A 公認番号および公認年
- ・ シートの製造年月

文字の高さは少なくとも 8 mm で、ラベルは各シートの胴体部分の側面の上部に貼付される。はがした際に破れるようなフォイルラベルが好ましいが、粘着性ラベルが実際的でないような場合（例：完全な布張りのシート）は、ラベルは刺繍されるか、シートのカバーに縫い付けられるものとする（図 1 参照）。製造年月は年月立証片（図 2 参照）にて粘着性ラベルまたは文字が刺繍／印刷される（それが適当な場合）ことにより表示される。金属フレームのシートは公認ラベルの詳細と一致することにより、常に同一性を確認できるようなシャシーを有していなくてはならない。

製造者の敷地外でラベルが入手可能であってはならず、製造者または正式な修理業者のみ公認ラベル付きのシートのカバーを交換してもよい。

ラベルは F I A により管理され、F I A のオフィシャルまたは A S N のオフィシャルにラベルを削除または除去する権利が与えられている。これは車両の事故によりシートの性能が将来危険な状態になるとの競技会技術委員長の見解によって実施される。

2. シートの使用期限

F I A 公認シートの使用期限は、シートのラベルに示される製造年月から 5 年とする。

再び有効とするために製造者へ戻され検査を受けたシートは更に 2 年間の延長が

認められる。延長は、シートに有効期間の満了日を明記した追加のラベルを貼付することによって表示され、製造者の品質検査の証印によって有効とされる。

図 1 : ラベル

文字の縦の長さは最低でも 8 mm であること。

FIA Standard 8855-1999
ABC Seats Ltd.
Model:Super Champion 1996
Homologation N° CS.001.96
Date of Manufacture : June 1996

図 2 : 製造年月 (立証片例)

Month	J	F	M	A	M	■	J	A	S	O	N	D
Year	■	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07

参考：F I A 基準8855-1999に従ってF I Aに公認された日本製競技用シートの一覧

(2010年7月31日現在)

FIA公認番号	製品名	製造者名	取付け支持具の位置
CS.013.00	Interget	(株)シーワンコーポレーション	シートの側面
CS.017.00	AAR RACING-2 303	ア ラ コ (株)	シートの底
CS.018.00	AAR RACING-2 302	〃	〃
CS.019.00	AAR RACING-2 301	〃	〃
CS.020.00	AAR RACING-2 300	〃	〃
CS.024.01	Mooncraft S/No.2	ムーンクラフト(株)	シートの側面
CS.071.03	DCM CS01	(株)童夢カーボンマジック	〃
CS.073.03	BRIDE F38A	テ イ ー ズ (株)	〃
CS.085.04	GT COMPETITION II	ムーンクラフト(株)	〃
CS.092.04	BRIDE F31A	テ イ ー ズ (株)	〃
CS.105.04	BRIDE F77A	〃	〃
CS.115.04	BRIDE FZ380	〃	〃
CS.116.04	BRIDE FZ310	〃	〃
CS.134.05	GT COMPETITION III	ムーンクラフト(株)	〃
CS.160.06	GT PRO	ニッサン・モータースポーツ・ インターナショナル(株)	〃
CS.165.06	JURAN GTR500	(株) タ ニ ダ	〃
CS.173.06	JURAN GTX100	〃	〃
CS.174.06	JURAN GTR500C	〃	〃
CS.175.06	JURAN GTX600	〃	〃
CS.176.06	JURAN GTX600C	〃	〃
CS.220.08	GT COMPETITION V	ムーンクラフト(株)	〃
CS.228.09	GT PRO II	ニッサン・モータースポーツ・ インターナショナル(株)	〃
CS.235.10	GT COMPETITION V+	ムーンクラフト(株)	〃

J A F 公認車両一覧

(2010年8月31日現在)

国内競技車両規則およびFIA国際モータースポーツ競技規則付則J項により競技参加者は各自の車両公認書を携帯することが義務づけられています。車両公認書の購入方法については最寄りのJAF各支部へお問い合わせ下さい。
 (注) コックピットは基本公認車両です。
 +記号は有効期限が延長となる可能性のあることを意味します。

トヨタ自動車(株)

JAF 公認No.	FIA 公認有効年	車 両 (変型・正常進化の内容)	型 式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
FT-073 ER-1/1	1998年	ランドクルーザー トレッダの誤記訂正	HDJ100	7078.6		T-1096	T	2014年
ET-2/1		ターボ係数変更に伴う総排気量の修正		6245.85		1/1ER 2/2ER 3/1ET 4/3ER 5/1VP 6/2ET 7/1VF 8/2VP 9/3ET		
VF-4/1		エンジン						
ET-5/2		エンジン						
VF-6/2		車両外観、車体						
VP-7/1		駆動系						
ET-8/2		フロントスタビライザー						
FT-074 ER-1/1	1998年	ポアードクルーザー ランドクルーザー	HDJ101	7078.6		T-1097	T	2014年
JA-192 VO-1/1	2000年	トレッダの誤記訂正		6245.85		1/1ER		
VO-2/2		ターボ係数変更に伴う総排気量の修正	NCP10	1298.86		2/2ER A-5619	A	2012年
VO-3/3		駆動系、サスペンション、走行装置				1/1VO 2/2VO 3/3VO		
FN-064 VO-1/1	2000年	駆動系、走行装置 ヤリス (ヴェイツ) 3ドア	NCP10	1298.86	815	N-5619 1/1VO	N	2012年

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 両 名 (変型・正常進化の内容)	型 式	排 気 量	最 低 重 量 (kg)	FIA公認No.	グ ル ー プ	有 効 期 限
FT-089 VO-1/1 ET-2/1 ET-3/2 VP-4/1	2003年	ランドクルーザー 走行装置 寸法・重量、エンジン、駆動系 エンジン、ターボチャージャー ファイナルドライブ ルーフベンチレーション	KDJ120	4473.2	1910 1830	T-1114 1/1VO 2/1ET 3/2ET 4/1VP	T	2015年
FT-090 VO-1/1 ET-2/1	2003年	ランドクルーザー 走行装置 寸法・重量、エンジン、駆動系	KDJ125	4473.2	1800	T-1115 1/1VO 2/1ET	T	2015年
FT-099 VO-1/1 ER-2/1 VP-3/1	2008年	トヨタランドクルーザー ルーフベンチレーション、ファイナルドライブレシオ 排気システム全体の誤記訂正 ファイナルドライブ駆動制御方式 (LSD/デフロック)	VDJ200	6691.8	1730 2575	T2-2010 1/1VO 2/1ER 3/1VP	T	2015年

日産自動車(株)

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 種 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
FT-068 VO-1/1	1998年	パトロール ファイナルドライブ	KASY61	4189.2	1943	T-1095 1/1VO	T	2012年
FT-069 VO-1/1	1998年	パトロール ファイナルドライブ	TBSY61	4478.8	2081	T-1083 1/1VO	T	2016年
FT-082 VO-1/1	2000年	バスファインダー ファイナルドライブレシオ	LR50	3498.6	1684	T-1106 1/1VO	T	2011年
FT-083 FT-084	2001年	パトロール ダブルキャブ	TESY61 D22	4429.8 3741.6	2137 1775	T-1109 T-1108	T T	2016年 2011年
FT-085 VO-1/1	2002年	パトロール ファイナルドライブ	TGPSY61	4758.7	2083	T-1111 1/1VO	T	2016年
ER-2/1 ET-3/1		フロントバンパー、スタビライザー フロントバンパー、リアバンパー				2/1ER 3/1ET		
FT-086 ER-2/1	2002年	ダブルキャブ エンジン	D22	3728.0	1775	T-1110 1/1ER	T	2016年
VP-3/2 VO-1/1	2003年	トランスミッション、ブレーキ フェアレディZ	Z33	3488.4		2/1VP NGT-005	N-GT JAF-GT	2016年
FT-096 FT-098	2007年 2008年	ボディワーク チバラ	D40 R51	3732.6 3732.75	2013 2170	1/1VP T2-2006 T2-2009	T T	2016年 2016年
JG-003 VO-1/1	2009年	バスファインダー GT-R	R35			GT1-003 1/1VO	GT1	2016年
VO-2/2 VO-3/3		FIA-GT1ロールケージ 2009年GT1参戦に伴う暫定VO (FIA指示による)				2/2VO 3/3VO		
ER-4/1 ER-5/2		2009年GT1参戦に伴うVO (GT Bureauによる発行) リアサスペンション				4/1ER 5/2ER		
ER-6/3 JG-004		リアサブフレーム 2009年GT1参戦に伴うER				6/3ER GT1-101		
VO-1/1 ER-2/1	2010年	GT-R ロールケージ	R35			1/1VO 2/1ER	GT1	
ER-3/2		バンパー フエンダー				3/2ER		

マツダ(株)

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 両 名 (変型・正常進化の内容)	型 式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
JG-001	2002年	MX-5	NB8C	1839.6		NGT-003	N-GT	2012年

三菱自動車工業(株)

JAF公認No.	FIA公認発効年	車名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
FT-077	1999年	パジェロターボディーゼル	V68	5440	1830	T-1100	T	2012年
VO-1/1		ロールケージ				1/1VO		
VO-2/2		強化シートブラケット				2/2VO		
VO-3/3		ロールケージ			1822	3/3VO		
VO-4/4		外観(モールなし)、駆動系				4/4VO		
ER-5/1		ターボチャージャーの誤記訂正		4800		5/1ER		
VO-6/5		ターボ係数変更に伴う総排気量の修正				6/2ER		
VO-7/6		リアスポイラー無し				7/5VO		
ER-8/2		ファイナルドライブ				8/6VO		
ET-9/1		修正排気量の誤記訂正				9/3ER		
FT-079	2000年	外観、エンジン他の正常進化	V65	3497.0	1765.0	10/1ET	T	2012年
VO-1/1		パジェロ 3500 GDI				T-1107		
FT-080	2000年	パジェロワゴン 3500 GDI	V75	3497.0	1890.0	1/1VO	T	2012年
VF-1/1		カムシャフト仕様(国内仕様) 違い				T-1105		
VO-2/1		ロールケージ				1/1VF		
FT-081	2000年	パジェロワゴンターボディーゼル	V78	5440.1	1950.0	2/1VO	T	2012年
VO-1/1		ロールケージ				T-1104		
ET-2/1		ターボ係数変更に伴う総排気量の修正		4800.75		1/1VO		
JA-194	2001年	外観、エンジン他の正常進化	CT9A	3395.6		2/1ER	A	2010年
VO-1/1		ランサーエボリューション				3/1ET		
VO-2/2		15インチブレーキ装着車				A-5629		
VF-3/1		ロールケージ				1/1VO		
VO-4/3		ターボディーゼルの追加				—		
VO-5/4		プレード				2/1VF		
VF-6/2		ロールケージ				3/2VO		
ER-7/1		プレード				5/3VO		
VF-8/3		サスペンションの供給変型				4/2VF		
VO-9/5		シートレール				6/1ER		
VO-10/6		ルーフベンチレーション				—		
VF-11/4		サスペンションの供給変型				7/4VO		
FN-066	2001年	ランサーエボリューション	CT9A	3395.6	1300	8/5VO	N	2010年
VO-1/1		15インチブレーキ装着車			1255	9/3VF		
VO-2/2		T/Mギア比、ファイナルギア比、LSD				N-5629		
VF-3/1		ロールケージ、ターボディーゼルの追加				1/1VO		
VO-4/3		ロールケージ(グループN用)				2/2VO		
VO-5/4		ロールケージ(グループN用)				3/1VF		

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
ER6/1 VO-7/5		シリンドラリアー ハンドブレーキ				4/1ER 5/3VO		
ER8/2 VO-9/6		サスペンションの供給変型				6/2VF 7/2ER		
ER-11/4 ER-12/5		シリンドラリアー高さの誤記訂正 パワートレイン、サスペンション、ランニングギア				8/4VO 9/3ER		
VO-13/7		駆動系の誤記訂正 ブレーキの誤記訂正				10/4ER 11/5VO		
JA-196 WR-1/1	2001年	ランサー ワールドラリーカー	CS2A	1488.4		A-5632	A	2011年
WR-2/2 VO-3/1		ギアボックス、強化サスペンション、ブレーキ他 (WRカー用)	-	3390.8		1/1WR 2/1VO		
VO-4/2 VO-5/3		ワールドラリーカー ウィンドウ				4/3VO 3/2VO		
VO-6/4 VO-7/5		ロールオーバー ブレーキ				5/4VO 6/5VO		
VO-8/6 WR-9/3		サスペンション ギア比、サスペンション、ブレーキ				7/6VO 7/6VO		
VO-10/7 VO-11/8		サスペンション、ブレーキ、他 ワールドラリーカー	-	3390.8		9/2WR 8/7VO		
VO-12/9 VO-13/10		ギアボックス、サスペンション、ブレーキ、他 ワールドラリーカー				10/8VO 11/9VO		
VO-14/11 WR-15/3		ギアボックス、サスペンション、ブレーキ、他 ワールドラリーカー				12/10VO 13/11VO		
VO-16/12 VO-17/13		ギアボックス、強化サスペンション、ブレーキ、他 ロールオーバー				14/3WR 16/13VO		
VO-18/14 VO-19/15		ギアボックス、サスペンション、ブレーキ、ステアリング ワールドラリーカー				15/12VO 17/14VO		
VO-20/16 ER-21/1		ギアボックス、強化サスペンション、ブレーキ、他 サスペンション				18/15VO 19/16VO		
VO-22/17 VO-23/18		ロールオーバー ギアボックス、サスペンション、ブレーキ				20/4WR 22/18VO		
VO-24/19 VO-25/19		ワールドラリーカー パワートレイン、サスペンション、ブレーキ、ステアリング、ドアトリム				21/17VO 23/19VO		
VO-26/20 WR-27/5		サスペンション パワートレイン、サスペンション、他				20/4WR 22/18VO		
VO-28/21 VO-29/22		WRカー規則変更に伴う更新 サスペンション				24/20VO 26/22VO		
VO-30/23 VO-31/24		サスペンション サスペンション				25/21VO 27/23VO		

JAF公認No.	FIA公認発効年	車名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
JA-202	2003年	ランサーエボリューションⅧ	CT9A	3395.6	1300	A-5660	A	2010年
VF-2/1		サスペンションの供給変型						
VO-3/1		シートレール、ルーフベンチレーション						
VF-4/2		エンジン						
VO-5/2		ルーフベンチレーション						
VF-6/3		サスペンションの供給変型						
VF-7/4		ボアワーワーク						
FN-073	2003年	ランサーエボリューションⅧ	CT9A	3395.6	1300	N-5660	N	2010年
VP-1/1		ギア比						
VO-2/1		トランスミッションギア比、ファイナルギア比、LSD、15インチブレーキ						
VO-3/2		ローレルケージ (グループN用)						
ER-4/1		シリンダーブロック高さ誤記訂正						
VO-5/3		ハンドブレーキ						
ER-6/2		エンジン (ピストン) 誤記訂正						
ER-7/3		サスペンションの供給変型						
VO-8/4		シリンダーブロック高さの誤記訂正						
VO-9/5		ローレルケージ						
ER-10/4	ドライブシャフト							
VO-11/6	ハンドブレーキの誤記訂正							
ER-13/6	エンジン、パワートレイン、サスペンション、ランニングギア、ボアワーワーク							
ER-14/7	ブレーキの誤記訂正							
ER-15/8	駆動系の誤記訂正							
ER-16/9	ブレーキの誤記訂正							
JA-205	2004年	ランサーエボリューションⅧ MR	CT9A	3398	1310	A-5673	A	2011年
VO-1/1		シートレール、ルーフベンチレーション						
ER-2/1		記述削除 (RH DRIVE ONLYの削除)						
VO-3/2		ルーフベンチレーション						
VF-4/1		サスペンションの供給変型						
VF-5/2		ボアワーワーク						
FN-076		ランサーエボリューションⅧ MR						
VO-1/1	T/Mギア比、ファイナルギア比、LSD、15インチブレーキ、他							
VO-2/2	ローレルケージ (グループN用)	CT9A	3398	1310	N-5673	N	2011年	
ER-3/1	LSDの誤記訂正							
ER-4/2	シリンダーブロック高さの誤記訂正							
ER-5/3	リバースギア比の誤記訂正							
VO-6/3	ローレルケージ							
VO-7/4	ドライブシャフト							
VO-8/5	エアークンディショニングコンプレッサー							
VP-8/1	マスターシリンダー							

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
VO-10/6		パワートレイン、サスペンション、ランニングギア				9/5VO		
ER-11/4		ブレーキの誤記訂正				10/4ER		
ER-12/5		駆動系の誤記訂正				11/5ER		
ER-13/6		ブレーキの誤記訂正				12/6ER		
JA-209	2005年	ランサーエボリュージョンX	CT9A	3403.4		A-5688	A	2014年
VO-1/1		シートレール、ルーフベンチレーション				1/1VO		
ER-3/1		ターボチャージャーの供給変型				2/1VF		
VF-4/2		噴射装置の誤記訂正				3/1ER		
VF-5/3		ターボチャージャーの供給変型				5/3VF		
VF-6/4		サスペンションの供給変型				4/2VF		
FN-080	2005年	ポティエワーク	CT9A	3403.4	1310	N-5688	N	2014年
VO-1/1		ロールオーバー				6/1ET		
VO-2/2		ロールオーバー				1/1VO		
VO-3/3		パワートレイン、ドライブシャフト、ブレーキ				2/2VO		
VO-4/4		エアコンディショニングコンプレッサー				3/3VO		
VP-5/1		ブレーキのプロダクション変型				4/4VO		
VF-6/1		ピストンの供給変型				5/1VP		
ER-7/1		ハンドブレーキの誤記訂正				6/1VF		
VO-8/5		エンジン、パワートレイン、サスペンション、ランニングギア、ボアオーバーワーク				8/1ER		
ER-10/3		ブレーキの誤記訂正				7/5VO		
ER-11/4		エンジン (クーリングファンブレードに関する誤記訂正)				10/3ER		
ER-12/5		駆動系の誤記訂正				9/2ER		
VO-13/6		車体				11/4ER		
ER-14/6		ブレーキの誤記訂正				12/6VO		
VO-15/7		走行装置				13/5ER		
VO-16/8		走行装置				14/7VO		
ER-17/7		駆動、伝達系統				15/8VO		
FT-094	2007年	バジェロターボディーゼル	V88W	4800.8	1936	T2-2004	T	2015年
ET-1/1		エンジン、ターボ、パワートレイン				T2-2005	T	2015年
VO-2/1		パワートレイン、ブレーキ	V98W	4800.8	2077	-	T	2015年
FT-095	2007年	バジェロワゴンターボディーゼル	V98W	4252.8	1927	1/1VO	T	2015年
VP-1/1		一般項目、重量、エンジン、走行装置	V97W	3827.6	2180	T2-2007	T	2015年
VO-2/1		駆動系、走行装置				1/1VO	T	2015年
FT-097	2007年	バジェロ 3800 MIVEC	V97W	3827.6	2180	T2-2007	T	2015年
VO-1/1		パワートレイン、ランニングギア				1/1VO	T	2015年
JA-220	2008年	ランサーエボリュージョンX	CZ4A	3397.0		A-5718	A	2016年
ET-3/2		ボディー外観、エンジン部品の正常進化				1/1ET	A	2016年
VO-4/1		エンジン				-	N	2016年
FN-086	2008年	ランサーエボリュージョンX	CZ4A	3397.0	1370	N-5718	N	2016年

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 両 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
VO-3/2 VO-4/3 VO-5/4 ER-6/1 ER-7/2 ER-8/3 VO-9/5 VO-10/6 VO-11/7 VO-12/8 — VF-13/2		エンジン、駆動系、サスペンション、走行装置、車体 ボディワーク 走行装置、車体 エンジン リストリクター誤記訂正 車体 燃料ポンプの最大流量、ピストン部品番号の誤記訂正 駆動系、走行装置、ターボチャージャー 駆動系、走行装置 エンジン エンジン、ブレーキ、サスペンション エンジン エンジン				1/1VO 2/2VO 5/3VO 3/1ER 4/2ER 7/3ER 6/4VO 8/5VO 9/6VO 10/7VO 11/8VO 12/1VF		

本田技研工業(株)

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 両 (変型・正常進化の内容)	名 称	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
JA-197 VP/1/1 VO-2/1 ER-3/1 VP-4/2 VO-8/4 ET-9/1 VO-10/5 ER-11/3 VO-12/6 ER-13/4 VO-14/7	2002年	シビックタイプR 欧州仕様 (エンジン、ギア比) トランスミッション、サスペンション、ランニングギア、ボディワーク 車体 エンジン、パワートレイン、車体 ステアリング 外観 パワートレイン、ステアリング エンジン トランスミッション、車体 エンジン 走行装置		EP3	1998.2		A-5646 1/1VP 4/1VO 2/1ER 3/2VP 5/2VO 6/1ET 7/3VO 8/2ER 9/4VO 10/03ER 11/05VO	A	2012年
FN-068 VO-1/1 VP-2/1 VO-3/2 ER-4/1 VP-5/2 ER-6/2 VO-7/3 ET-8/1 ER-10/3	2002年	シビックタイプR 燃料タンク、ギア比、ファイナルドライブ、LSD、ブレーキ エンジン (エンジン、駆動系、サスペンション等) エンジン トランスミッション、サスペンション トランスミッション、サスペンション 最低重量、エンジン、燃料系統、パワートレイン、サスペンション、車体 エンジン エンジン (排気系) サスペンション アコエドエロロ VK-S2000 (サーキット) ロールオーバー オイルサンプおよびオイルポンプ エンジン トランスミッション 走行装置 有効グループの訂正 パワートレイン (ギアボックス) エンジン シビックタイプR エンジン、トランスミッション、サスペンション、走行装置、車体 エンジン サスペンション、走行装置 排気系統 (エキゾーストパイプ) R3C変型		EP3	1998.2	1075	N-5646 2/1VO 1/1VP 5/2VO 3/1ER 4/2VP 6/2ER 7/3VO 8/1ET 9/3ER A-5697 3/1KS 1/1VO 2/2VO 6/2ER 4/1ER 5/3VO 7/3ER 8/4ER 9/5ER	N	2012年
JA-213 VK-1/1 VO-2/1 VO-3/2 ER-4/1 ER-5/2 VK-6/2	2006年	アコエドエロロ VK-S2000 (サーキット) ロールオーバー オイルサンプおよびオイルポンプ エンジン トランスミッション 走行装置 有効グループの訂正 パワートレイン (ギアボックス) エンジン シビックタイプR エンジン、トランスミッション、サスペンション、走行装置、車体 エンジン サスペンション、走行装置 排気系統 (エキゾーストパイプ) R3C変型		CL7	1998.2 1999.95		A-5697 3/1KS 1/1VO 2/2VO 6/2ER 4/1ER 5/3VO 7/3ER 8/4ER 9/5ER	A	2014年
ER-7/3 ER-8/4 JA-215 VO-1/1 VO-2/2 VO-3/3 VK-4/1 VR-3.5/1	2007年	アコエドエロロ VK-S2000 (サーキット) ロールオーバー オイルサンプおよびオイルポンプ エンジン トランスミッション 走行装置 有効グループの訂正 パワートレイン (ギアボックス) エンジン シビックタイプR エンジン、トランスミッション、サスペンション、走行装置、車体 エンジン サスペンション、走行装置 排気系統 (エキゾーストパイプ) R3C変型		FN2	1998.2		A-5710 1/1VO 2/1VK 3/2VO 4/2VK 6/1VR3C	A	2016年

JAF 公認No.	FIA 公認有効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
VO-6/4 VR3-7/2 VO-8/5 VO-9/6 VR3-10/3 ER-11/1 VR3-12/4 ER-13/2 ER-14/3 FN-084 VO-1/1	2007年	車体軽量化 エンジン、パワートレイン、サスペンション パワートレイン (ギアボックス) ボクイワーク エンジン、パワートレイン、サスペンション、ランニンクギア パワートレイン、サスペンション エンジン、パワートレイン、サスペンション、ランニンクギア ランニンクギア エンジン (R3C) シビックタイプR エンジン、トランスミッション、走行装置、車体	FN2	1988.2	1207	5/3VO 7/2VR3C 8/4VO 9/5VO 10/3VR3C 12/01ER 11/4VR3C	N	2016年

富士重工業(株)

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
JA-155 VO-1/1	1993年	スバルインプレッサ 555 (スバルWRXセダン2.0 4WDターボ)	GC8	3390.5		A-5480	A	2010年
VF-2/1		インテーク、エキゾースト				1/1VF		
VF-3/2		ターボチャージャー				5/2VF		
VO-4/2		リアスポイラー				2/2VO		
VO-5/3		ロールオーバー				3/3VO		
VO-6/4		ギアボックス、フアイトドライブ、シャフト、サスペンション、ブレーキ、ステアリング、インテリア				6/4VO		
-		インテリア (サニルーフ写真差し替え)				7/1ER		
-		ターボ (水タンク説明文差し替え)				8/2ER		
ER-7/1		8/2ER差し替え				9/3ER		
VO-8/5		ロールオーバー				-	N1	
VO-9/6		ロールオーバー				-	N1	
VF-10/3		インジェクション、ギアボックス、ホイール	GF8			10/3VF		
VO-11/7		ロールオーバー				-	N1	
VO-12/8		外觀変更 (スポーツワゴン)	GF8			12/6VO		
VO-13/9		ギアボックス、ブレーキ				11/5VO		
VO-14/10		補足項目				13/7VO		
VO-15/11		ロールオーバー				-	N1	
VO-16/12		ロールオーバー				-	N1	
VO-17/13		ギアボックス、シャフト、サスペンション等	GF8			-	N1	
VO-18/14		エアリストリクター (5/2VF)				14/8VO		
VO-19/15		ロールオーバー				15/9VO		
-		プレーク				16/10VO		
VO-20/16		ロールオーバー				17/4ER		
VO-21/17		サスペンション、ギアボックス				-	N1	
ER-22/2		ロールオーバー				-	N1	
VO-23/18		ロールオーバー				-	N1	
VF-24/4		インジェクター				19/4VF		
VO-25/19		ギアボックス、ブレーキ、サスペンション				18/11VO		
ER-23/3		19/4VFに関するエンジンコンパネメント写真				20/5ER		
VO-26/20		ピストン、カム、ギアボックス、ステアリング、インテリア、ターボ、インテーククーラー				21/12VO		
VO-27/21		ファミリー内に2ドアモデルを追加	G			22/13VO		
VO-29/22		ピストン、インテーク、ギアボックス、エキゾーストブレイキ、ターボ、インテーククーラー				23/14VO		
WR-30/1		スバルインプレッサワイドワゴンカー97	WR30/1			24/1WR		
WR-31/2		サスペンション、スタビライザー、ステアリング	WR31/2			25/15VO		
WR-32/3		ロールオーバー				26/16VO		
VO-33/23		プロペラシャフト、ラジエーター等				27/17VO		
ER-35/4		ターボ	WR397			29/6ER		

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
VO-36/24		プレーキ				28/18VO	N1	
VO-37/25		ロールケージ				-	N1	
VO-38/26		リアブレーキ				-	A	
VO-39/27		リアブレーキ、ダッシュボード				30/19VO		
WR-40/4		スバルインプレッサワールドラリーカー-98	WRC98			31/2WR		
WR-41/5		ロールケージ				33/21VO		
VO-42/28		サスペンション、ステアリング				32/20VO		
VO-44/30		ロールケージ				-	N1	
ER-45/5		ギアボックス (21/12VO)				34/7ER		
VO-46/31		ファイナルドライブ、ブレーキ、インテリア				35/22VO		
-		ブレーキ (23/14VO)				36/8ER		
VO-47/32		ファイナルドライブ、サスペンション				37/23VO		
WR-48/6		スバルインプレッサワールドラリーカー-99	WRC99			40/3WR		
VO-49/33		ロールケージ				41/26VO		
VO-50/34		ブレーキ、ステアリング				38/24VO		
VO-51/35		外観変更、ギアボックス、ブレーキ、その他部品外観				43/28VO		
VO-52/36		リアスポイラー				39/25VO		
-		ブレーキ、ステアリング、サスペンション				42/27VO		
-		懸置ガラス				44/29VO		
VO-52/37		ブレーキ				45/30VO	N1	
VO-54/38		ロールケージ				-	N1	
VO-55/39		ロールケージ				-		
ER-56/6		ターボ (40/3WR)	WRC99			46/9ER		
ER-57/7		エンジンポート図 (A-5480)、インジェクション (WRC97,98,99)				47/10ER		
VO-58/40		ギアボックス、シャフト、スタビライザー、ブレーキ、ステアリング				48/31VO		
VO-59/41		ギアボックス				49/32VO		
VO-60/42		ロールケージ				-		
WR-61/7		ワールドラリーカー	WRC2000			52/4WR	N1	
VO-62/43		ロールケージ				-		
ER-63/8		ターボ (40/3WR)	WRC99			50/11ER		
VO-64/44		ファイナルドライブ、シャフト、サスペンション、スタビライザー、ブレーキ、ステアリング				51/33VO	N-GT	
VO-65/45		ロールケージ				-	N1	
VO-66/46		ロールケージ				53/12ER		
ER-67/9		ターボ (52/4WR)				54/34VO		
VO-68/47		サスペンション、ブレーキ				55/35VO		
VO-69/48		サスペンション、ブレーキ、ステアリング				-		
VO-70/49		ギアボックス				-		
VO-71/50		ロールケージ				56/36VO	N1	
-		ブレーキ				57/37VO		
WR-72/8		ギアボックス				-		

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限	
VF-73/5 VO-74/51 VO-75/52 VO-76/53 ER-77/10	1993年	センサ配置図 ギアボックス、サスペンション サスペンション、シャフト ギアボックス ブレーキ スバルインプレッサ 555 (スバルWRXセダ2.0 4WDターボ) インテーク、エキゾースト、タイミンク リアスポイラー サスペンション クーリングファン、ファイナルドライブ リストラクタ ホイール 補足項目 外観変型 (スポーツワゴン) エアリストラクター (3/2VO) 8/1ER差し替え ピストン、インテーク、ギアボックス、エキゾーストブレイキ、ターボ、インタークーラー ピストン、カム、ギアボックス、ステアリング、インテリア、ターボ、インタークーラー ピストン、ホイール等 リストラクタ 外観変更 (2ドア) スタビライザー ターボ ブレーキ バルブスプリング、クラッチ、リアブレイキ、ダッシュボード リストラクタ リアデフ外観変更、ブレーキ外観変更 ギアボックス (10/5VO) ファイナルドライブ ブレーキ (11/6VO) 外観変更、ピストン、カムシャフト、ギアボックス、ブレーキ、その他部品外観 リアスポイラー カムシャフト (10/5VO) リストラクタ タイミンク (10/5VO) リアスポイラー ギアボックス シャフト バルブスプリング ファイナルドライブ、シャフト	GC8	3390.5	1097	58/5VF 59/38VO 60/39VO 61/40VO 62/13ER N-5480 2/1VF 1/1VO - 4/2VF 3/2VO 5/3VF 7/4VO 6/3VO 8/1ER 9/2ER 10/5VO 11/6VO 12/7VO 13/8VO 14/9VO 15/10VO 17/3ER 16/11VO 18/12VO 20/13VO 19/4VF 21/4ER 22/14VO 23/5ER 25/16VO 24/15VO 26/6ER 28/17VO 27/7ER 29/18VO 30/19VO 32/20VO 31/8ER 33/21VO	N N1	2010年	
VO-9/5 VO10/6 VO11/7 VO12/8 VO13/9 VO14/10 ER-16/1 VO17/11 VO18/12 VO19/13 VF-20/5 ER-21/2 VO-22/14 - VO-23/15 VO-24/16 ER-25/3 VO-26/17 ER-27/4 VO-28/18 VO-29/19 VO-30/20 ER-31/5 VO-32/21				GC GC					

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量 (kg)	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
JA-187	1998年	スバルレガシー-2.0 4WDターボ	BH	3390.5		A-5591	A	2010年
JA-191	2000年	スバルプレオセダン	RA	1118.8		A-5614	A	2013年
VO-1/1		ロールケージ				-	N1	
FN-063	2000年	スバルプレオセダン	RA	1118.8	782	N-5614	N	2013年
VO-4/4		ホイール				1/1VO		
JA-200	2003年	スバルインプレッサWRX (欧州仕様)	GDA	3390.3		A-5652	A	2013年
WR-1/1		ワールドラリーカー				2/1WR		
VO-2/1		ワールドラリーカー				1/1VO		
VO-3/2		ロールケージ				3/2VO		
VO-4/3		ウインドウ				4/3VO		
VO-5/4		ギアボックス、トランスフアワーボックス、サスペンション				5/4VO		
VO-6/5		サスペンション、ステアリング、ブレーキ				6/5VO		
VO-7/6		トランスミッション、サスペンション、ブレーキ、インテリア				7/6VO		
VO-8/7		ブレーキ				8/7VO		
WR-9/2		ワールドラリーカー				9/2WR		
VO-10/8		ワールドラリーカー				11/9VO		
VO-11/9		ロールケージ				10/8VO		
VO-12/10		ウインドウ				12/10VO		
VO-13/11		ファイナルドライブ、サスペンション、ブレーキ、ステアリング				13/11VO		
VO-14/12		ステアリング、ボディワーク、インテリア				14/12VO		
VO-15/13		ギアボックス、サスペンション、ステアリング、ブレーキ				15/13VO		
VO-16/14		ブレーキ				16/14VO		
ER-17/1		ファイナルドライブ、ステアリング				17/1ER		
VO-18/15		ブレーキ、ステアリング				18/15VO		
WR-19/3		ワールドラリーカー				19/3WR		
VO-20/16		ギアボックス、ファイナルドライブ、シャフトサスペンション、ブレーキ、ステアリング				21/17VO		
VO-21/17		ロールケージ				20/16VO		
VO-22/18		センターデフ、ブレーキ、ステアリング				22/18VO		
VO-23/19		サスペンション				23/19VO		
VO-24/20		サスペンション				24/20VO		
VO-25/21		ブレーキ				25/21VO		
VO-26/22		インテリア				26/22VO		
VO-27/23		サスペンション				27/23VO		
ER-28/2		ブレーキ				28/2ER		
FN-071	2003年	スバルインプレッサWRX (欧州仕様)	GDA	3390.3	1223	N-5652	N	2013年
JA-201	2003年	スバルインプレッサWRX STI (2002)	GDB	3390.3		A-5656	A	2013年
VO-1/1		ロールケージ				2/1VO		
VO-2/2		ロールケージ				-		
ER-3/1		コックピット/ロボ、クラシクシャフト、ブライドル、電射方式、エキゾースト、ターボチャージャー				-		
VO-4/3		ルーフバンチレーター、シートマウンティングチューブ				-	JAF-GT	
								1/1ER
								3/2VO

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
VO-5/4 ER-6/2 VF-7/1 VP-8/1 VO-9/5 ER-10/3		ロールケーザ ターボチャージャー コネクティングロッド トランスミッション、シャフト シフトマウンティングチューブ ロールケーザ				5/VO 4/2ER 6/1VF 7/1VP 8/4VO 9/3ER		
FN-072 VO-1/1 ER-2/1 VO-3/2 ER-4/2 VF-5/1	2003年	スバルインプレッサWRX STi (2002) エンジンマウント、ギアボックス、ファイナルドライブ、シャフト、ブレーキ、リストラクタ センターデフ、ブレーキ、インタークーラー ブレーキ、シャフト、ルーアベンチレーター スタビライザー	GDB	3390.3	1293	N-5666 1/1VO 2/1ER 3/2VO 4/2ER 5/1VF	N	2013年
JA-206 FN-077 VO-1/1 ER-2/1	2004年 2004年	スバルインプレッサRS (A) スバルインプレッサRS (A) ファイナルドライブ ファイナルドライブ 最大トルク	GDE GDE	2457.2 2457.2	1282	A-5671 N-5671 1/1VO	A N	2012年 2012年
ER-2/1 JA-208 VF-1/1 VP-2/1 VO-3/1 VF-4/2 VF-5/3 ER-6/1	2004年	スバルインプレッサWRX STi (2004) コンロッド 車両外観、エンジン、ターボ、ギアボックス、インテリヤ、エグステリア ロールケーザ コンロッド、ギアボックス、ステアリング サスペンション	GDB	3390.3		A-5676 3/1VF 1/1VP 2/1VO 4/2VF 5/3VF 6/1ER N-5676	A	2013年
FN-079 VO-1/1 VP-2/1 VO-3/2 VO-4/3 VF-5/1 ER-6/1	2004年	スバルインプレッサWRX STi (2004) ターボ ブレーキ 外観、重量、エンジン、ターボ、燃料系統、ギアボックス、インテリヤ、エグステリア エンジン、ギアボックス、ファイナルドライブ、ファイナルドライブ、ブレーキ、リストラクタ、シートベルト 駆動系、ギアボックス、サスペンション、ブレーキ等 ピストン	GDB	3390.3	1271	2/1VO 1/1VP 3/2VO 4/3VO 5/1VF 6/1ER A-5685	N	2013年
JA-212 VP-1/1 WR-2/1 VO-3/1 VO-4/2 VO-5/3 VO-6/4 VF-7/1 VO-8/5 VO-9/6	2006年	スタビライザー スバルインプレッサWRX STi (2005) 車両外観、エンジン、ターボ、ギアボックス、インテリヤ、エグステリア ワールドラリーカー ギアボックス、ファイナルドライブ、シャフト、サスペンション、ブレーキ、ステアリング等 ウィンドウ ロールケーザ ロールケーザ サスペンション ステアリング サイドウィンド	GDB -	3396.3	1294	2/1WR 4/2VO 5/3VO 3/1VO 6/4VO 7/1VF 8/5VO 12/8VO	A	2014年

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
VO-3/2 VO-4/3 VO-5/4 VO-6/5 ER-7/1 VO-8/6 VO-9/7 VO-10/8 VO-11/9 VO-12/10		ターボ・ギヤボックス、リアスタブ、サスペンション、エンジン、ブレーキ、ステアリング、インテリア フロントスクリーン、ドアスクリーン ドアスクリーン、リアスクリーン サスペンション、スタビライザー、ブレーキ、ステアリング ファイナルドライブ ブレーキ ブレーキ サスペンション インテリア				3/2VO 4/3VO 5/4VO 6/5VO 7/1ER 8/6VO 9/7VO 11/9VO 10/8VO 12/10VO		
VF-1/1 ER-2/1 FN-085 VO-1/1	2008年	スバルインプレッサWRX STI (2007) クラッチ ターボ	GRB	3396.3		A-5714 1/1VF 2/1ER	A	2016年
ER-2/1 ER-3/2 ER-4/2 VO-5/3 ER-6/3 ER-7/4 VO-8/4 VF-9/1 VO-10/5 ER-11/5 ER-12/6 VO-13/6 VO-14/7 VO-15/8 ER-16/7	2008年	スバルインプレッサWRX STI (2007) サスペンション、ブレーキ、ステアリング、エンジン、トランスミッション、インテリア他 スタビライザー、シャフト サスペンション 燃料系統 車体 リストラクチャー、ブレーキ ピストン ブレーキ ピストン ターボチャージャー、リストラクチャー、インタークーラー、ボデイ 車体	GRB	3396.3	1365	N-5714 1/1VO 2/1ER 3/2VO 5/3ER 8/4VO 4/2ER 7/4ER 6/3VO 11/1VF	N	2016年
JA-221 FN-087 VO-1/1 VO-2/2 VO-3/3 VO-4/4	2010年 2010年	スバルインプレッサWRX STI specC (2009) スバルインプレッサWRX STI specC (2008) エンジン ステアリング 車体 エンジン、ブレーキ	GRB GRB	3396.3 3396.3	1365	A-5732 N-5732 1/1VO 2/2VO 3/3VO 4/4VO	A N	

いすゞ自動車(株)

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 種 (変型・正常進化の内容)	型 式	排 気 量	最 低 重 量 (kg)	FIA公認No.	グ ル ー プ	有 効 期 限
FT-075 VO-1/1 VO-2/2	1999年	ビッグホーン ロールオーバー シートアラケット ターボ係数変更に伴う総排気量の修正	UBS73G	5098.8	1872	T-1098 1/1VO 2/2VO 3/1ER	T	2010年
FT-076 VO-1/1 VO-2/2	1999年	ビッグホーン ロールオーバー シートアラケット	UBS26G	4498.95 3494.2	1825	T-1099 1/1VO 2/2VO	T	2010年
FT-087 VO-1/1	2003年	D-MAX ファイナルドライブ	TFS26	3494.3	1770	T-1112 1/1VO	T	2016年
FT-088 VO-1/1	2003年	D-MAX ファイナルドライブ	TFS77	4499.0	1850	T-1113 1/1VO	T	2016年
FT-092 FT-093	2005年	D-MAX	TFS85	4499.0	1800	T2-2002	T	2016年
ER-1/1	2007年	D-MAX クラッチアップレート直径の誤記訂正	TFS85H	4499.0	1810	T2-2003 1/1ER	T	2016年

ダイハツ工業(株)

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
JA-203 VO-1/1 VO-2/2	2003年	シリオン/ストーリア ギアボックス、ファイナルドライブ	M101S	1298.0		A-5661 1/1VO 2/2VO	A	+2011年
FN-074 VO-1/1	2003年	シリオン/ストーリア ギアボックス、ファイナルドライブ	M101S	1298.0	840	N-5661 1/1VO	N	+2011年
JA-210 VO-1/1 VO-2/2	2005年	シリオン/ブーン ギアボックス、ファイナルドライブ	M301S	1298.0		A-5685 1/1VO 2/2VO	A	2014年
FN-081 VO-1/1	2005年	シリオン/ブーン ギアボックス、ファイナルドライブ、LSD	M301S	1298.0	893	N-5685 1/1VO	N	2014年

スズキ(株)

JAF公認No.	FIA公認発効年	車名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
FT-078	2000年	グラन्दビターラ	TD62V	2493.8	1405	T-1101	T	2011年
JA-195	2001年	イグニス	FH	1328.4		A-5628	A	2011年
VK-1/1		スーパ-1600キット変型 (VK-S1600)		1597.4		3/1KS		
VO-2/1		駆動系、サスペンション、ブレーキ、車体				1/1VO		
VO-3/2		ロールオーバー				2/2VO		
ER-4/1		エンジン				4/1ER		
ET-5/1		エンジン				5/1ET		
ER-6/2		VK-S1600の燃料系統、駆動系、サスペンション				7/2ER		
ER-7/3		ロールオーバー				8/3ER		
VO-8/3		シートレール				6/3VO		
VO-9/4		エンジン、駆動、懸架、ブレーキ、車体				9/4VO		
VO-10/5		ウインドウ				10/5VO		
ER-11/4		VK-S1600のエンジン、駆動系				11/4ER		
VO-12/6		ステアリング				12/6VO		
ER-13/5		VK-S1600のギアシフト				14/6ER		
VO-14/7		車体寸法、ピストンリング厚さ、スターターリング外径への公差追加等				13/5ER		
ER-15/6		ギアシフト、スタビライザー				15/7VO		
ER-16/7		ロールオーバー				16/7ER		
ER-17/8		最大許容積重量、インジェクションのセッティング、V.K-S1600のリアバンパー				17/8VO		
VO-18/9		サスペンション、ボディワーク				18/9VO		
VO-19/10		フロントスタビライザー、リアアクサラケット				20/10VO		
ER-20/8		シフトレバー-ASSY、強化パワーステアリング、ステアリングコラムシャフト				21/9ER		
ER-21/9		VK-S1600のフロントシヨットアブソーバー				22/10ER		
VO-22/11		VK-S1600のリアバンパー				23/11VO		
FN-067	2001年	フロントブレーキキャリバーブラケット、フロントブレーキローリングダクト	FH	1328.4	836	N-5628	N	2011年
ER-1/1		イグニス				1/1ER		
ET-2/1		エンジン				2/1ET		
JA-204	2004年	イグニス	MH	1328.4		A-5668	A	2013年
VK-1/1		スーパ-1600キット変型 (VK-S1600)		1598.5		1/1KS		
VO-2/1		エンジン、駆動、懸架、ブレーキ、車体				4/3VO		
VO-3/2		ロールオーバー				2/1VO		
VO-4/3		ウインドウ				3/2VO		
VO-5/4		トランスミッション、サスペンション、ランニングギア、ボディワーク				5/4VO		
VO-6/5		キャブカスケット、サスペンション関係部品、シートベルト、EPS関係部品				6/5VO		
ER-7/1		VK-S1600のリキアスル				7/1ER		
VO-8/6		走行装置				8/6VO		
VO-9/7		フロントブレーキダクト				9/7VO		

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 両 名 (変型・正常進化の内容)	型式	排気量	最低重量 (kg)	FIA公認No.	グループ	有効期限
ER-10/2		VK-S1600のエンジン				10/2ER		
FN-075	2004年	イグニス	MH	1328.4	893	N-5688	N	2013年
JA-207	2004年	イグニススポーツ/スィフトスポーツ	—	1490.9		A-5674	A	2013年
VO-1/1		ロールケージ				1/1VO		
FN-078	2004年	イグニススポーツ/スィフトスポーツ	—	1490.9	858	N-5674	N	2013年
VO-1/1		LSD、ドライブシャフト				1/1VO		
VK-1/1	2005年	VK-S1600 (スーパ-1600キット変型)	RS	1328.4		A-5684	A	2016年
VO-2/1		駆動、懸架、ブレーキ		1596.5		4/1KS		
VO-3/2		ロールケージ				3/3VO		
VO-4/3		ウインドウ				1/1VO		
ER-5/1		ウインドウ				2/2VO		
VO-6/4		走行装置、車体				5/1ER		
VO-7/5		サスペンション				6/4VO		
ER-8/2		サスペンション				7/5VO		
VO-9/6		サスペンション、ステアリング				8/2ER		
JA-214	2007年	スィフトスポーツ	RS	1586.4		9/6VO	A	2016年
VO-1/1		ロールケージ				A-5703		
ER-2/1		エンジン部品に関しての誤記訂正、クラッチ制御方式の誤記訂正				1/1VO		
ET-3/1		エンジン吸排気系の寸法変更、4ドア仕様車の追加補足情報など				3/1ER		
ER-3/1		エンジン吸排気系の寸法変更、4ドア仕様車の追加補足情報など				2/1ET		
FN-083	2007年	スィフトスポーツ	RS	1586.4	945	N-5703	N	2016年
VO-1/1		パワーレイン、ランニングギア、ボディワーク				1/1VO		
ER-2/1		ホイールハブ/アーチ開口部の最低高さ、最大トレッド				2/1ER		
JA-217	2007年	SX4 LX	RW			A-5712	A	2014年
WR-1/1		ワールドラリーカー				3/1WR		
VO-2/1		トランスマシジョン、サスペンション、ランニングギア、ボディワーク				4/3VO		
VO-3/2		ウインドウ				5/4VO		
VO-4/3		ウインドウ				6/5VO		
VO-5/4		ロールケージ				1/1VO		
VO-6/5		ロールケージ				2/2VO		
VO-8/6		油圧系、サスペンション系、ステアリング系、車体の部品についてのオプション変形				8/7VO		
VO-9/7		フロントウインドウの追加公認				7/6VO		
VO-10/8		安全シート用ブラケットについてのオプション変形				9/8VO		

日野自動車(株)

JAF 公認No.	FIA 公認発効年	車 種 (変型・正常進化の内容)	型 式	排 気 量	最 低 重 量 (kg)	FIA公認No.	グ ル ー プ	有 効 期 限
FT-091 VO-1/1 VO-2/2 ER-3/1 VO-4/3 VK-5/1 VO-6/4	2004年	ヒノレンジャープロFFT ロードベアリングボクティワーク ロードベアリングボクティワーク リアドライブシャフト、リアの車輪、エンジンの傾き リアボクティの形状 エンジン位置、フレームの寸法とメンバの形状・数、サスペンションの形式 ロードベアリングボクティワーク	FT1UGP	7962	4230	T4-4057 1/1VO 2/2VO 3/1ER 5/3VO 4/1VK	T4	2011年

J A F 登録車両一覧

(2010年8月31日現在)

登録車両は、J A F 登録車両規定に基づき J A F に登録された車両のことで、J A F 公認の国内格式以下のラリー、レース、およびスピード行事競技のみに参加することができます。

トヨタ自動車(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JT-083	1983年	AE86	カローラレビン、スプリングターレット	4A	1587	4805	
JT-084	1984年	AW11	トヨタMR2	4A	1587	5060	
JT-086	1984年	AE82	トヨタカローラ1600、スプリングター1600	4A	1587	4802	
JT-091	1986年	EF71	スターレット	2E	1295	5139	ターボ付
JT-092	1986年	MZ20	ソアラ3000	7M	2954	5390	ターボ付
JT-093	1986年	MZ21	ソアラ3000	7M	2954	5391	ターボ付
JT-094	1986年	MA70	スーブラ3000	7M	2954	5388	ターボ付
JT-095	1986年	ST165	セリカ2000GT-FOUR	3S	1998	5498	ターボ付
JT-096	1986年	EL31	ターセル、コルサ、カローラII1500	3E	1456	5422	ターボ付
JT-097	1986年	AW11	MR2	4A	1587	5060	スーパーチャージャー付
JT-098	1987年	EL31	ターセル1500、コルサ1500、カローラII1500	3E	1456	5422	
JT-099	1987年	EL30	ターセル1300、コルサ1300、カローラII1300	2E	1295	5421	
JT-100	1987年	AE92	カローラ、カローラレビン、スプリングター、スプリングターレノ、スプリングターシエロ	4A	1587	5634	
JT-101	1987年	AE92	カローラレビン、スプリングターレノ	4A	1587	5634	スーパーチャージャー付
JT-102	1987年	SV25	カムリ4WD、ビスタ4WD	3S	1998	5723	
JT-103	1987年	AE95	カローラ4WD、スプリングター4WD	4A	1587	5724	
JT-104	1989年	ST185	セリカ2000	3S	1998	6248	ターボ付
JT-105	1989年	SW20	MR2	3S	1998	6341	
JT-106	1989年	SW20	MR2	3S	1998	6341	ターボ付
JT-107	1990年	EF82	トヨタスターレット	4E	1331	6360	
JT-108	1990年	EF82	トヨタスターレット	4E	1331	6360	ターボ付
JT-109	1990年	EXY10	セラ	5E	1496	6406	
JT-110	1990年	ST185H	セリカ2000	3S	1998	6249	ターボ付
JT-111	1990年	EF85	スターレット4WD	4E	1331	6566	
JT-112	1990年	EL41	トヨタターセル、コルサ、カローラII	4E	1331	6606	

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JT-113	1990年	EL43	トヨタターセル、コルサ、カローラII	5E	1496	6607	
JT-114	1990年	EL45	トヨタターセル、コルサ、カローラII	5E	1496	6608	4WD
JT-115	1991年	AE101	カローラ、スプリンター、カローラレビン、スプリンタートレノ	4A	1587	6804	
JT-116	1991年	AE101	カローラレビン、スプリンタートレノ	4A	1587	6804	スーパーチャージャー付
JT-117	1991年	AE104	カローラ4WD、スプリンター4WD	4A	1587	6806	4WD
JT-118	1992年	AE101	トヨタカローラFX	4A	1587	6804	
JT-119	1992年	EL44	トヨタサイノス	5E	1496	6754	
JT-120	1993年	JZA80	トヨタスープラ	2JZ	2997	7295	
JT-121	1993年	JZA80	トヨタスープラ	2JZ	2997	7295	
JT-122	1993年	ST202	セリカ、コ罗纳EXIV、カリーナED	3S	1998	7508	ターボ付
JT-123	1993年	ST203	セリカ、コ罗纳EXIV、カリーナED	3S	1998	7509	デュアルモード4WS装着車
JT-124	1994年	ST205	セリカGT-FOUR	3S	1998	7384	ターボ付
JT-125	1994年	ST206	カレン	3S	1998	7385	
JT-126	1994年	AT191	カリーナ	7A	1762	7772	
JT-127	1995年	AE111	カローラレビン、スプリンタートレノ	4A	1587	8044	
JT-128	1996年	EP91	トヨタスターレット	4E	1331	8415	
JT-129	1996年	EP91	トヨタスターレット	4E	1331	8415	
JT-130	1996年	EP95	トヨタスターレット	4E	1331	8416	
JT-131	1997年	TJG00	トヨタキャバリエ	4E	1331	8416	
JT-132	1998年	SXE10	トヨタアルテッツァ	T2	2392	8394	
JT-133	1998年	SCP10	ヴィッツ	3S-GE	1998	9179	
JT-134	1999年	ZZT231	セリカ	1SZ-FE	997	9272	
JT-135	1999年	ZZW30	MRS	2ZZ-GE	1795	10299	
JT-136	2001年	ZZT230	セリカ	1ZZ-FE	1794	10384	
JT-137	2002年	SCP10	ヴィッツ	1ZZ-FE	1794	10298	
JT-138	2002年	SXE10	アルテッツァ	1SZ-FE	997	11245	
JT-139	2002年	ZE123	トヨタカローラランクス、トヨタアレックス	3S-GE	1998	10988	
JT-140	2003年	UZZ40	トヨタソアラ	2ZZ-GE	1795	10871	
JT-141	2005年	NCP 91	トヨタヴィッツRS	3UZ-FE	4282	10894	
JT-142	2005年	UZZ40	レクサス SC430	1ZN-PE	1496	15010	
JT-143	2006年	GSR50W	レクサス エステイマ	3UZ-FE	4282	15088	
JT-144	2006年	GRS184	クラウン	2GR-FSE	3456	15269	
JT-145	2008年	GSE21	レクサス IS350	2GR-FSE	3456	15181	
JT-146	2009年	NZE141	レクサラクシオ	1NZ-FE	1496	15129	
JT-147	2010年	ZRR70G	ヴォクシー、ノア	3ZR-FE	1986	15737	
JT-148	2010年	ZVW30	プリウス	ZZR-FXE	1797	16294	

日産自動車(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JN-124	1984年	Z31	フェアレディ Z2シーター	VG20ET	1998	4905	ターボ付
JN-125	1984年	GZ31	フェアレディ Z2/2	VG20ET	1998	4906	ターボ付
JN-126	1984年	HZ31	フェアレディ Z2シーター	VG30ET	2960	4907	ターボ付
JN-127	1984年	HGZ31	フェアレディ Z2/2	VG30ET	2960	4908	ターボ付
JN-129	1984年	K10	マーチ	MA10	987	4631	
JN-133	1985年	HR31	スカイライン	RE20	1998	5245	ターボ付
JN-134	1985年	HR31	スカイライン	RE20	1998	5245	ターボ付
JN-135	1985年	B12	サニー	E13	1270	5313	
JN-136	1985年	HB12	サニー	E15	1487	5314	
JN-137	1985年	HB12	サニー	E15	1487	5314	ターボ付
JN-138	1985年	HN12	サニー	E15	1487	5318	4WD
JN-139	1985年	K10	マーチ	MA10	987	4631	ターボ付
JN-143	1985年	PZ31	フェアレディ Z2シーター	RE20	1998	5268	ターボ付
JN-144	1985年	PGZ31	フェアレディ Z2by2	RE20	1998	5269	ターボ付
JN-150	1986年	N13	パルサー	E13	1270	5424	ターボ付
JN-151	1986年	HN13	パルサー	E15	1487	5425	ターボ付
JN-152	1986年	EN13	パルサー	CA16	1598	5426	
JN-153	1986年	HNN13	パルサー	E15	1487	5428	
JN-157	1986年	EB12	サニー	CA16	1598	5469	
JN-158	1986年	HB12	ローレルスピリット	E15	1487	5314	
JN-159	1986年	EB12	ローレルスピリット	CA16	1598	5469	
JN-160	1986年	KEN13	エクサ	CA16	1598	5520	
JN-161	1986年	BH13	ラングレー、リベルタピラ	CA16	1487	5518	
JN-162	1986年	BEN13	ラングレー、リベルタピラ	CA16	1598	5519	
JN-163	1986年	HZ31	フェアレディ Z2シーター	VG30	2960	4907	
JN-164	1986年	HGZ31	フェアレディ Z2by2	VG30	2960	4908	
JN-165	1987年	BHNN13	ラングレー、リベルタピラ	E15	1487	5598	4WD
JN-166	1987年	FB12	サニー、ローレルスピリット	GA15	1497	5737	
JN-167	1987年	FN12	サニー、ローレルスピリット	GA15	1497	5739	4WD
JN-168	1987年	RU12	フルード	CA18	1809	5759	
JN-169	1987年	RNU12	フルード	CA18	1809	5760	4WD
JN-170	1987年	RNU12	フルード	CA18	1809	5760	ターボ付、4WD
JN-171	1988年	FN13	パルサー	GA15	1497	5844	
JN-172	1988年	FNN13	パルサー	GA15	1497	5845	4WD
JN-173	1988年	S13	シルビア	CA18	1809	5863	
JN-174	1988年	S13	シルビア	CA18	1809	5863	ターボ付
JN-175	1988年	KS13	シルビア	CA18	1809	5864	4輪操舵付
JN-176	1988年	KS13	シルビア	CA18	1809	5864	ターボ付、4輪操舵付
JN-177	1988年	EK10	マーチ	MA09	930	5933	ターボ、スーパーチャージャー付

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JN-178	1989年	RS13	180SX	CA18	1809	6076	ターボ付、4輪操舵付
JN-179	1989年	KRS13	180SX	CA18	1809	6077	ターボ付、4輪操舵付
JN-180	1989年	FR32	スカイライン	CA18	1809	6130	
JN-181	1989年	HK32	スカイライン	RE20	1998	6131	
JN-182	1989年	HCR32	スカイライン	RE20	1998	6132	4輪操舵付
JN-183	1989年	HCR32	スカイライン	RE20	1998	6132	ターボ付、4輪操舵付
JN-184	1989年	HNR32	スカイライン	RE20	1998	6133	ターボ付、4輪操舵付、4WD
JN-185	1989年	BNR32	スカイライン	RE26	2568	6134	ターボ付、4輪操舵付、4WD
JN-186	1989年	Z32	フェアレディZ	VG30	2960	6195	
JN-187	1989年	CZ32	フェアレディZ	VG30	2960	6197	ターボ付、4輪操舵付
JN-188	1989年	CZ32	フェアレディZ	VG30	2960	6196	ターボ付、4輪操舵付
JN-189	1989年	GCZ32	フェアレディZ	VG30	2960	6198	
JN-190	1989年	EU12	フルーバード	SR18	1838	6332	
JN-191	1989年	HU12	フルーバード	SR20	1998	6333	
JN-192	1989年	ENU12	フルーバード	SR18	1838	6334	4WD
JN-193	1989年	HNU12	フルーバード	SR20	1998	6335	4WD
JN-194	1989年	HNU12	フルーバード	SR20	1998	6335	ターボ付、4WD
JN-195	1990年	B13	サニー	GA13	1295	6385	
JN-196	1990年	FBI3	サニー	GA15	1497	6386	
JN-197	1990年	EB13	サニー	GA16	1596	6387	
JN-198	1990年	HB13	サニー	SR18	1838	6388	
JN-199	1990年	FNBI3	サニー	GA15	1497	6390	4WD
JN-200	1990年	HNB13	サニー	SR18	1838	6391	4WD
JN-201	1990年	P10	プリメーラ	SR18	1838	6383	
JN-202	1990年	HP10	プリメーラ	SR20	1998	6384	
JN-203	1990年	N14	パルサー	GA13	1295	6581	
JN-204	1990年	FN14	パルサー	GA15	1497	6582	
JN-205	1990年	EN14	パルサー	GA16	1596	6583	
JN-206	1990年	HN14	パルサー	SR18	1838	6584	
JN-207	1990年	FN14	パルサー	GA15	1497	6586	4WD
JN-208	1990年	RNN14	パルサー	SR20	1998	6587	ターボ付、4WD
JN-209	1991年	PS13	シルビア	SR20	1998	6721	
JN-210	1991年	KPS13	シルビア	SR20	1998	6722	4輪操舵付
JN-211	1991年	PS13	シルビア	SR20	1998	6721	ターボ付
JN-212	1991年	KPS13	シルビア	SR20	1998	6722	ターボ付、4輪操舵付
JN-213	1991年	RPS13	180SX	SR20	1998	6723	ターボ付
JN-214	1991年	KRPS13	180SX	SR20	1998	6724	ターボ付、4WS付
JN-215	1991年	ENU13	フルーバード	SR18	1838	6908	4WD
JN-216	1991年	EU13	フルーバード	SR18	1838	6904	
JN-217	1991年	HU13	フルーバード	SR20	1998	6905	
JN-218	1991年	HNU13	フルーバード	SR20	1998	6909	4WD

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JN-219	1991年	HNU13	フルハーバード	SR20	1998	6909	ターボ付、4WD
JN-220	1991年	ER32	スカイライン	RE25	2498	6850	
JN-221	1991年	ECR32	スカイライン	RE25	2498	6851	
JN-222	1992年	K11	マーチ	CG10DE	997	7023	
JN-223	1992年	HK11	マーチ	CG13DE	1274	7024	
JN-224	1992年	HNP10	プリメーラ	SR200DE	1998	6725	
JN-225	1993年	ENR32	スカイライン (JN-185)	(部品名称) プレキキヤリバー (FR,RH)		(部品番号) 41000 12U00	
				プレキキヤリバー (FRLH)		41010 12U00	
				プレキキヤリバー (RR,RH)		44000 12U00	
				プレキキヤリバー (RR,LH)		44010 12U00	
				プレキキヤリバー (FR)	40206	12U00	
				プレキキヤリバー (RR)	43206	12U00	
				タイヤ	40312	12U00	
				ホイールディスク	40300	05U15	
				エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	
JN-226	1993年	ER33	スカイライン	RE25	2498	7395	4輪操舵付 ターボ付、4輪操舵付
JN-227	1993年	ECR33	スカイライン	RE25	2498	7396	
JN-228	1993年	ECR33	スカイライン	RE25	2498	7396	
JN-229	1993年	S14	シルビア	SR20	1998	7515	
JN-230	1993年	S14	シルビア	SR20	1998	7515	
JN-231	1993年	CS14	シルビア	SR20	1998	7516	
JN-232	1994年	ENR33	スカイライン	RE25	2498	7528	
JN-233	1994年	EB14	サニー	GA16	1596	7565	
JN-234	1994年	HB14	サニー	SR18	1838	7566	
JN-235	1994年	FNB14	サニー	GA15	1497	7568	
JN-236	1994年	BNR32	スカイライン (JN-185)	(部品名称) タイヤ		(部品番号) 40312 12U10	
JN-237	1994年	FB14	サニー	GA15	1497	7564	ターボ付、4輪操舵付
JN-238	1994年	HB14	サニー	SR18	1838	7566	
JN-239	1995年	BCNR33	スカイライン	RE26	2568	7824	
JN-240	1995年	EN15	バルセー4ドアセダン、バルセー4ドリアハッチバック、ルキノ3ドアハッチバック	GA16	1596	7934	
JN-241	1995年	HN15	バルセー4ドアセダン、バルセー4ドリアハッチバック、ルキノ3ドアハッチバック	SR18	1838	7935	
JN-242	1995年	FNN15	バルセー4ドアセダン、バルセー4ドリアハッチバック、ルキノ3ドアハッチバック	GA15	1497	7937	
JN-243	1995年	HR11	バルセー4ドアセダン、バルセー4ドリアハッチバック、ルキノ3ドアハッチバック、プレセア	SR20	1998	7959	

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式 (部品名称)	排気量	国土交通省 指定番号 (部品番号)	備 考
JN-244	1996年	BCNR33	スカイライン (JN-239)	プレキキヤリパー-FR/RH プレキキヤリパー-FR/RH BRKTアツシーキヤリパー ディスクアツシー -FRプレキRH ディスクアツシー -FRプレキLH	41000 59 U00 41010 59 U00 41024 59 U60 40204 59 U00 40205 59 U00		ブレンボ製 ブレンボ製 キャリパーを取り付けるためのブラケット(左右共用) ブレンボ製 ブレンボ製
JN-245	1996年	G50	インフィニティ Q45	VH45DE	4494	6286	
JN-246	1997年	BCNR33	スカイライン	RB26	2568	7824	JN-239のマイナーチェンジ車
JN-247	1997年	JB14	サニールキノ	SRI6VE	1596	8871	VZ-R (2ドアクーペ)
JN-248	1997年	JN15	バルサードルキノ	SRI6VE	1596	8872	VZ-R (3F7HB/4F7A/SRV)、VZ-R NI (3F7HB)
JN-249	1998年	JN15	バルサードルキノ	SRI6VE	1596	8872	VZ-R N1レスベス車、205/50R15タイヤオプション追加
JN-250	1999年	ENR34	スカイラインGT-R	RB26DET	2568	9237	ターボ付、GT-R/GT-R V spec/GT-R V spec NI
JN-251	1999年	S15	シルビア	SR20DET	1998	9269	ターボ付、spec-R/spec-Rエアロ
JN-252	1999年	S15	シルビア	SR20DE	1998	9269	spec-S/spec-Sエアロ
JN-253	1999年	K11	マーチ	CG10DE	997	10402	JN-222のマイナーチェンジ車
JN-254	1999年	AK11	マーチ	CGA3DE	1348	10403	
JN-255	2000年	ANK11	マーチ 4WD	CGA3DE	1348	10404	
JN-256	2002年	K12	マーチ 2WD	CR10DE	997	11298	
JN-257	2002年	AK12	マーチ 2WD	CR12DE	1240	11299	
JN-257	2005年	AK12	マーチ 2WD	CR12DE	1240	15094	
JN-258	2002年	BK12	マーチ 2WD	CR14DE	1386	11300	
JN-259	2002年	HY34	セドリック 2WD	VQ30DET	2987	10163	
JN-260	2003年	Z33	フェアレディZ	VQ35DE	3498	11541	
JN-260	2010年	Z33	フェアレディZ	VQ35	3498	12668	
JN-261	2004年	Z33	フェアレディZ	VQ35DE	3498	11541	
JN-262	2006年	GY50	ブルーガ	VK45DE	4494	15101	全長、全幅を変更した特別追加
JN-263	2008年	R35	GT-R	VR38DETT	3799	15965	
JN-264	2009年	Z34	フェアレディZ	VQ37VHR	3696	16216	ターボ付、4WD
JN-265	2009年	ZE11	ノート	HR16DE	1597	16134	

マツダ(株)

JAF登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JY-001	1980年	SA22C	サバンナRX7	12A	1146	3672	
JY-005	1980年	S124AB	サバンナ	12A	1146	2902	
JY-006	1980年	FA4TS	ファミリア	TC	1272	3566	
JY-007	1980年	FA4US	ファミリア	UC	1415	3649	
JY-008	1980年	FA4TS	ファミリア	TC	1272	3484	
JY-011	1980年	FA3PS	ファミリアプレスト1300	TC	1272	3322	
JY-014	1980年	STC	グランドライファミリア	TC	1272	3323	
JY-017	1980年	CB2NS	カベラ	NA	1586	3748	
JY-018	1980年	CB2VS	カベラ	VC	1769	3747	
JY-019	1980年	CB2MS	カベラ	MA	1970	3746	
JY-020	1980年	SNA	カベラ	NA	1586	2461	
JY-021	1980年	CB12S	カベラロータリー	12A	1146	3015	
JY-023	1980年	CB1VS	カベラ1800	VC	1769	3016	
JY-024	1980年	LA4VS	ルーチェ	VC	1769	3624	
JY-025	1980年	LA4MS	ルーチェ	MA	1970	3623	
JY-026	1980年	LA43S	ルーチェ	13B	1308	3694	
JY-027	1980年	LA43S	ルーチェ	13B	1308	3621	
JY-029	1980年	LA3VS	ルーチェ1800	VC	1769	3210	
JY-030	1980年	LA42S	ルーチェ	12A	1146	3622	
JY-032	1980年	LA225B	ルーチェロータリー	12A	1146	2897	
JY-034	1980年	LA33S	ルーチェロータリー	13B	1308	2985	
JY-035	1980年	CD23C	コスモ	13B	1308	3213	
JY-036	1980年	CD3MC	コスモ	MA	1970	3519	
JY-037	1980年	CD23C	コスモ	13B	1308	3797	
JY-038	1980年	CD3MC	コスモ	MA	1970	3614	
JY-039	1980年	CD22C	コスモ	12A	1146	3211	
JY-040	1981年	BD1031	ファミリア	E3	1296	4210	
JY-041	1981年	BD1051	ファミリア	E5	1490	4211	
JY-042	1983年	SA22C	サバンナRX-7ターボ	12A	1146	3672	ターボ付
JY-043	1984年	HBSN2	マツダコスモ	12A	1146	4423	
JY-044	1984年	HBSN2	マツダコスモターボ	12A	1146	4423	ターボ付
JY-045	1984年	BE3PF	フォードレーザ-1300	E3	1296	4628	
JY-046	1984年	BESFF	フォードレーザ-1500	E5	1490	4629	
JY-047	1984年	BESPF	フォードレーザ-ターボ	E5	1490	4629	ターボ付
JY-048	1985年	BF5P	ファミリア1500	E5	1490	5166	
JY-049	1985年	BF5P	ファミリア1500ターボ	E5	1490	5166	ターボ付
JY-050	1985年	BF3P	ファミリア1300	E3	1296	5167	
JY-051	1985年	BF3PF	フォードレーザ-1500	E5	1490	5168	
JY-052	1985年	BF3PF	フォードレーザ-1500ターボ	E5	1490	5168	ターボ付

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JY-053	1985年	BFMR	ファミリア3ドアハッチバック ファミリア4WD1600DOHCターボ	B6	1597	5326	ターボ付、4WD
JY-054	1985年	BFMP	ファミリア3ドアハッチバック1600DOHCターボ, ファミリア4ドアセダン1600DOHCターボ	B6	1597	5325	ターボ付
JY-055	1985年	BFMR	ファミリア3ドアハッチバック ファミリア4WD1600DOHCターボ	B6	1597	5334	ターボ付、4WD
JY-056	1985年	BFMP	ファミリア4WD1600DOHCターボ	B6	1597	5333	ターボ付
JY-057	1986年	FC3S	キャベンナRX-7	13B	1308	5297	ターボ付
JY-058	1987年	DAJPF	フォードフェスティバ 1300DOHC	Bj	1290	5537	
JY-059	1987年	BFMP	ファミリアエチュード	B6	1597	5325	
JY-060	1989年	BG5S	ファミリア1500 3ドア	B5	1498	6090	
JY-061	1989年	BG6S	ファミリア1600 3ドア	B6	1597	6091	
JY-062	1989年	BG5P	ファミリア1500 4ドア, アステイナ	B5	1498	6093	
JY-063	1989年	BG6P	ファミリア1600 4ドア, アステイナ	B6	1597	6094	
JY-064	1989年	NA6CE	ユーノスロードスター	B6	1597	6199	
JY-065	1989年	BG6Z	ファミリア1600 4WD 3ドア	B6	1597	6238	4WD
JY-066	1989年	BG8Z	ファミリア1800 ターボ 4WD 3ドア	BP	1839	6239	ターボ付、4WD
JY-067	1989年	BG6R	ファミリア1600 4WD 4ドア	B6	1597	6240	4WD
JY-068	1989年	BG8R	ファミリア1800 ターボ 4WD 4ドア	BP	1839	6241	ターボ付、4WD
JY-069	1989年	BG8RF	フォードレーザ-1800ターボ4WD	BP	1839	6243	ターボ付、4WD
JY-070	1991年	BG8P	ファミリア1800 4ドア, アステイナ	BP	1839	6429	
JY-071	1991年	BG8S	ファミリア1800 3ドア	BP	1839	6732	
JY-072	1991年	EC8SE	ユーノスプレzzo1800	K8	1844	6789	
JY-073	1991年	EC5SA	オートザムAZ3 1500	B5	1498	6788	
JY-074	1991年	FD3S	アンフィニRX-7	13B-REW	1308	6937	ターボ付
JY-075	1992年	BG8Z	ファミリア1800 4WD 3ドア	BP	1839	6239	ターボ付(インタークーラー及びターボ変更),外觀変更,4WD
JY-076	1992年	AA6PA	キャロルターボ	F6A	657	6470	ターボ付
JY-077	1992年	GEFPF	テルスター-2000・V6	KF-ZE	1995	6923	
JY-078	1992年	GEFP	クルノス, MS6 2000・V6	KF-ZE	1995	6920	
JY-079	1992年	CAEPE	ユーノス500・2000・V6	KF-ZE	1995	7054	
JY-080	1992年	GEFP	MX-6・2000・V6	KF-ZE	1995	6988	
JY-081	1992年	GE5B	MX-6・2500・V6	KL-ZE	2496	6989	
JY-082	1992年	PGSA	AZ1-660cc DOHC インタークーラーターボ	F6A	657	7155	ターボ付
JY-083	1993年	FD3S	アンフィニ RX-7	13B-REW	1308	6937	ターボ付,17センチダイナモイール(ワロト:235/45ZR17-8J),ワ:235/40ZR17-8J)オプション:追加
JY-084	1993年	CBA8P	マツダ ランティス 1800 DOHC	BP-ZE	1839	7404	
JY-085	1993年	CBAEP	マツダ ランティス V6・2000 DOHC	KF-ZE	1995	7405	
JY-086	1993年	NA8C	ユーノスロードスター 1800 DOHC	BP-ZE (RS)	1839	7368	
JY-087	1994年	JCS	ユーノスコスモ	13B-REW	1308	6435	ターボ付
JY-088	1994年	JCES	ユーノスコスモ	20B-REW	1962	6436	ターボ付
JY-089	1994年	BHA5P	ファミリア・セダン・1500	B5-ZE	1498	7651	

JAF登録車両一覧 マツダ

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備 考
JY-090	1994年	BHA5S	ファミリア・ネオ・1500	B5-ZE	1498	7652	
JY-091	1994年	BHA8P	ファミリア・セダン・1800	BP-ZE	1839	7653	
JY-092	1994年	BHA8S	ファミリア・ネオ・1800	BP-ZE	1839	7654	
JY-093	1994年	BHA5FP	レーザー・セダン・1500	B5-ZE	1498	7657	
JY-094	1994年	BHA5SF	レーザー・3ドア・ハッチバック・1500	B5-ZE	1498	7658	
JY-095	1994年	BHA8FP	レーザー・セダン・1800	BP-ZE	1839	7659	
JY-096	1994年	BHA8SF	レーザー・3ドアハッチバック・1800	BP-ZE	1839	7660	
JY-097	1994年	CG2SP	マツダ・カベラ	FS-DE	1991	7741	
JY-098	1994年	CG2SPF	ニホンフオード・テルスターⅡ	FS-DE	1991	7744	
JY-099	1995年	FD3S	アンファイニ RX-7	13B-REW	1308	6937	ターボ付、アンファイニRX-7 95年度モデル車の登録
JY-100	1995年	AC6P	キャロルターボ	F6A	657	8391	ターボ付
JY-101	1996年	DW3W	デミオ	B3-ME	1323	8555	
JY-102	1996年	DW5W	デミオ	B5-ME	1498	8556	
JY-103	1996年	BHALP	ファミリアセダン	Z5-DE	1489	7649	
JY-104	1996年	BHA6R	ファミリア4WDセダン	B6-DE	1597	7775	4WD
JY-105	1996年	BHA8P	ファミリアセダン	BP-ZE	1839	7653	
JY-106	1996年	BHALS	ファミリアハッチバック	Z5-DE	1489	7650	
JY-107	1996年	BHA8S	ファミリアハッチバック	BP-ZE	1839	7654	
JY-108	1996年	BHALPF	ファミリアセダン	Z5-DE	1489	7655	
JY-109	1996年	BHA6RF	フォードレーザ-4WDセダン	B6-DE	1597	7778	4WD
JY-110	1996年	BHA8PF	フォードレーザ-セダン	BP-ZE	1839	7659	
JY-111	1996年	BHALSF	フォードレーザ-ハッチバック	Z5-DE	1489	7656	
JY-112	1997年	GF8P	カベラ	FP-DE	1839	8850	
JY-113	1997年	GFEP	カベラ	FS-ZE	1991	8851	
JY-114	1997年	GFER	カベラ	FS-DE	1991	8852	4WD
JY-115	1998年	NB6C	ロードスター (2ドア・オープン)	B6-ZE	1597	9001	
JY-116	1998年	NB8C	ロードスター (2ドア・オープン)	BP-ZE	1839	9002	
JY-117	1998年	BJ5P	ファミリア	ZL	1498	9037	2WD・4WD
JY-118	1998年	BJ5W	ファミリア	ZL	1498	9039	2WD・4WD
JY-119	1998年	BJ8W	ファミリア	FP	1839	9040	4WD
JY-120	1999年	FD3S	RX-7	13B-REW	1308	6937	ターボ付、99年モデル
JY-121	1999年	BJFW	ファミリアS・ワゴン	FS-ZE	1991	10259	2WD・4WD
JY-122	2002年	NB6C	ロードスター	B6-ZE	1597	11430	平成12年排出ガス規制対応他
JY-123	2002年	NB8C	ロードスター	BP-ZE	1839	11431	平成12年排出ガス規制対応他
JY-124	2002年	GGEP	アテンザ	LF-DE	1998	11335	セダン
JY-125	2002年	GG3P	アテンザ	L3-VE	2260	11336	セダン
JY-126	2002年	GGES	アテンザ	LF-DE	1998	11375	ハッチバック
JY-127	2002年	GG3S	アテンザ	L3-VE	2260	11376	ハッチバック
JY-128	2002年	DY3W	デミオ	Z1-VE	1348	11451	
JY-129	2002年	DY5W	デミオ	ZX-VE	1498	11452	
JY-130	2003年	SE3P	RX-8	13B-MSP	654cc×2	11751	4ドア、クーペ

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備 考
JY-131	2004年	BK5P	アクセラ	(ロータリーエンジン) ZY-VE	1498	11903	4ドアセダン、5ドアハッチバック
JY-132	2004年	BKEP	アクセラ	LF-DE	1998	11904	4ドアセダン、5ドアハッチバック
JY-133	2004年	BK3P	アクセラ	L3-VE	2260	11905	4ドアセダン、5ドアハッチバック
JY-134	2005年	NCEC	ロードスター	LF-VF	1998	15073	2シーターオープン
JY-135	2005年	G3P	マツダスピードアテンザ	L3-YDT	2260	15012	ターボ付、4WD
JY-136	2006年	BK3P	マツダ アクセラ	L3-YDT	2260	15326	ターボ付、2WD (FF)
JY-137	2007年	DE3FS	マツダ デミオ	ZJ	1348	15700	
JY-138	2007年	DE5FS	マツダ デミオ	ZY	1498	15701	
JY-139	2008年	GHEFP	マツダ アテンザ	LF	1998	16013	セダン、2WD
JY-140	2008年	GH5FP	マツダ アテンザ	L5	2488	16014	セダン、2WD
JY-141	2008年	GHEFS	マツダ アテンザ	LF	1998	16016	ハッチバック、2WD
JY-142	2008年	GH5FS	マツダ アテンザ	L5	2488	16017	ハッチバック、2WD
JY-143	2009年	NCEC	マツダ ロードスター	LF	1998	16218	2シーターオープン
JY-144	2009年	SE3P	マツダ RX-8	13B-MSP (ロータリーエンジン)	654cc×2	16061	4ドアクーペ (5MT)
JY-145	2009年	SE3P	マツダ RX-8	13B-MSP (ロータリーエンジン)	654cc×2	12144	4ドアクーペ (6MT/6AT)
JY-146	2009年	BL3FW	マツダスピード アクセラ	L3-YDT (ロータリーエンジン)	2260	16290	ターボ付

三菱自動車工業(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備 考
JM-010	1980年	A72	ランサー	4G33	1439	3184	
JM-011	1980年	A73	ランサー	4G32	1597	3185	
JM-012	1980年	A75	ランサー	4G36	1238	3183	
JM-013	1980年	A141A	ランサー	G11B	1244	3539	
JM-014	1980年	A142A	ランサー	G12B	1410	3676	
JM-015	1980年	A143A	ランサー	G33B	1439	3557	
JM-016	1980年	A144A	ランサー	G32B	1597	3558	
JM-017	1980年	A172A	ランサー	G12B	1410	3831	
JM-018	1980年	A174A	ランサー	G32B	1597	3832	
JM-019	1980年	A175A	ランサー	G62B	1795	4177	
JM-026	1980年	A55C	ギャランG.T.O	4G35	1686	3181	
JM-027	1980年	A57C	ギャランG.T.O	4G52	1995	3182	
JM-028	1980年	A112A	ギャラン	4G32	1597	3175	
JM-029	1980年	A112H	ギャラン	4G32	1597	3176	
JM-030	1980年	A114A	ギャラン	4G51	1855	3177	
JM-031	1980年	A114H	ギャラン	4G51	1855	3178	
JM-032	1980年	A115A	ギャラン	4G52	1995	3179	
JM-047	1980年	A164A	ギャラン・シグマ	4G52	1995	4197	ターボ付
JM-048	1980年	A164A	エテルナ・シグマ	4G52	1995	4197	ターボ付
JM-061	1980年	A164A	ギャラン・ラムダ	G63B	1997	4197	ターボ付
JM-064	1981年	A175A	ランサーEX1800ターボ	G62B	1795	4177	ターボ付
JM-065	1982年	A152A	ミラージュII	G12B	1410	3669	ターボ付
JM-067	1982年	A212A	トレディア1600ターボ	G32B	1597	4496	ターボ付
JM-070	1982年	A212A	コルディア1600ターボ	G32B	1597	4496	ターボ付
JM-072	1983年	A183A	スタリオン2000ターボ	G63B	1997	4505	ターボ付
JM-073	1983年	A107A	ミニカミルターボ	G23B	546	4398	ターボ付
JM-074	1983年	A107V	ミニカエコノターボ	G23B	546	4399	ターボ付
JM-075	1983年	A183A	スタリオン2000ターボ	G63B	1997	4505	ターボ付
JM-076	1983年	E15A	ギャランシグマ2000ターボ	G63B	1997	4877	ターボ付
JM-077	1983年	E15A	エテルナシグマ2000ターボ	G63B	1997	4877	ターボ付
JM-078	1983年	E13A	ギャランシグマ1800ターボ	G62B	1795	4876	ターボ付
JM-079	1983年	E13A	エテルナシグマ1800ターボ	G62B	1795	4876	ターボ付
JM-080	1983年	A213A	コルディア1800ターボ	G62B	1795	4497	ターボ付
JM-081	1983年	A213A	トレディア1800ターボ	G62B	1795	4497	ターボ付
JM-082	1984年	A175A	ランサー1800ターボ	G62B	1795	4177	ターボ付
JM-083	1984年	C13A	ミラージュ1600ターボ3ドア、5ドア	G32B	1597	4914	ターボ付
JM-086	1984年	H11A	ランサーファイオーレ1600ターボ	G23B	546	4990	ターボ付
JM-087	1984年	H11V	ミニカターボ ミニカエコノターボ	G23B	546	4991	ターボ付

JAF登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JM-088	1984年	L041GW	バジエロターボ	G63B	1997	4755	ターボ付
JM-089	1984年	L041G	バジエロ	G63B	1997	4515	ターボ付
JM-091	1984年	A213G	コルディアAWD	G62B	1795	5137	ターボ付
JM-092	1987年	A184A	スタリオン2000GSR-VR	G63B	1997	5578	ターボ付
JM-093	1987年	H14A	ニニカタターボ	3C81	548	5574	ターボ付
JM-094	1987年	H14V	ニニカエコノターボ	3C81	548	5576	ターボ付
JM-095	1987年	C51A	ミラーージュ1300	4G13	1298	5733	ターボ付
JM-096	1987年	C52A	ミラーージュ1500	4G15	1468	5734	2座席仕様あり
JM-097	1987年	C53A	ミラーージュ1600	4G61	1595	5735	2座席仕様あり
JM-098	1987年	C53A	ミラーージュ1600ターボ	4G61ターボ	1595	5735	ターボ付
JM-099	1987年	E39A	ギャラン2000 4WD	4G63	1997	5763	ターボ付、4WS付
JM-100	1987年	E39A	ギャラン2000 4WD	4G63	1997	5763	4WS付
JM-101	1987年	E38A	ギャラン2000 4WD	4G63	1997	5762	ターボ付
JM-102	1987年	E38A	ギャラン2000 4WD	4G63	1997	5762	ターボ付
JM-103	1987年	E33A	ギャラン2000	4G63	1997	5680	ターボ付
JM-104	1987年	E32A	ギャラン1800	4G37	1755	5679	ターボ付
JM-105	1987年	E31A	ギャラン1600	4G32	1597	5678	ターボ付
JM-106	1988年	C61A	ミラーージュ1300 (4ドアセダン)	4G13	1298	5788	ターボ付
JM-107	1988年	C62A	ミラーージュ1500 (4ドアセダン)	4G15	1468	5789	ターボ付
JM-108	1988年	C63A	ミラーージュ1600 (4ドアセダン)	4G61	1595	5790	ターボ付
JM-109	1988年	C72A	ミラーージュ1500 4WD (4ドアセダン)	4G15	1468	5792	4WD
JM-110	1988年	C73A	ミラーージュ1600 4WD (4ドアセダン)	4G61	1595	5793	ターボ付、4WD
JM-111	1988年	C61A	ランサー1300	4G13	1298	5788	ターボ付
JM-112	1988年	C62A	ランサー1500	4G15	1468	5789	ターボ付
JM-113	1988年	C63A	ランサー1600	4G61	1595	5790	ターボ付
JM-114	1988年	C63A	ランサー1600ターボ	4G61	1595	5790	ターボ付
JM-115	1988年	C72A	ランサー1500ターボ 4WD	4G15	1468	5792	ターボ付、4WD
JM-116	1988年	C73A	ランサー1600ターボ 4WD	4G61	1595	5793	ターボ付
JM-117	1988年	A187A	スタリオン2600ターボ	G54B	2555	5824	ターボ付
JM-118	1989年	E32A	エテルナ1800	4G37	1755	5679	ターボ付
JM-119	1989年	E33A	エテルナ2000	4G63	1997	5680	ターボ付
JM-120	1989年	E38A	エテルナ2000 4WD	4G63	1997	5762	4WD
JM-121	1989年	E39A	エテルナ2000 4WD (4WS付)	4G63	1997	5763	4WD、4WS
JM-122	1989年	E38A	エテルナ2000 ターボ 4WD	4G63	1997	5762	ターボ付、4WD
JM-123	1989年	E39A	エテルナ2000 ターボ 4WD (4WS付)	4G63	1997	5763	ターボ付、4WD、4WS
JM-124	1989年	H21V	ニニカダンガンZZ	3C81	548	6051	ターボ付
JM-125	1989年	C83A	ミラーージュ1600 4WD	4G61	1595	6304	4WD
JM-126	1989年	C83A	ミラーージュ1600 ターボ 4WD	4G61	1595	6304	ターボ付、4WD
JM-127	1989年	C73A	ミラーージュセダン/ランサー1600 4WD	4G61	1595	5793	4WD
JM-128	1989年	H26A	ニニカダンガンZZ4	3C81	548	6050	ターボ付、4WD
JM-129	1990年	D22A	エクアリス	4G63	1997	6313	ターボ付、4WD

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JM-130	1990年	D27A	エクリアスターボ4WD	4G63	1997	6314	ターボ付、4WD
JM-131	1990年	H27A	ミニカダンガン ZZ4	3G83	657	6498	ターボ付、4WD
JM-132	1990年	H22A	ミニカダンガン ZZ	3G83	657	6497	ターボ付
JM-133	1991年	Z16A	GTO	6G72	2972	6659	4WD、4WS
JM-134	1991年	Z16A	GTOツインターボ	6G72	2972	6659	ターボ付、4WD、4WS
JM-135	1991年	CA4A	ミラージュ1600	4G92	1597	6877	4WD
JM-136	1991年	CC4A	ミラージュ1600 4WD	4G92	1597	6877	4WD
JM-137	1991年	CD5A	ランサー1800 4WD	4G63	1834	6884	ターボ付、4WD
JM-138	1992年	CD9A	ランサーエボリユーション4WD	4G63	1997	7170	ターボ付、4WD
JM-139	1993年	CA4A	ミラージュ1600	4G92	1597	6877	MIVECエンジン搭載
JM-140	1993年	CB4A	ランジェレダン/ランサー	4G92	1597	7168	MIVECエンジン搭載
JM-141	1994年	CE9A	ランサーエボリユーションII	4G63	1997	7576	ターボ付、4WD
JM-142	1994年	CA4A	ミラージュエステイ1600	4G92	1597	6877	MIVECエンジン搭載
JM-143	1994年	Z15A	GTOツインターボMR	6G72	2972	6658	ターボ付、4WD (4WSなし)
JM-144	1994年	DE3A	FTO	6A12	1998	7793	GPX類別はMIVECエンジン搭載
JM-145	1995年	DE2A	FTO	4G93	1834	7792	4WD
JM-146	1995年	H56A	パジェロミニ	4A30	659	7918	ターボ付、4WD
JM-147	1995年	H56A	パジェロミニ	4A30	659	7918	ターボ付、4WD
JM-148	1995年	CE9A	ランサーエボリユーションIII	4G63	1997	7576	ターボ付、4WD
JM-149	1995年	H3AMINGF	ミニカDANGAN4	4A30	659	7412	ターボ付、4WD
JM-150	1995年	CJ4A	ミラージュ3ドア1600	4G92	1597	8340	MIVECエンジン搭載
JM-151	1995年	CK4A	ミラージュ4ドア1600	4G92	1597	8344	MIVECエンジン搭載
JM-152	1995年	CM5A	ミラージュ1800 4WD	4G93	1834	8348	ターボ付
JM-153	1995年	CM5A	ランサー1800 4WD	4G93	1834	8348	ターボ付
JM-154	1996年	CK4A	ランサー1600	4G92	1597	8344	MIVECエンジン搭載
JM-155	1996年	CJ4A	ミラージュエステイ1600	4G92	1597	8344	MIVECエンジン搭載
JM-156	1996年	CJ4A	ミラージュエステイ1600RS、ミラージュ3ドア1600RS	4G92	1597	8344	MIVECエンジン搭載
JM-157	1996年	CN9A	ランサーエボリユーションIV	4G63	1997	8566	ターボ付、4WD
JM-158	1998年	CP9A	ランサーエボリユーションV	4G63	1997	9027	ターボ付、4WD
JM-159	1999年	CP9A	ランサーエボリユーションVI	4G63	1997	9027	ターボ付、4WD
JM-160	2000年	CP9A	ランサーエボリユーションVI	4G63	1997	9027	ターボ付、4WD
JM-161	2001年	CT9A	ランサーエボリユーションVII、ランサーエボリユーションVII GT-A	4G63	1997	10893	[TOYOTA MAKINEN EDITION] (特別仕様車)、ターボ付、4WD
JM-162	2003年	CT9A	ランサーエボリユーションVIII	4G63	1997	10893	ターボ付、4WD
JM-163	2004年	CT9A	ランサーエボリユーションVIII MR	4G63	1997	10893	ターボ付、4WD
JM-164	2005年	CT9A	ランサーエボリユーションIX	4G63	1997	10893	ターボ付、4WD
JM-165	2006年	CT9W	ランサーエボリユーションワゴン	4G63	1997	15162	ターボ付、4WD
JM-166	2006年	CT9A	ランサーエボリユーションIX MR	4G63	1997	10893	ターボ付、4WD
JM-167	2006年	CT9W	ランサーエボリユーションワゴン MR	4G63	1997	15162	ターボ付、4WD
JM-168	2006年	Z27AG	コルト	4A91	1499	15497	ターボ付、4WD
JM-169	2006年	Z27AG	コルト パーティションR	4G15	1468	15311	ターボ付
JM-170	2007年	CZ4A	ランサーエボリユーションX	4B11	1998	15957	ターボ付、4WD、5M/7限定

JAF登録No.	JM-170	登録年	2007年	車の型式	CZ4A	車の通称名	ランサーエボリューションX	エンジン型式	4B11	排気量	1998	国土交通省 指定番号	15957	備考	TC-SST
----------	--------	-----	-------	------	------	-------	---------------	--------	------	-----	------	---------------	-------	----	--------

本田技研工業(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジンの型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JH-022	1982年	AA	ホンダシティ	ER	1231	4441	
JH-023	1982年	AA	ホンダシティターボ	ER	1231	4441	ターボ付
JH-024	1983年	AB	プレリユード	ES	1829	4709	
JH-025	1983年	AE	バラードスポーツCR-X	EV	1342	4838	
JH-026	1983年	AF	バラードスポーツCR-X	EW	1488	4839	
JH-027	1983年	AG	シビック3ドフ	EV	1342	4853	
JH-028	1983年	AH	シビック3ドフ	EW	1488	4854	
JH-033	1983年	AA	シティターボII	ER	1231	4441	
JH-034	1984年	AT	シビック	ZC	1590	5152	
JH-035	1984年	AR	シビックシヤトル4WD	EW	1488	5154	
JH-036	1984年	AS	バラードスポーツCR-X	ZC	1590	5151	
JH-037	1985年	AU	シビック4ドフ	ZC	1590	5153	
JH-038	1985年	AV	クイントインテグラ	ZC	1590	5182	
JH-039	1985年	BA1	プレリユード	B20A	1958	5231	
JH-040	1985年	CA1	アコード、ビガー、アコードエアロテック	A18A	1829	5232	
JH-041	1985年	CA2	アコード、ビガー、アコードエアロテック	B18A	1834	5233	
JH-042	1985年	CA3	アコード、ビガー、アコードエアロテック	B20A	1958	5234	
JH-043	1985年	JW1	トウティ	EH	545	5264	
JH-044	1987年	GA1	シティ	D12A	1237	5553	
JH-045	1987年	BA4	プレリユード	B20A	1958	5630	
JH-046	1987年	BA5	プレリユード	B20A	1958	5631	
JH-047	1987年	EF3	シビック	ZC	1590	5473	
		EF5	シビックシヤトル	ZC	1590	5473	
		EF5	シビック	ZC	1590	5745	
JH-048	1987年	EF5	シビック	ZC	1590	5747	
JH-049	1987年	EF7	CR-X	ZC	1590	5747	
JH-050	1988年	EF6	CR-X	D15B	1493	5746	
JH-051	1988年	JWZ	ニュートウティ	E05A	547	5836	
JH-052	1988年	MA2	コンチエルト	ZC	1590	5894	
JH-053	1988年	MA3	コンチエルト	ZC	1590	5895	4WD
JH-054	1988年	EF5	シビック4ドフセザン、シビック5ドフシヤトル	ZC	1590	5745	4WD
JH-055	1988年	GA2	シティ	D13C	1296	5985	
JH-056	1989年	DA6	インテグラ (3ドアクーペ)	B16A	1595	6104	
JH-057	1989年	DA8	インテグラ (4ドアハードトップ)	B16A	1595	6106	
JH-058	1989年	EF8	CR-X	B16A	1595	6300	
JH-059	1989年	EF9	シビック3ドフ	B16A	1595	6301	
JH-060	1991年	EG6	シビック3ドフ	B16A	1595	6870	
JH-061	1991年	EG9	シビック4ドフ	B16A	1595	6873	
JH-062	1991年	EHI	シビック4ドフ	ZC	1590	6874	4WD
JH-063	1991年	BB4	プレリユード	H22A	2156	6917	

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JH-064	1991年	BB1	プレリユード	H22A	2156	6918	4WS 4WD (オプショ追加)フロンツ軸ヤ215/45ZR16、リア軸ヤ245/40ZR17、 フロンツ軸ヤ16×7J、リア軸ヤ17×85J タルガトップモデルの設定、装備の変更 外観変更 吸排気ホース等研精処理、吸排気系変更、ピストン・バルブ、 カムシャフト等専用パーツ設定、仕組比変更、クロスシフトタイプ変速機、 LSD、フロンツ・リア軸ヤ-装着 吸排気ホース等研精処理、吸排気系変更、ピストン・バルブ、 カムシャフト等専用パーツ設定、仕組比変更、クロスシフトタイプ変速機、 LSD、フロンツ・リア軸ヤ-装着
JH-065	1992年	EG2	CR-X デルソル	B16A	1595	7079	
JH-066	1992年	MA5	ドマーニ	B18B	1834	7202	
JH-067	1993年	DC1	インテグラ3ドアクーペ	ZC	1590	7293	
JH-068	1993年	DC2	インテグラ3ドアクーペ	B18C	1797	7294	
JH-069	1993年	DB7	インテグラ4ドア ハードトップ	B18B	1834	7400	
JH-070	1993年	DB8	インテグラ4ドア ハードトップ	B18C	1797	7401	
JH-071	1993年	DB6	インテグラ4ドア ハードトップ	ZC	1590	7399	
JH-072	1993年	DB9	インテグラ4ドア ハードトップ	ZC	1590	7402	
JH-073	1994年	NA1	NSX、NSXR	C30A	2977	6681	
JH-074	1994年	NA1	NSX、NSXR	C30A	2977	6681	
JH-075	1994年	CD6	アコード	H22A	2156	7481	
JH-076	1995年	NA1	NSX-T、NSX	C30A	2977	6681	
JH-077	1995年	DC2	インテグラ (3ドアクーペ)	B18C	1797	7294	
JH-078	1995年	DC2	インテグラタイプR	B18C	1797	7294	
JH-079	1995年	EK4	シビック (3ドア)	B16A	1595	8289	
JH-080	1996年	EK4	シビック (4ドア)	B16A	1595	8289	
JH-081	1996年	DB8	インテグラタイプR (4ドア)	B18C	1797	7401	
JH-082	1996年	EK4	シビック (3ドア) (JH-079)	エンジンオイルクーラー オイルクーラージョイント センターポルト インレットホース アウトレットホース コネクティングパイプ	1550-PR3013 11108-PR3-010 15560-PT6-003 19422-PR3-000 19423-PR3-000 19505-PW0-600	数量1 数量1 数量1 数量1 数量1 数量1	
JH-083	1996年	EK4	シビック (4ドア) (JH-079)	エンジンオイルクーラー オイルクーラージョイント センターポルト インレットポルト アウトレットホース コネクティングパイプ	1550-PR3013 11108-PR3-010 15560-PT6-003 19422-PR3-000 19423-PR3-000 19505-PW0-600	数量1 数量1 数量1 数量1 数量1 数量1	
JH-084	1996年	GA3	ロゴ (3ドア)	D13B	1343	8657	
JH-085	1997年	BB6	プレリユード	H22A	2156	8592	
JH-086	1997年	NA2	NSX、NSX-T、NSX-S	C32B	3179	8732	

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備 考
JH-099	2003年	AP1	S2000	F20C	1997	10557	平成17年排ガス規制対応に伴い、型式及び型式指定番号変更の為
JH-100	2004年	CL7	アコード	K20A	1998	12197	平成17年排ガス規制対応に伴い、型式及び型式指定番号変更の為
JH-101	2004年	CL7	アコードデュロR	K20A	1998	12198	平成17年排ガス規制対応に伴い、型式及び型式指定番号変更の為
JH-102	2004年	CL9	アコード	K24A	2354	12200	平成17年排ガス規制対応に伴い、型式及び型式指定番号変更の為
JH-103	2004年	NA2	NSX	C32B	3179	12218	平成17年排ガス規制対応に伴い、型式及び型式指定番号変更の為
JH-104	2004年	AP1	S2000	F20C	1997	12219	平成17年排ガス規制対応に伴い、型式及び型式指定番号変更の為
JH-105	2004年	DC5	インテグリティFR	K20A	1998	12221	平成17年排ガス規制対応に伴い、型式及び型式指定番号変更の為
JH-106	2005年	NA2	NSX	C32B	3179	12218	全長、全幅、全高を変更した額明追加
JH-107	2005年	FD1	シビック	R18A	1799	15165	
JH-108	2005年	AP2	S2000	F22C	2156	15221	
JH-109	2007年	FD2	シビック TYPE R	K20A	1998	15684	
JH-110	2008年	GES	フィット RS	L15A	1496	15976	2WD

富士重工(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JF-007	1980年	A26	レオーネ	E A71	1595	3169	
JF-008	1980年	A27	レオーネ	E A71	1595	3170	
JF-009	1980年	A34	レオーネ	E A71	1595	3538	
JF-010	1980年	A33	レオーネ	E A71	1595	3537	
JF-011	1980年	A32	レオーネ	E A63	1361	3536	
JF-012	1980年	A F1	レオーネS/B	E A65	1298	4039	
JF-013	1980年	A F2	レオーネS/B	E A71	1595	4040	
JF-014	1980年	A F3	レオーネS/B	E A71	1595	4041	
JF-015	1980年	A F5	レオーネS/B	E A81	1781	4042	
JF-016	1980年	A B2	レオーネ	E A71	1595	3885	
JF-017	1980年	A B4	レオーネ	E A81	1781	3886	
JF-018	1980年	A B5	レオーネ	E A81	1781	3887	
JF-019	1980年	A 22	レオーネ	E A63	1361	3171	
JF-023	1983年	A B5	スバル4WD RXハードトップ	E A81	1781	3887	
JF-024	1984年	K A5	スバルジャスティ	E F10	997	4986	
JF-025	1984年	K A6	スバルジャスティ	E F10	997	4987	
JF-026	1984年	A A5	オールニューレオーネRXターボ	E A82	1781	5093	ターボ付
JF-027	1985年	K A8	スバルジャスティ	E K23	544	4910	ターボ付
JF-028	1985年	K M2	スバルジャスティ	E F12	1189	5273	4WD
JF-029	1985年	A G5	スバルレオーネ4WD3ドア	E A82	1781	5320	ターボ付、4WD
JF-030	1985年	A X7	スバルアルシオーネターボ4WD	E A82	1781	5196	ターボ付、4WD
JF-031	1987年	K G2	スバルレックス	E K23	544	5571	4WD、ツインピスコ
JF-032	1987年	A G6	スバルレオーネ3ドアクレーベ	E A82	1781	5399	ターボ付、フルタイム4WD
JF-033	1987年	A A7	スバルレオーネ4ドアセダン	E A82	1781	5094	ターボ付、フルタイム4WD
JF-034	1987年	K N2	スバルレックス	E K23	544	5515	4WD
JF-035	1988年	K G1	スバルレックス スーパーチャージャー付	E K23	544	5513	スーパーチャージャー付
JF-036	1988年	K N1	スバルレックスコンピ スーパーチャージャー付	E K23	544	5514	スーパーチャージャー付
JF-037	1988年	K A7	スバルMOVIN' ジャスティ FF12	E F12	1189	5966	5MT、ECVT
JF-038	1988年	K A8	スバルMOVIN' ジャスティ4WD12	E F12	1189	5273	5MT、ECVT
JF-039	1989年	B C2	スバルレガシィ FFセダン18	E J18	1820	6061	
JF-040	1989年	B C3	スバルレガシィ4WDセダン18	E J18	1820	6062	
JF-041	1989年	B C4	スバルレガシィ FFセダン20	E J20	1994	6063	
JF-042	1989年	B C5	スバルレガシィ4WDセダン20RS	E J20	1994	6064	ターボ付
JF-043	1989年	B C5	スバルレガシィ4WDセダン20	E J20	1994	6064	
JF-044	1989年	B F3	スバルレガシィ4WDワゴン18	E J18	1820	6065	
JF-045	1989年	B F5	スバルレガシィ4WDワゴン20	E J20	1994	6066	
JF-046	1989年	B F A	スバルレガシィ4WDワゴン20	E J20	1994	6067	
JF-047	1989年	K H1	スバルレックスセダン	E N05	547	6125	スーパーチャージャー付
JF-048	1989年	K H2	スバルレックスセダン4WD	E N05	547	6126	スーパーチャージャー付

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JF-049	1989年	KP1	スバルレックスマバン	EN05	547	6127	スーパージャージャー付
JF-050	1990年	BF5	スバルレガシ-4WDワゴン20	EJ20	6066	6066	ターボ付
JF-051	1990年	BC5	スバルレガシ-4WDセダン20RS	EJ20	1994	6064	ターボ付
JF-052	1990年	KE3	スバルレックスセダン2WD	EN07	658	6484	ECVT装着車両を含む
JF-053	1990年	KE3	スバルレックスセダン2WD	EN07	658	6484	ECVT装着車両を含む
JF-054	1990年	KH4	スバルレックスセダン4WD	EN07	658	6485	ECVT装着車両を含む
JF-055	1990年	KH4	スバルレックスセダン4WD	EN07	658	6485	ECVT装着車両を含む
JF-056	1990年	KP3	スバルレックスセダン2WD	EN07	658	6486	ECVT装着車両を含む
JF-057	1990年	KP4	スバルレックスバン4WD	EN07	658	6487	ECVT装着車両を含む
JF-058	1990年	BC5	スバルレガシ-セダン4WD20	EJ20	1994	6064	ターボ付、クロステルオタイプ変速機装着車両
JF-059	1990年	BC5	スバルレガシ-セダン4WD20	EJ20	1994	6064	ターボ付、エンジンブレーキ制御およびクロステルオタイプ変速機装着車両
JF-060	1991年	BC5	スバルニューレガシ-4WDセダン20	EJ20	1994	6064	ターボ付、E/G非-その他研摩処理
JF-061	1991年	BC5	スバルニューレガシ-4WDセダン20	EJ20	1994	6064	ターボ付、E/G非-その他研摩処理
JF-062	1991年	BC5	スバルニューレガシ-4WDセダン20	EJ20	1994	6064	ターボ付、E/G非-その他研摩処理
JF-063	1992年	KK3	スバルヴィヴィオFFセダン	EN07	658	7066	ターボ付、外観変更
JF-064	1992年	KK3	スバルヴィヴィオFFセダン	EN07	658	7066	ターボ付、外観変更
JF-065	1992年	KK4	スバルヴィヴィオ4WDセダン	EN07	658	7067	スーパージャージャー付
JF-066	1992年	KK4	スバルヴィヴィオ4WDセダン	EN07	658	7067	スーパージャージャー付
JF-067	1992年	KW3	スバルヴィヴィオFFワゴンタイプ	EN07	658	7068	スーパージャージャー付
JF-068	1992年	KW4	スバルヴィヴィオ4WDワゴンタイプ	EN07	658	7069	スーパージャージャー付
JF-069	1992年	KK3	スバルヴィヴィオFFセダン (JF-063,064)	リアスパスベンションの ラテラルリンク形状及び塗装 仕様			
		KK4	スバルヴィヴィオ4WDセダン (JF-065,066)				
		KW3	スバルヴィヴィオFFワゴンタイプ (JF-067)				
		KW4	スバルヴィヴィオ4WDワゴンタイプ (JF-068)				
JF-070	1992年	GF6	スバルインプレッサワゴン1.8 4WD	EJ18	1820	7177	
JF-071	1992年	GC4	スバルインプレッサワゴン1.6 4WD	EJ16	1597	7173	
JF-072	1992年	GC6	スバルインプレッサワゴン1.8 4WD	EJ18	1820	7174	
JF-073	1992年	G8	スバルインプレッサワゴンWRX 20 4WD	EJ20	1994	7175	
JF-074	1992年	G8	スバルインプレッサワゴンWRX-RA 20 4WD	EJ20	1994	7175	ターボ付、クロステルオタイプ変速機、E/G非-その他研摩処理
JF-075	1992年	GC8	スバルインプレッサワゴンWRX 20 4WD	EJ20	1994	7175	ターボ付、16バルブタイプ装着(アルミホイール品番28111 FA080)
JF-076	1993年	KK4	スバルヴィヴィオ4WDセダン RX-RA	EN07	658	7067	スーパージャージャー付、クロステルオタイプ変速機付、E/G非-その他研摩処理
JF-077	1993年	KK4	スバルヴィヴィオ4WDセダン RX-RA	EN07	658	7067	スーパージャージャー付、クロステルオタイプ変速機付、E/G非-その他研摩処理
JF-078	1993年	KK4	スバルヴィヴィオ4WDセダン RX-RA	EN07	658	7067	スーパージャージャー付、クロステルオタイプ変速機付、E/G非-その他研摩処理
JF-079	1993年	CXD	スバルアルシオーネSVX	E633	6859	6859	4WS付き車両
JF-080	1993年	CXW	スバルアルシオーネSVX	E633	3318	6858	4WS無し車両
JF-081	1993年	BD5	スバルニューレガシ-セダン20 4WD	EJ20	1994	7461	ターボ付

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式 (部品名称) エアインテークダクトの 形状及び材料仕様	排気量	国土交通省 指定番号 (部品番号)	備考
JF-082	1993年	GF6 GC4 GC6 GC8 GC8	スバルインプレッサワゴン1.8 4WD(JF-070) スバルインプレッサセダン1.6 4WD(JF-071) スバルインプレッサセダン1.8 4WD(JF-072) スバルインプレッサセダンWRX2.0 4WD(JF-073) スバルインプレッサセダンWRXRA2.0 4WD(JF-074) スバルインプレッサセダンWRX2.0 4WD スバルインプレッサセダンWRXRA2.0 4WD(JF-075)	EJ20 EJ16	1994 1597	7175 7176	蛇腹部をストレートにしたもの
JF-083	1994年	GC8	スバルインプレッサセダンWRXSTI 2.0 4WD	EJ20	1994	7175	ターボ付、外観変更(ワスボ付)、製造ビシシ、排気系(備蓄ワゴン)等
JF-084	1994年	GF3	スバルインプレッサスポーツワゴン1.6FF (スバルインプレッサ5ドアスポーツ1.6FF)	EJ16	1597	7176	
JF-085	1994年	GC5	スバルインプレッサセダン1.8FF	EJ18	1820	7493	ターボ付、外観変更(ワスボ付)、製造ビシシ、排気系(備蓄ワゴン)等
JF-086	1994年	GF4	スバルインプレッサスポーツワゴン1.6 4WD (スバルインプレッサ5ドアスポーツ1.6 4WD)	EJ16	1597	7494	
JF-087	1994年	GF8	スバルインプレッサスポーツワゴンWRX2.0 4WD (スバルインプレッサ5ドアスポーツWRX2.0 4WD)	EJ20	1994	7495	ターボ付、外観変更(ワスボ付)、製造ビシシ、排気系(備蓄ワゴン)等
JF-088	1994年	GF8	スバルインプレッサスポーツワゴン WRXSTI 2.0 4WD (スバルインプレッサ5ドアスポーツ WRXSTI 2.0 4WD)	EJ20	1994	7495	
JF-089	1994年	GC8	スバルインプレッサセダンWRXRASTI 2.0 4WD	EJ20	1994	7175	ターボ付、外観変更、ステアリング部品変更、エンジン部品変更、駆動系部品変更、ブレーキ部品変更等
JF-090	1996年	BD9	スバルニューレガシセダン2.5 4WD	EJ25	2457	7690	
JF-091	1996年	GC4	スバルインプレッサセダン1.6 4WD 2ドア	EJ16	1597	7173	ターボ付、4WD、外観変更、15センチ&16センチブレーキ仕様、280ps
JF-092	1996年	GC1	スバルインプレッサセダン1.5 2WD 2ドア	EJ15	1493	7172	
JF-093	1996年	GC8	スバルニューインプレッサセダンWRX	EJ20	1994	7175	ターボ付、4WD、外観変更、15センチ&16センチブレーキ仕様、280ps
JF-094	1996年	GC8	スバルニューインプレッサセダンSTIバージョン	EJ20	1994	7175	
JF-095	1996年	GF8	スバルニューインプレッサスポーツワゴンWRX	EJ20	1994	7495	ターボ付、4WD、外観変更、15センチ&16センチブレーキ仕様
JF-096	1996年	GF8	スバルニューインプレッサスポーツワゴンSTIバージョン (スバルインプレッサ5ドアスポーツWRXRASTI 2.0 4WD)	EJ20	1994	7495	
JF-097	1997年	GC8	スバルインプレッサセダンWRXRASTI STIバージョン (ビュースポーツターボ)	EJ20	1994	7175	ターボ付、4WD、外観変更、15センチ&16センチブレーキ仕様、280ps 2ドア
JF-098	1997年	KK4	スバルヴィイオRXSS	EN07	658	7067	
JF-099	1997年	KK4	スバルヴィイオヒストロス	EN07	658	7067	スーパースポーツバージョン付、4WD、スポーツジフト
JF-100	1997年	GC8	スバルインプレッサセダンWRX	EJ20	1994	7175	
JF-101	1997年	GF8	スバルインプレッサワゴン	EJ20	1994	7495	ターボ付、1997年9月以降販売、STIバージョン含む
JF-102	1998年	GC8	スバルインプレッサWRX	EJ20	1994	7175	
JF-103	1998年	RA2	スバルインプレッサ5ドアワゴンRM	EN07	658	9207	外観変更、ターボ付、4WD
JF-104	1999年	GC8	スバルインプレッサセダンWRX	EJ20	1994	7175	
JF-106	1999年	GC8	スバルインプレッサセダンWRX (JF-104)	(部品名称) エアスクープ	(部品番号) 9607055000		スーパースポーツバージョン付、4WD、スポーツジフト ターボ付、1997年9月以降販売、STIバージョン含む 外観変更、ターボ付、4WD スーパースポーツバージョン付、4WD ターボ付、4WD、外観変更、1999年9月以降販売
							ボンネット上エアスクープの形状違い

JAF登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省指定番号	備考
JF-107	2000年	GD9	スバルインプレッサWRX NA	EJ20	1994	10604	4WD
JF-108	2000年	GDA	スバルインプレッサWRX NB	EJ20	1994	10605	ターボ付、4WD
JF-109	2000年	GDB	スバルインプレッサWRX STi	EJ20	1994	10747	ターボ付、4WD
JF-110	2001年	GDB	スバルインプレッサWRX STi (JF-108)	フェューエルポンプ		ST420214S000	
JF-111	2001年	GDB	スバルインプレッサWRX STi (JF-109)	クラウンクシャフト		ST122004S000	
JF-112	2001年	GDB	スバルインプレッサWRX STi (JF-109)	コンロッドセット		ST12004S000	
JF-113	2002年	GG2	スバルインプレッサスポーツワゴン1.5 2WD	EJ15	1493	10606	2WD
JF-114	2002年	GG3	スバルインプレッサスポーツワゴン1.5 4WD	EJ15	1493	10607	4WD
JF-115	2002年	GG3	スバルインプレッサスポーツワゴン1.5 4WD	EJ15	1493	11088	4WD
JF-116	2002年	GG9	スバルインプレッサスポーツワゴン20 4WD	EJ20	1994	10608	4WD
JF-117	2002年	CGA	スバルインプレッサスポーツワゴン20 4WD	EJ20	1994	10609	ターボ付、4WD
JF-118	2002年	GD9	スバルインプレッサセダン20 4WD	EJ20	1994	10604	4WD
JF-119	2002年	GDA	スバルインプレッサセダン20 4WD ターボ	EJ20	1994	10605	ターボ付、4WD
JF-120	2002年	GDB	スバルインプレッサセダン20 4WD ターボ STi	EJ20	1994	10747	ターボ付、4WD
JF-121	2003年	BL5	スバルレガシィ B4 20i	EJ20	1994	11783	4WD
JF-122	2003年	BL5	スバルレガシィ B4 20i	EJ20	1994	12049	4WD
JF-123	2003年	BL5	スバルレガシィ B4 20R	EJ20	1994	11784	4WD
JF-124	2003年	BF5	スバルレガシィ B4 20GT	EJ20	1994	11785	ターボ付、4WD
JF-125	2003年	BF5	スバルレガシィ ツーリングワゴン20i	EJ20	1994	12051	4WD
JF-126	2003年	BF5	スバルレガシィ ツーリングワゴン20i	EJ20	1994	11786	4WD
JF-127	2003年	GD2	スバルレガシィ ツーリングワゴン20GT	EJ20	1994	11786	ターボ付、4WD
JF-128	2003年	GD3	スバルインプレッサセダン15i	EJ15	1493	11891	2WD
JF-129	2003年	BLE	スバルインプレッサセダン15i	EJ15	1493	11892	4WD
JF-130	2003年	BLE	スバルレガシィ B4 30R	EJ20	2999	11917	4WD
JF-131	2003年	BLE	スバルレガシィ B4 30R	EJ20	2999	12050	4WD
JF-132	2004年	BPE	スバルレガシィ ツーリングワゴン30R	EJ20	2999	12050	4WD
JF-133	2004年	BPE	スバルレガシィ ツーリングワゴン30R	EJ20	2999	11919	4WD
JF-134	2004年	RC1	スバルR2 i、スバルR2 R	EJ20	658	12053	4WD
JF-135	2004年	RC1	スバルR2 i、スバルR2 R	EN07	658	12021	2WD
JF-136	2004年	RC1	スバルR2 i、スバルR2 R	EN07	658	12054	2WD
JF-137	2004年	RC2	スバルR2 i、スバルR2 R	EN07	658	15229	2WD
JF-138	2004年	RC2	スバルR2 i、スバルR2 R	EN07	658	12023	4WD
JF-139	2004年	RC2	スバルR2 i、スバルR2 R	EN07	658	12056	4WD
JF-140	2006年	RC1	スバルR2 i、スバルR2 R	EN07	658	15230	4WD
JF-141	2006年	RC1	スバルR2 S	EN07	658	12022	2WD
JF-142	2004年	RC1	スバルR2 S	EN07	658	12055	スーパードライブターボ付、2WD
JF-143	2004年	RC2	スバルR2 S	EN07	658	12024	スーパードライブターボ付、4WD
JF-144	2004年	RC2	スバルR2 S	EN07	658	12057	スーパードライブターボ付、4WD

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JF-135	2004年	BF9	スバル アウトバック 2.5	EJ25	2457	12052	4WD
JF-136	2004年	BPE	スバル アウトバック 3.0R	EZ30	2969	12053	4WD
JF-137	2005年	RJ1	スバル R1 i、スバル R1 R	EN07	658	12782	2WD
JF-138	2005年	RJ1	スバル R1 i、スバル R1 R	EN07	658	15231	2WD
JF-138	2005年	RJ2	スバル R1 i、スバル R1 R	EN07	658	12783	4WD
JF-138	2006年	RJ2	スバル R1 i、スバル R1 R	EN07	658	15232	4WD
JF-139	2006年	RJ1	スバルR1	EN07	658	15233	スーパーチャージャー付、2WD
JF-140	2006年	RJ2	スバルR1	EN07	658	15234	スーパーチャージャー付、4WD
JF-141	2006年	GDC	スバルインプレッサセダン 1.5 2WD	EL15	1498	15338	2WD
JF-142	2006年	GDD	スバルインプレッサセダン 1.5 4WD	EL15	1498	15339	4WD
JF-143	2006年	GDC	スバルインプレッサスポーツワゴン 1.5 2WD	EL15	1498	15340	2WD
JF-144	2006年	GGD	スバルインプレッサスポーツワゴン 1.5 4WD	EL15	1498	15341	4WD
JF-145	2007年	GH2	スバル インプレッサ 15S	EL15	1498	15704	2WD
JF-146	2007年	GH3	スバル インプレッサ 15S	EL15	1498	15705	4WD
JF-147	2007年	GH7	スバル インプレッサ 20S	EJ20	1994	15706	4WD
JF-148	2007年	GH8	スバル インプレッサ S-GT	EL15	1994	15707	ターボ付、4WD
JF-149	2007年	GRB	スバル インプレッサ WRX STI	EJ20	1994	15970	ターボ付、4WD
JF-150	2009年	GRB	スバル インプレッサ WRX STI spec C	EJ20	1994	15970	ターボ付、4WD
JF-151	2009年	BM9	スバル レガシイ B4 2.5	EJ25	2457	16291	ターボ付、4WD
JF-152	2010年	GRF	スバル WRX STI A-Line	EJ25	2457	16264	ターボ付、4WD
JF-153	2010年	GYB	スバル WRX STI	EJ20	1994	16521	ターボ付、4WD
JF-154	2010年	GVF	スバル WRX STI A-Line	EJ25	2457	16522	ターボ付、4WD

ダイハツ工業(株)

JAF登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JD-001	1980年	A30	ダイハツシャルマン1300	4K	1290	3664	
JD-002	1980年	A10	ダイハツシャルマン1600	12T	1588	3665	
JD-003	1980年	L45	ダイハツマツクスクォーレ2ドア	AB	547	3799	
JD-004	1980年	L45	ダイハツマツクスクォーレ4ドア	AB	547	3799	
JD-005	1980年	G10	ダイハツシャレード5ドアセダン	CB	993	3620	
JD-006	1980年	G10	ダイハツシャレード3ドアセダン	CB	993	3620	
JD-007	1980年	L55	ダイハツクォーレ3ドア	AB	547	4212	
JD-008	1980年	L55	ダイハツクォーレ4ドア	AB	547	4212	
JD-016	1982年	A35	ダイハツシャルマン	4K-U (II)	1290	4409	
JD-017	1982年	A55	ダイハツシャルマン	3A-U (II)	1452	4410	
JD-018	1982年	L55V	ダイハツミラ	AB	547	4559	
JD-019	1983年	G30	シャレード (ディーゼルセダン)	CL	993	4739	
JD-020	1983年	G11	シャレード (セダン)	CB	993	4738	
JD-021	1983年	G11V	シャレード (バン)	CB	993	4740	
JD-022	1983年	G30V	シャレード (ディーゼルバン)	CL	993	4741	
JD-023	1983年	G11	シャレードターボ	CB	993	4738	ターボ付
JD-024	1983年	L55V	ミラターボ	AB	547	4559	ターボ付
JD-025	1984年	G26	ダイハツシャレード928ターボ	CE	927	50898	ターボ付 (新型自動車)
JD-026	1985年	L70S	クオーレ	EB	547	5265	
JD-027	1985年	L70V	ミラターボ	EB	547	5266	ターボ付
JD-028	1985年	L70V	ミラ	EB	547	5266	
JD-029	1985年	L71V	ミラ (4WD)	EB	547	5267	
JD-030	1986年	L71V	ミラターボ4WD	EB	547	5267	ターボ付
JD-031	1987年	G100S	シャレード (ターボ付)	CB	993	5589	ターボ付
JD-032	1987年	G100S	シャレード	CB	993	5589	
JD-033	1987年	L100S	リーザ	EB	547	5565	
JD-034	1987年	L100V	リーザ	EB	547	5566	
JD-035	1987年	L100V	リーザ (ターボ付)	EB	547	5566	ターボ付
JD-036	1988年	G102S	シャレード1.3i	HC	1295	5839	
JD-037	1988年	G112S	シャレード1.3i (4WD)	HC	1295	5840	4WD
JD-038	1989年	A101S	アプローズ	HD	1589	6222	
JD-039	1989年	A111S	アプローズ	HD	1589	6223	4WD
JD-040	1990年	L220S	ミラ	EF	659	6504	ターボ付、4WS付
JD-041	1990年	L200S	ミラ	EF	659	6502	ターボ付
JD-042	1991年	L210S	ミラ	EF	659	6503	ターボ付、4WD
JD-043	1993年	G201S	シャレード・デトマン	HD	1589	7459	
JD-044	1994年	L500S	ミラ	EF	659	7754	ターボ付
JD-045	1994年	L502S	ミラ	JB	659	7755	

JAF登録車両一覧 ダイハツ

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JD-046	1994年	L512S	ミラ	JB	659	757	ターボ付、4WD
JD-047	1995年	L500S	ミラ	EF	659	754	ターボ付、ツインカム式エンジン追加等
JD-048	1995年	L502S	ミラ	JB	659	755	ターボ付、クロスシフト変速機、Rフェイスブレーキ追加等
JD-049	1998年	M100S	ストローリア	EJ	989	9018	4WD
JD-050	1998年	M110S	ストローリア (4WD)	EJ	989	9019	ターボ付、4WD
JD-051	1998年	M112S	ストローリアX4	JC	713	9020	2WD (FF)
JD-052	1998年	L700S	ミラ	EF	659	9195	4WD
JD-053	1998年	L710S	ミラ	EF	659	9196	4WD
JD-054	1999年	L710V	ミラ	EF	659	9198	4WD
JD-055	1999年	L802S	オプティ	JB	659	9235	2WD (FF)
JD-056	1999年	L810S	オプティ	EF	659	9236	4WD
JD-057	1999年	L700S	ミラ/ミラジーノ	EF	659	9195	ターボ付、2WD
JD-058	1999年	L710S	ミラ/ミラジーノ	EF	659	9196	ターボ付、4WD
JD-059	1999年	L810S	オプティ	EF	659	9236	ターボ付、4WD
JD-060	2000年	M101S	ストローリア	K3	1297	10569	2WD
JD-061	2000年	M111S	ストローリア	K3	1297	10570	4WD
JD-062	2000年	L710S	ダイハツ ミラジーノ	EF	659	9196	ターボ付、4WD、3ドア車
JD-063	2000年	L710S	ダイハツ ミラ/ミラジーノ	EF	659	10757	4WD
JD-064	2000年	L810S	ダイハツ オプティ	EF	659	10759	4WD
JD-065	2001年	M201G	ダイハツ YRV	K3	1297	10673	2WD
JD-066	2001年	M211G	ダイハツ YRV	K3	1297	10674	ターボ付、2WD
JD-067	2001年	M211G	ダイハツ YRV	K3	1297	10674	4WD
JD-068	2001年	M211G	ダイハツ YRV	K3	1297	10674	ターボ付、4WD
JD-069	2001年	L950S	マックス	EF-VE	659	11153	2WD
JD-070	2001年	L950S	マックス	EF-DET	659	11154	ターボ付、2WD
JD-071	2001年	L952S	マックス	JB-DET	659	11155	ターボ付、2WD
JD-072	2001年	L960S	マックス	EF-VE	659	11156	4WD
JD-073	2001年	L960S	マックス	EF-DET	659	11156	ターボ付、4WD
JD-074	2001年	L962S	マックス	JB-DET	659	11157	ターボ付、4WD
JD-075	2002年	L750S	ネイキッド	EF	659	11026	ターボ付、2WD
JD-076	2002年	L760S	ネイキッド	EF	659	11027	ターボ付、4WD
JD-077	2002年	M101S	ストローリア	K3	1297	11192	2WD
JD-078	2002年	M111S	ストローリア	K3	1297	11194	4WD
JD-079	2002年	M201G	YRV	K3	1297	11243	ターボ付、2WD
JD-080	2002年	M211G	YRV	K3	1297	11244	ターボ付、4WD
JD-081	2002年	L880K	コペン	JB	659	11404	ターボ付、2WD
JD-082	2002年	M112S	ストローリアX4	JC	713	11429	ターボ付、4WD
JD-083	2003年	L250S	ミラ	EF	659	11676	2WD
JD-084	2003年	L250S	ミラアヴィ	EF	659	11677	ターボ付、2WD
JD-085	2003年	L260S	ミラアヴィ	EF	659	11679	ターボ付、4WD
JD-086	2003年	L700S	ミラ/ジーノ	EF	659	10736	2WD

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備 考
JD-087	2005年	M310S	ダイハツ ブーン	1KR	996	12484	4WD
JD-088	2005年	M301S	ダイハツ ブーン	K3	1297	12485	2WD
JD-089	2005年	L660S	ダイハツ ミラジーノ	EF	659	12746	4WD
JD-090	2006年	L235S	エッセ	KF	658	15235	2WD
JD-091	2006年	L245S	エッセ	KF	658	15237	4WD
JD-092	2006年	J200G	ビーゴ	3SZ	1495	15249	2WD
JD-093	2006年	J210G	ビーゴ	3SZ	1495	15250	4WD
JD-094	2006年	M312S	ブーン X4	KJ	936	15303	ターボ付、4WD
JD-095	2007年	L275S	ミラ	KF	658	15622	2WD
JD-096	2007年	L285S	ミラ	KF	658	15624	4WD

いすゞ自動車(株)

JAF登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
J1-005	1980年	PF50	ジェミニ1600	G161Z	1584	3626	
J1-006	1980年	PF60	ジェミニ1800	G180Z	1817	3776	
J1-007	1980年	PF60E	ジェミニZZ	G180WA	1817	3776	
J1-008	1980年	PA30	フロリアン	G180Z	1817	3858	
J1-011	1980年	PF50	ジェミニ1600	G161Z	1584	3229	
J1-012	1980年	PF50	ジェミニ1600	G161Z	1584	3462	
J1-013	1980年	PF60	ジェミニ1800	G180Z	1817	3540	
J1-015	1980年	PA30	フロリアン	G180Z	1817	3337	
J1-016	1980年	PA30	フロリアン	G180Z	1817	3228	
J1-017	1981年	JR130	ピアッツァEX、XF、XL、XJ	G2000W、Z	1949	4319	
J1-018	1982年	PF60	ジェミニディーゼルターボ	4FB1	1817	4415	ターボ付
J1-019	1983年	JJ110	フロリアンアスカ	4ZB1	1817	4766	
J1-020	1983年	JJ120	フロリアンアスカ	4ZC1	1994	4767	
J1-021	1983年	JJ120	フロリアンアスカ2000ターボ	4ZC1	1994	4767	
J1-022	1983年	JF510	フロリアンアスカ(ディーゼル)	4FC1	1995	4768	ターボ付
J1-023	1984年	JR120	ピアッツァターボ	4ZC1	1995	5039	
J1-024	1985年	JT150	ジェミニ	4XC1	1471	5190	ターボ付
J1-025	1986年	JT150	ジェミニターボ	4XC1	1471	5190	ターボ付
J1-026	1986年	JT600	ジェミニターボディーゼル	4FC1	1487	5191	ターボ付
J1-027	1988年	JT190	ジェミニZZ	4XE1	1588	5827	
J1-028	1990年	JT151F	ジェミニ	4XC1	1471	6408	
J1-029	1990年	JT191F	ジェミニ	4XE1	1588	6409	
J1-030	1990年	JT191S	ジェミニ	4XE1	1588	6410	ターボ付
J1-031	1990年	JT641F	ジェミニ	4EE1	1686	6411	ターボ付
J1-032	1991年	JT221F	ピアッツァ	4XF1	1809	6755	
J1-033	1992年	JT191S	ジェミニ	4XE1	1588	6410	ターボ付、エンジンボルト、コモンレバー、エキゾースト バルブ、コントロール、フアンベルトのデレリアー(ワン取) 追加シキヤク製造機装着、エンジンボルト、コモンレバー、エキゾースト バルブボルト調整処理、ピストン、コントロール、フアンベルト、フアンベルト マニフェルターバー(ワン取)
J1-034	1992年	JT191F	ジェミニ	4XE1	1588	6409	

スズキ(株)

JAF登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JS-015	1988年	AA34S	カルタスGTi	G13B	1298	5989	
JS-020	1990年	AF34S	カルタスGT4WD	G13B	1298	6259	4WD
JS-021	1990年	CN21S	アルト	F6A	657	6466	ターボ付、2WD
JS-022	1990年	CP21S	アルト4WD	F6A	657	6467	ターボ付、4WD
JS-023	1990年	CN31S	セルボ・モード	F6B	658	6610	ターボ付、4気筒ツインカム
JS-024	1990年	CP31S	セルボ・モード4WD	F6B	658	6611	ターボ付、4気筒ツインカム、4WD
JS-025	1992年	AA44S	スズキカルタス	G10	993	5987	
JS-026	1992年	E411R	スズキカブチーノ	F6A	657	6894	ターボ付
JS-027	1992年	CR22S	スズキアルト	F6A	657	6887	ターボ付、4WD
JS-028	1992年	CS22S	スズキアルト	F6A	657	6890	ターボ付、4WD
JS-029	1992年	CM22V	スズキアルトワークスR	F6A	657	6894	ターボ付
JS-030	1992年	CP32S	スズキセルボ・モード	F6B	658	6892	ターボ付、リヤディスタクブブレーキ、4WD
JS-031	1992年	CN32S	スズキセルボ・モード	F6B	658	6889	ターボ付、リヤディスタクブブレーキ
JS-032	1994年	HA21S	アルトワークスRS/Z	K6A	658	7820	ターボ付、2WD、DOHC3気筒
JS-033	1994年	HB21S	アルトワークスRS/Z	K6A	658	7821	ターボ付、4WD、DOHC3気筒
JS-034	1994年	TA11W	エスクードハードトップV6-2000	H20A	1998	7901	4WD、DOHC V型6気筒EPI
JS-035	1994年	TD11W	エスクードノーマドV6-2000	H20A	1998	7902	4WD、DOHC V型6気筒EPI
JS-036	1994年	TA31W	エスクードハードトップ2000ディーゼルターボ	RF	1998	7903	4WD、4気筒、燃料噴射
JS-037	1994年	TD31W	エスクードノーマド2000ディーゼルターボ	RF	1998	7904	4WD、4気筒、燃料噴射
JS-038	1995年	GA11S	カルタスクレセント	G13B	1298	7800	2WD、EPI
JS-039	1995年	GA21S	カルタスクレセント	G15A	1493	7801	2WD、EPI
JS-040	1995年	GB21S	カルタスクレセント	G15A	1493	7802	4WD、EPI
JS-041	1995年	HB21S	アルトワークスR	K6A	658	7821	4WD、ターボ変更、クロスレシオミッション
JS-042	1995年	HA21S	アルトワークスRS/Z	F6A	658	7820	4WD、ターボ変更、ターボ付
JS-043	1995年	HB21S	アルトワークスRS/Z	K6A	658	7821	外観変更、ターボ付
JS-044	1995年	HB21S	アルトワークスR	K6A	658	7821	外観変更、ターボ付、4WD
JS-045	1998年	HB21S	アルトワークスR	K6A	658	7821	外観変更、ターボ付、4WD
JS-046	1999年	HA22S	スズキアルトワークス	K6A	658	9190	軽自動車新規格サイズ、外観変更、ターボ付
JS-047	1999年	HN21S	スズキKei	K6A	658	9224	軽自動車新規格サイズ、新車、ターボ付
JS-048	2001年	HT15S	スィフト	M13A	1328	10452	2WD・4WD
JS-049	2001年	RB21S	エリオ	M15A	1490	10889	2WD・4WD
JS-050	2001年	HN22S	Kei	K6A	658	10888	ターボ付、2WD・4WD
JS-051	2002年	HT15S	スィフトRS	M13A	1328	10452	
JS-052	2003年	HT18S	スィフトスポーツ	M15A	1490	11836	
JS-053	2006年	ZC31S	スィフトスポーツ	M16A	1586	11513	

オースチンロンバージャパン(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JIP-001	1987年	741CT	ブジョー205GTI	CT	1579	地審1057	
JIP-003	1988年	10CW	ブジョー309GTI	CW	1904	地審第393号	
JIP-005	1992年	99X	ミニ(ミニ1000)	99H	999	自車768号他 18件	
JIP-006	1992年	99XL	ミニ(ミニ1000)	99M	999	地審1276号他 2件	
JIP-007	1992年	XN12	ローバー(ミニクーパー-1.3)	12H	1271	地審1070号他 4件	
JIP-008	1992年	XN12A	ローバーミニ1.3i	12A	1271	自審20号	
JIP-009	1992年	XP14K4	ローバー(ローバー-114GTI)	14K4	1396	自審255号	

(株)ガレージ伊太利屋

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JIP-002	1987年	L31B5	ランチャ、デルタHF4WD	831B5	1995	地審416	ターボ付、4WD
JIP-004	1988年	L31C5	ランチャ、デルタHF4WD	831C5	1995	地審第805号	ターボ付、4WD

ミツフ自動車(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JIP-011	1992年	964A	ボルシェ 911 カレラ2	62型	3604	地審134号 新型自動車	
JIP-012	1992年	964A	ボルシェ 911 カレラRS	62型	3604	外30820号 地審141号	
JIP-014	1994年	993	ボルシェ 911 クーペ	63型	3600	新型自動車 外30820号	
JIP-015	1996年	993T	ボルシェ 911 ターボクーペ	M6461	3600	自審1434号 新型自動車 外30876号 自審705号 新型自動車 外30897号	ターボ付、4WD

ビー・エム・ダブリュー(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JIP-010	1982年	M5J	BMW M5	36 6S	3530	地審491号	

フォルクスワーゲン アウディ日本(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JIP-013	1983年	THABF	フォルクスワーゲン ゴルフ GTI 16V	ABF	1984	7209 自審1105号	

ポルシェジャパン(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JIP-016	2000年	99663	ポルシェ 911 GT3	63	3600	自審1021号	
JIP-017	2003年	99679	ポルシェ 911 GT3	79	3600	国土審第1487号	

エルシーアイ(株)

J A F 登録No.	登録年	車の型式	車の通称名	エンジン型式	排気量	国土交通省 指定番号	備考
JIP-018	2005年	1117	ロータス エリーゼ111R	2ZZ	1795	国土審第137号	
JIP-019	2005年	1117	ロータス エキシージ	2ZZ	1795	国土審第395号	
JIP-020	2007年	1117	ロータス エキシージS	2ZZ	1795	国土審第354号	
JIP-021	2007年	1119	ロータス エリーゼS	1ZZ	1794	国土審第1520号	